

埋蔵文化財

三日一又

ISSN 0389-3731

奈良国立文化財研究所
埋蔵文化財センター
〒630 奈良市二条町2-9-1

☎ 0742 - 34 - 3931

1983.6.20

41

CAO NEWS

Centre for Archaeological Operations

陶硯関係文献目録



陶 琥 関 係 文 献 目 錄

凡 例

1. この文献目録は、日本出土の陶器（須恵器・土師器・瓦器・陶磁器・転用器を含む土器・陶磁器の器）に関する文献のうち、主に、1901年1月から1982年10月の間に刊行されたものを収録した。
2. この目録は、都府県別文献目録と総論とからなる。都府県別の目録には、冒頭に陶器出土遺跡名とその遺跡所在地、およびその遺跡の種類を記し、次に文献を掲載した。文献が未刊の遺跡例の場合にも、遺跡名・所在地・遺跡の種類等を掲げるよう努めた。総論には、陶器全般について論じたものを主として収録した。
3. 遺跡の配列は、原則として所在地の市町村コード番号順とした。遺跡が複数の市町村にまたがる場合には、その中でコード番号が最も若い市町村の順位に掲載した。
4. 都府県別文献目録には、器の形態・編著者名・書名・発行年を発行年順に並記した。総論の目録には、編著者名・書名・発行所・発行年を発行年順に記した。
5. 遺跡所在地が2つ以上の市・町・村・字にわたる場合には、○○町～□□町等と表記した。
6. 遺跡の種類や器の形態の欄における○○／□□の表記は、○○又は□□のいずれかであることを示し、○○・□□の表記は、○○と□□の両者があることを表わす。器の形態や書名等に関する編者の註記は小文字で表記した。
7. 陶器の形態の表記は、4～9頁に示した分類名称によるものであり、各報告書等に記された表記ではない。器の詳細が文献に示されていない例でも、都府県教育委員会等の協力を得て細別した名称を掲げる様に努めた。なお調査報告が未発表であったり、器が小片であるため、細別ができなかった例の場合には、陶器、円面器、風字器等と記すにとどめた。
8. 編著者名・書名・発行所の一部については次のような省略を行ない、他にもこれに準じたものがある。

埋蔵文化財調査報告書	→埋文報	文化財調査報告書	→文報
宮城県多賀城跡調査研究所	→多賀城研	奈良国立文化財研究所	→奈文研
権原考古学研究所	→権原考古研	九州歴史資料館	→九歴資料館

9. 本目録作成にあたっては、各都道府県教育委員会・関係市町村教育委員会・石井則孝・小田富士夫・吉岡康暢氏の御協力をいただいた。記して感謝したい。
10. この目録は、埋蔵文化財センター山中敏史を中心として編集したものである。誤記・遗漏等については後日改めて補足・訂正したいので、未収録の文献や遺跡例、誤脱の訂正など、当センターまで御連絡いただきたい。

表1・表2(120~123頁) 凡例

1. 表1は、陶器出土遺跡の種類ごとの数をまとめたものである。表示した遺跡の種類の内訳は次のとおりである。

宮・官衙	一宮・京・地方官衙	城柵	一城柵・山城・城館・水城
寺院	一寺院・寺院附属施設	集落	一集落・豪族居館
墳墓	一古墳・土壙墓ほか	窯	一窯
散布地	一遺物散布地・包含地	その他	一莊家・津・牧・祭祀跡・製鉄跡ほか

2. 表1の各欄の太字体数字は、その種類に含まれると論じられている遺跡の数を示している。

()内の明朝体数字は、それ以外の種類の遺跡である可能性も考えられている遺跡数で、左側数字の内数である。

3. 表1右端の「転用窯のみ出土」欄は、遺跡総数のうち転用窯だけが出土している遺跡の数である。

4. 表2の陶器の種類の内訳は次のとおりである。

圓足	一圓足窯・二面圓足窯	低圓足・無脚	一低圓足窯・無脚窯
二面風字	一二面平頭風字窯・二面円頭風字窯・二面舟形風字窯		
その他未詳	→その他の窯(猪面窯を除く)	・形態未詳の窯	

5. 表2の明朝体数字は、円面窯・風字窯における形態別遺跡数である。円面窯小計および風字窯の小計には、詳細不明で細別できなかった円面窯・風字窯の出土遺跡数も含まれている。

6. 遺跡数を数えるにあたっては、寺院跡を除く京内遺跡は、条坊の各坊単位を1遺跡とみなし、窯跡については、窯1基を1遺跡とするのを原則とした。

陶 琺 の 分 類

陶 琺 の 分 類 にあたっては、今里幾次（「播磨辻井廃寺址の古陶 琺 - 日本上代円面 琺 の型式分類」について - 『史迹と美術』189・1948年）・内藤政恒（「調度 琺 - 『新版考古学講座』7・1970年）・石井則孝（「陶 琺 について - その1 - 『史館』1・1973年）・橋崎彰一（「日本古代の陶 琺 - とくに分類について - 『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』1982年）諸氏の論考を参照した。しかし、分類の基準や用語等について諸氏異なる点が多いので、この埋蔵文化財ニュースでは、陶 琺 をまず平面形態の差異によって円面 琺 ・円形 琺 ・楕円 琺 ・風字 琺 ・形象 琺 ・方形 琺 ・その他（猿面 琺 ・兔面 琺 など）・転用 琺 の8群に振りに大別し、次に各群を脚などの有無や形状によって細別することとした。以下、各群の分類基準および上記諸氏分類による諸型式との関係について述べる。なお、 琺 の用語を次のように定めておくこととする。

陸：墨を磨る面。　海：水・墨汁を貯えるくぼみ。　　鏡面：鏡の主要な面。陸と海とを明確に分けたものと、その区別が不明瞭なものとがある。　　堤：鏡面に設けられた突帯。　鏡頭・鏡尻：楕円 琺 ・風字 琺 ・形象 琺 （八花 琺 を除く）・方形 琺 については、海のある方の端を鏡頭、その逆側の端を鏡尻とよぶ。　　縦・横：鏡面の長軸方向を縦、短軸方向を横とよび、「縦方向に堤をつける」等と表現する。　　短脚：棒状の短い脚を短脚とよぶ。

A. 円面 琺

鏡面が円形であって陸が中央にあり、その周囲を海が取り巻いた形態をとる一群。陸には、水平なもの、中高のもの、中央をくぼめたものがある。

圓足 琺（図1～4）　中国考古学でいう圓足、すなわち輪状の台脚を有する一群。後述の低圓足 琺 とくらべて台脚は高い。台脚に「透し」をもつものともないものとがある。今里・内藤・石井・橋崎分類の「透脚 琺 」には相当する。本類は、橋崎氏の指摘するように、陸の周縁に幅の狭い堤を設けて陸と海とを区画する有堤式（2・3）と、堤を設けない無堤式（1・4）とに分かれる。後者はさらに、溝状の海を有するもの（1）と、陸からゆるやかに下降して海となるもの（4）とに分類できる。

二面圓足 琺（図12）　圓足 琺 の鏡面を堤によって左右に二分したもの。

低圓足 琺（図5・6）　圓足の著しく低い一群。今里分類の「短脚 琺 」、橋崎分類の「低脚 琺 」に相当する。有堤式（5）と無堤式（6）とがある。

無脚 琺（図7・8）　脚の付かない円面 琺 。今里・橋崎分類の「無脚 琺 」に相当する。有堤式（7）と無堤式（8）とがある。

跨脚 琺（図14・15）　3ないし30個内外の獸脚を付け、台脚下端を輪状の圓台に固定した一群。内藤・橋崎分類の「跨脚 琺 」に相当する。有堤式と無堤式（14・15）とがある。本類には鏡部と台脚部の両者を別々に作って結合したもの（14）と、両者を連続的に成形した後、台脚部下半に粘土を巻き付け、透し孔を刺り、三角柱状の獸脚を作り出したもの（15）との2種が

ある（奈文研『平城宮発掘調査報告』Ⅶ 1976年 参照）。

獸脚硯（図10・11） 3個ないし10個内外の獸脚を付けるが、脚下端に圓台を設けない一群。内藤分類の「圓面硯第4類」、柄崎分類の「獸脚硯」の一部に相当する。有堤式（10）と無堤式（11）とがある。

杯皿形硯（図13） 杯・皿や高杯の口縁部上面を硯面で遮蔽した形態のもの。

提瓶形硯（図16） 把手付の圓面硯で、提瓶を横にし、体部片面を硯面としたような形態のもの。把手部に筆立てまたは墨立ての穴を穿ったものがある。

B. 圓形硯

硯面は圓形であるが、圓面硯に含めない一群。硯面が傾斜するものと水平のものとがある。

二面單脚圓形硯（図17） 砯面を傾斜させ、一方を海、他方を陸とし、海と陸とを壇断する堤によって硯面を二分したもの。硯面の傾斜は、裏面に付した横長の單脚による。

双脚圓形硯（図18） 単脚圓形硯と同様、硯面が傾斜する。硯面の傾斜は、裏面に付した2個の短脚による。柄崎分類の「第二種第三類圓形硯」に相当する。

三脚圓形硯 圓形皿状の硯面の一部をくぼめて海としたもので、陸は水平。裏面に扁平な脚3個を設ける。柄崎分類の「獸脚硯C形態」に相当する。

四脚圓形硯（図19） 砯面を傾斜させ、一方を海、他方を陸としていたらしいが、完形品がなく明確でない。有堤式である。裏面に4個の短脚を付ける。

圓足圓形硯（図9） 圓足硯に似ているが、硯面が平坦で海・陸の区別のないもの。

低圓足圓形硯 圓足圓形硯に似ているが、圓足の著しく低いもの。

C. 橋円硯

硯面が橋円形状を呈する一群。硯面が水平なものと傾斜するものとがある。

無脚橋円硯 脚のない橋円硯。水平な陸を有する例がある。

双脚橋円硯（図20） 裏面に短脚2個を付け、硯面を傾斜させ、一方を海、他方を陸としたもの。

四脚橋円硯（図21） 2本の細長い堤状の脚のそれぞれ中央を強状に削って四脚を作り出した例がある。陸はほぼ水平。海・陸を区画するとみられる横方向の堤がある。

D. 風字硯

平面形が漢字の「風」の形に似ているのでこの名がある。陸は傾斜し、硯尻で最も高い。陸の裏面の硯尻に2個の短脚を付けて硯面を傾斜させるのが一般的であるが、裏面硯頭寄りにも1ないし2個の短脚をつけるもの（三脚・四脚）や陸の裏面周縁に堤状の脚を付したもの（堤状脚）もみられる。

平頭風字硯 (図27・30) 平面形が隅丸長方形あるいは隅丸台形状の形態をとり、硯頭は円みが少なく比較的平坦な一群。石井分類の「風字硯第二類」の一部、橋崎分類の「定形硯」の一部に相当する。海と陸の境に堤を付けた有堤式 (27) と、堤のない無堤式 (30) とに分かれれる。

二面平頭風字硯 (図31) 平頭風字硯の硯面を縦方向の堤によって左右に二分するもので、縦堤二面平頭風字硯の略称。橋崎分類の「二面硯」の一部に相当する。

三面平頭風字硯 平頭風字硯の硯面をT字形の堤によって三分割したもの。

花頭硯 (図28) 砚頭を花弁の先のようにわずかに尖らせたもの。石井分類の「風字硯第二類」、橋崎分類の「変型硯」に相当する。有堤式と無堤式 (28) とに分かれれる。

円頭風字硯 (図29) 平面形が馬蹄形状を呈し、硯頭が円弧状をなす一群。有堤式 (29) と無堤式とがある。

二面円頭風字硯 (図32~34) 砚面を堤によって二分した円頭風字硯。二面平頭風字硯と同様、硯面を縦方向の堤で二分したものを縦堤二面円頭風字硯 (32) とよぶ。これに対して、横方向の堤で硯面を硯頭側と硯尻側とに二分するものを横堤二面円頭風字硯 (33) 、L字状の堤によって硯面を大・小二区画に区分したものを曲堤二面円頭風字硯 (34) と称する。橋崎分類の「二面硯」の一部に相当する。本類のうち縦堤二面円頭風字硯が最も一般的なものであるので、この目録では、これを二面円頭風字硯と略称で表記することにした。

舟形風字硯 (図35) 砚頭が舳先状に細まる形態のもの。硯面を縦方向の堤で二分したもののが知られており、これを二面舟形風字硯とよぶ。

E. 形象硯

動物・宝珠・花などを象った形態をとる一群。

鳥形硯 (図39~41) 鳥を象った硯。羽毛を描いた蓋 (40) の付く例がある。

亀形硯 (図36) 亀を象った硯。蓋 (36) の出土例がある。

獸形硯 獣類を象った硯。羊を象った羊形硯 (表紙図参照) などがある。

宝珠硯 (図37) 平面形が宝珠形状を呈する硯。石井・橋崎分類の「宝珠硯」にあたる。

八花硯 (図38) 外縁に花弁状の切り込みがあり、平面形が花形状を呈するもの。石井分類の「八花硯」に相当する。

F. 方形硯

平面形が長方形またはそれに近いもの。陸が水平のものと傾斜するものとがある。

長方硯 (図22・24・25) 風字硯と同様に一方を陸、他方を海とするが、陸が傾斜するもの (22・25) と傾斜しないもの (24) とがある。陸の裏面に脚を設けないもの (22・24) と、縁に堤状の脚を作り出すもの (25) とがある。橋崎分類の「長方硯」に相当する。

双脚方形硯 平面長方形で、裏面に付けた2個の短脚で硯面を傾斜させるもの。

四脚方形硯 (図23) 平面長方形で硯面を傾斜させたとみられるもので、裏面の硯頭・硯尻に各2個の短脚を付ける。L字形の堤で硯面を大・小二区画に区分した曲堤二面四脚方形硯がある。

G. その他

上記の硯以外の形態をとる硯で、後述する転用硯を除くもの。

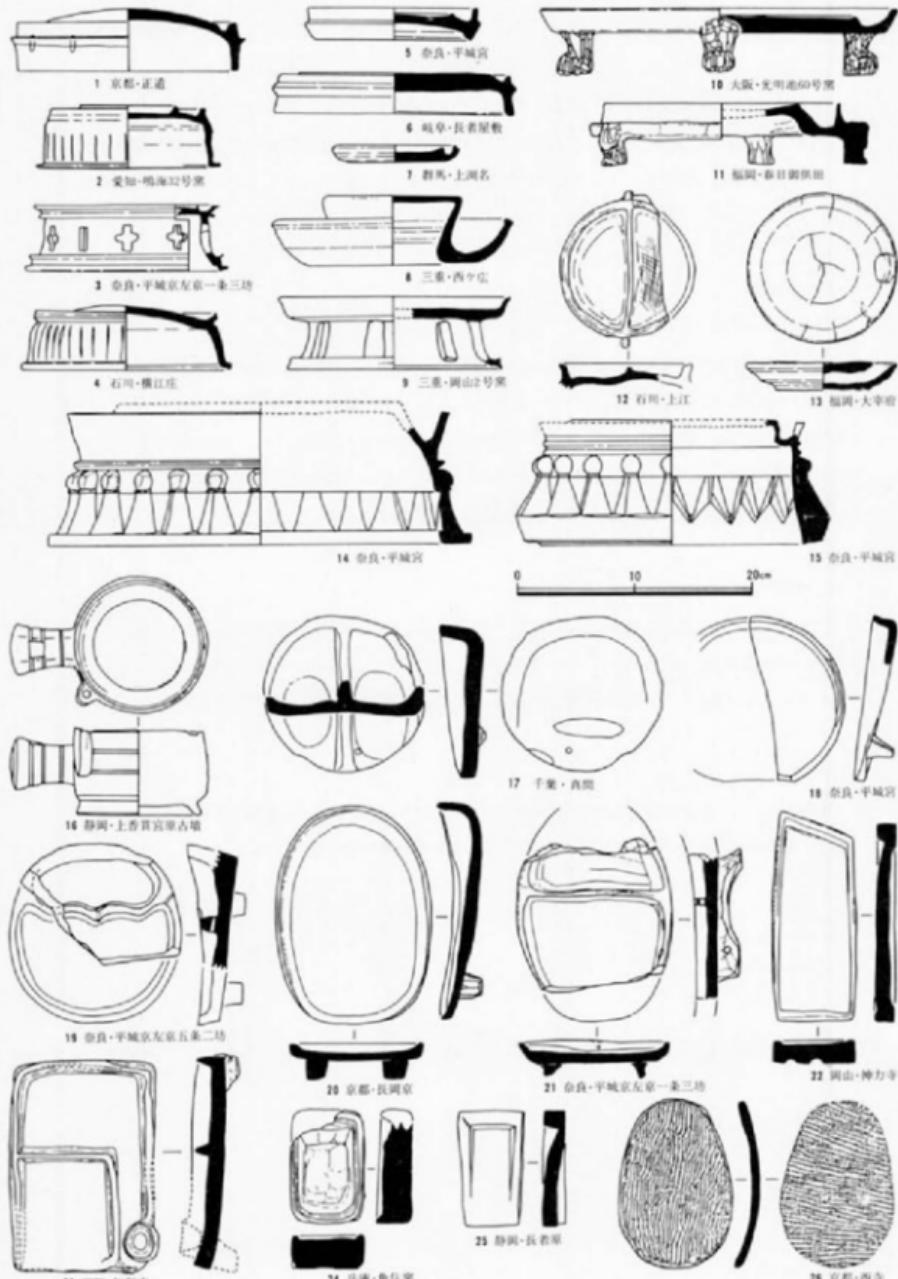
猿面硯 (図26) 平面楕円形あるいは風字形で、須恵器の叩き目と同様に硯面に同心円叩き文、裏面に平行叩き目文を施すのが一般的である。木製の枠にこれをはめた例が知られている。本類が、須恵器の甕などの破片を転用したものと本来硯として作ったものとの両者を含むか、そのいすれかについては議論がわかっている。猪崎分類の「猿面硯」に相当する。

兎団硯 砯面を兎の体にみたてて、周縁に耳などを描いたもの。

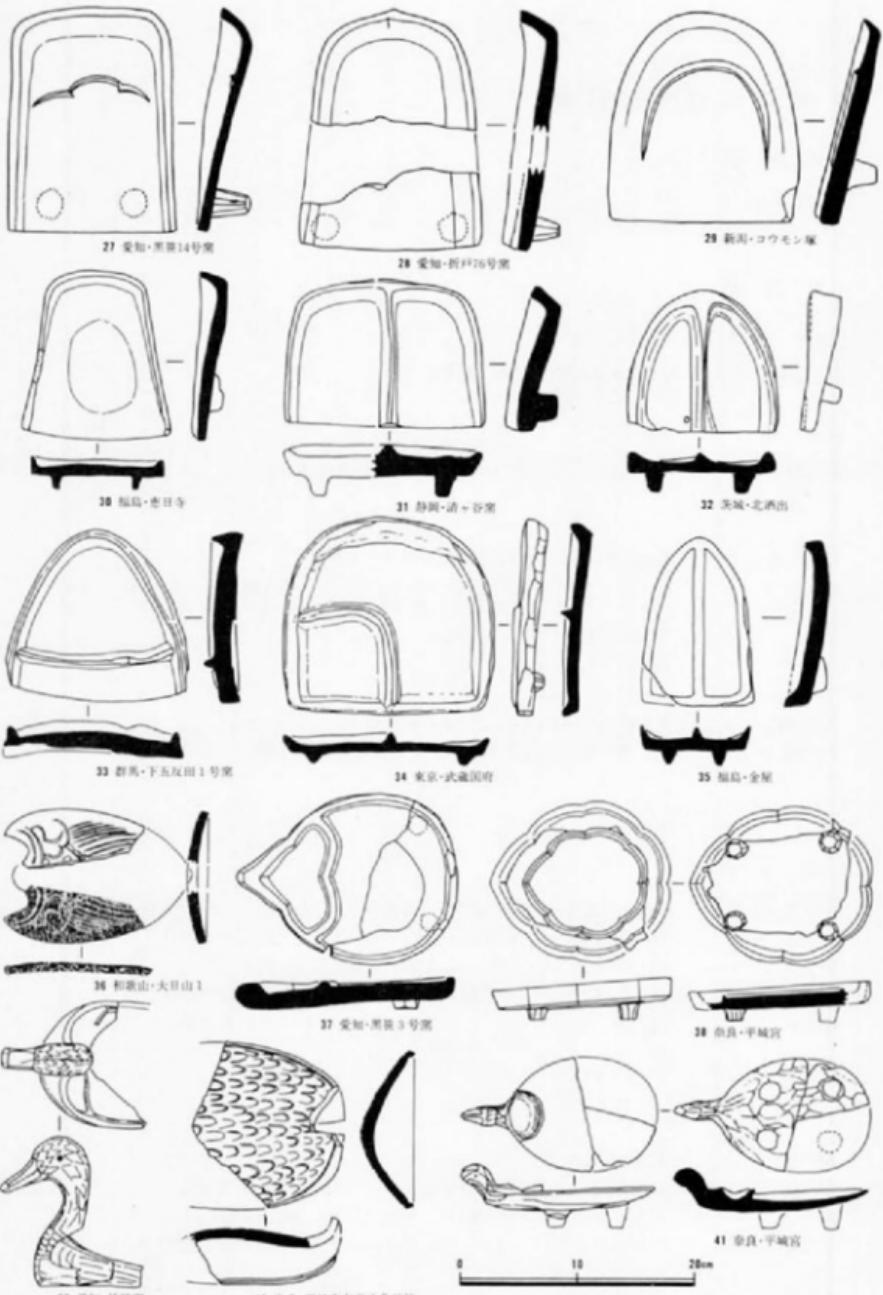
H. 転用硯

土器類(杯・杯蓋等)を硯として転用したもの。正倉院文書に「杯蓋硯」とみられるように、本来、硯として使用する目的をもって作られた可能性のあるものも含まれるが、遺物としての形状からは転用品との判別が困難であるので、これらをも転用硯とみなしておく。

陶硯分類図は、各道跡の報告書等に掲載された実測図に基づき、それに一部加筆・修正を加えて作図したものである。各図の引用文献については、本目録の各道跡欄を参照されたい。



圖足碗 (1~4) 二面足碗 (12) 低圓足碗 (5, 6) 無脚碗 (7, 8) 跳脚碗 (14, 15) 雜脚碗 (10, 11)
杯盤形碗 (13) 楊柳形碗 (16) 单脚内形碗 (17) 双脚内形碗 (18) 四脚内形碗 (19) 圈足内形碗 (12)
反脚内形碗 (20) 四脚指内形碗 (21) 長脚碗 (22, 24, 25) 四脚方形碗 (26) 雜面碗 (26)



平底風字碗 (27~30) 花彌風字碗 (28) 円彌風字碗 (29) 二面平彌風字碗 (31) 二面内彌風字碗 (32~34)
二面舟形風字碗 (35) 鳥形碗 (39~41) 龜形碗 (36) 宝珠碗 (37) 八花碗 (38)

* 都府県別文献目録

北海道

出土例なし

青森県

遺跡名	所在地	道路の種類	
小友遺跡	弘前市大字小友字宇田野 198 番地	集落	
硯の形態	編著者名	書名	発行年
転用硯	弘前市教委	『弘前市小友遺跡発掘調査報告書』	1981

鳥海山遺跡	南津輕郡平賀町大字沖館字比山館 62・113 番地	集落	
転用硯	県教委	『鳥海山遺跡発掘調査報告書』東北縦貫自動車道青森 県内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ『県埋文報』32	1977
転用硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

古館遺跡	南津輕郡碇ヶ関村大字古懸字沢田館岸 46	集落	
転用硯	県教委	『碇ヶ関村古館遺跡発掘調査報告書』『県埋文報』54	1980

岩手県

太田方八丁遺跡	盛岡市中太田～下太田～上鹿妻～本宮	志波城	
圓足硯	盛岡市教委	『太田方八丁遺跡 昭和52年度発掘調査概報』	1978
圓面硯	盛岡市教委	『太田方八丁遺跡 昭和54年度発掘調査概報』	1980
圓足硯	盛岡市教委	『志波城跡 I 太田方八丁遺跡範囲確認調査報告』	1981
圓足硯	県教委	『太田方八丁遺跡(志波城跡) 東北縦貫自動車道関係 埋蔵文化財調査報告書』『県文報』68	1982
圓面硯、風字硯	盛岡市教委	『志波城跡 昭和56年度発掘調査概報』	1982

胆沢城跡	水沢市佐倉河	胆沢城	
圓足硯	内藤政恒	『調度 砚』新版考古学講座 7 有史文化 下	1970
風字硯	市史編纂委	『胆沢城跡』『水沢市史』I 原始～古代	1974
転用硯	水沢市教委	『第23次発掘調査』『第25次発掘調査』『胆沢城跡 昭和 51年度発掘調査概報』	1977
転用硯	水沢市教委	『第33次発掘調査』『胆沢城跡 昭和53年度発掘調査概 報』	1979

圓足鏡、風字鏡、転用鏡 水沢市教委 「第35次発掘調査」「第36次発掘調査」「胆沢城跡 昭和 54年度発掘調査概報」

相去遺跡群 あひり 相去遺跡群	北上市相去町字高前地	集落 窯業関連?	
平頭風字鏡 四 脚	県・市教委 「相去遺跡 古代集落跡の発掘」現地説明会資料		1973
平頭風字鏡 四 脚	北奥古代文化研究会 「北上市の原始・古代の遺跡」		1974
平頭風字鏡 四 脚	五島美術館 「日本の陶鏡」		1978

瀬谷子遺跡群 せのほり 瀬谷子遺跡群	江刺市種瀬	窯	
風字鏡	大川 清	『岩手県江刺市瀬谷子窯跡群第2次緊急調査概報』江刺市教委刊	1970

水沢山1号窯 みずわさん1ごう窯		* 别称 爲ノ木遺跡	
風字鏡 瓦質	早稲田大学	『爲ノ木遺跡第2次調査略報』早稲田大学考古学研究室略報 II	1957
風字鏡	大川 清	『岩手県江刺郡瀬谷子窯業遺跡(第2次調査)』『日本考古学年報』9 昭和31年度 日考協刊	1961

落合Ⅱ遺跡 おちあい 落合Ⅱ遺跡	江刺市愛宕字落合	集落/公の機関(郡衙)	
転用鏡	県 教 委	『東北新幹線関係埋蔵文化財報告書』VI 『県文報』50	1980

徳丹城跡 とくたんじょう跡	紫波郡矢巾町大字西徳田	徳丹城	
風字鏡	板橋 源	『徳丹城跡第14次緊急発掘調査略報』矢巾町教委刊	1972
転用鏡	矢巾町教委	『徳丹城跡第22次発掘調査現地説明会資料』	1982

宮 城 県			
小田原窯跡群 おだわら 小田原窯跡群		窯	
安養寺中圓窯 あんようじなかまわら窯	仙台市應町小田原字安養寺中20番地		
双脚方形鏡 瓦 鏡	東北学院大學東北文化研究所	『宮城県仙台市應町小田原字安養寺中圓瓦窯址群出土品目録』東北学院大學東北文化研究所考古學研究資料目録II 3・4号窯	1968
双脚方形鏡 瓦 鏡	古窯跡研究会	『古窯跡の分布現状報告 10. 安養寺中圓窯跡』『陸奥國官窯跡群一合の原古窯跡群調査研究報告』『其研究報告』2 3・4号窯	1973

圓足硯、方形硯 瓦硯	古窯跡研究会	「仙台市台の原・小田原窯跡群の研究」[陸奥國官窯跡群] II 「研究報告」4	1976
方形硯	工藤雅樹	「東北地方の陶硯」[日本の陶硯] 五島美術館刊	1978

かにきりゆか 蟹沢中窯	仙台市蟹沢		
圓足硯	古窯跡研究会	「蟹沢中瓦窯跡発掘調査報告書」[研究報告] I	1972
圓足硯	古窯跡研究会	「古窯跡の分布現状報告 8.蟹沢中窯跡」[蟹沢中瓦窯跡発掘調査報告書抄] [陸奥國官窯跡群-台の原古窯跡群調査研究報告-] [研究報告] 2	1973
圓足硯	古窯跡研究会	「陸奥國官窯跡群」II 「研究報告」4	1976

よへいやか 与兵衛沼窯	仙台市蟹沢		
風字硯	内藤政恒	「仙台市台ノ原・小田原瓦窯址群と出土の古瓦(二)」[歴史考古] II 日本歴史考古学会刊	1964
風字硯	古窯跡研究会	「古窯跡の分布現状報告 6.与兵衛沼窯跡」[陸奥國官窯跡群-台の原古窯跡群調査研究報告-] [研究報告] 2	1973
風字硯	古窯跡研究会	「仙台市台ノ原・小田原窯跡群の研究」[陸奥國官窯跡群] II 「研究報告」4	1976

ごくせん	五本松窯	仙台市荒巻字五本松		
円面硯、風字硯	古窯跡研究会	「古窯跡の分布現状報告 3.五本松窯跡」[台ノ原五本松窯跡] [陸奥國官窯跡群-台ノ原古窯跡群調査研究報告-] [研究報告] 2	1973	
圓足硯、二面風字硯	仙台市教委	「五本松窯跡発掘調査報告書」[仙台市文報] 6		1973
円面硯、風字硯	古窯跡研究会	「仙台市台ノ原・小田原窯跡群の研究」[陸奥國官窯跡群] II 「研究報告」4		1976

じんめいしゃく	神明社窯	仙台市原町小田原		
円面硯	仙台市教委	「五本松窯跡発掘調査報告書」[仙台市文報] 6		1973
円面硯	仙台市教委	「堤町窯跡B地点」[仙台平野の遺跡群 I -昭和56年度発掘調査報告書-] [仙台市文報] 37		1982

けいこう	橋江遺跡	仙台市橋江 105-1 ほか	集落・工房	
圓足硯、双脚橋 円硯、風字硯、 双脚長方？硯	仙台市教委	「橋江遺跡発掘調査報告書 造瓦所の調査」[仙台市文報] 18		1980

あだふる	小田原窯	仙台市原町小田原		
平頭風字硯	帝室博物館	『天平地室』		1937

平頭風字硯	内藤政恒	「本邦古硯雑考」『考古学』10-6 東京考古学会刊	1939
平頭風字硯	内藤政恒	『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
平頭風字硯	内藤政恒	「東北地方新発見の陶硯二面について」『考古学雑誌』38-5・6 日本考古学会刊	1952
平頭風字硯	奈 良 博	『天平の地宝』 朝日新聞社刊	1961

堤町窯跡B地点	仙台市堤町	窯	
平頭風字硯	仙台市教委	「堤町窯跡B地点」『仙台平野の遺跡群 I 昭和56年度 発掘調査報告書』『仙台市文報』37	1982

郡山遺跡	仙台市郡山町三丁目	陸奥国名取郡衙／城柵	
圓足硯	早坂春一	「郡山遺跡」第6回古代城柵官衙遺跡検討会資料『古代城柵官衙遺跡検討会刊』	1980
圓足硯	仙台市教委	「郡山遺跡」『年報』I 昭和54年度『仙台市文報』23	1980
圓足硯	仙台市教委	「郡山遺跡」昭和56年度発掘調査概報『仙台市文報』38 1982	
圓足硯	仙台市教委	「郡山遺跡」昭和57年度発掘調査概報『仙台市文報』46 1983	

陸奥国分寺	仙台市木ノ下	寺院	
風字硯	内藤政恒 ^著	「陸奥国分寺」『国分寺の研究』上 考古學研究会刊	1938
風字硯	内藤政恒	「本邦古硯雑考」『考古学』10-6 東京考古学会刊	1939
平頭風字硯	内藤政恒	『本邦古硯考』 養徳社刊	1944

南小泉遺跡	仙台市遠見堀～南小泉～古城	集落／官衙？	
転用硯	仙台市教委	「南小泉遺跡」『仙台市文報』35	1982
風字硯	仙台市教委	「南小泉遺跡」青葉学園建設工事に伴う発掘調査報告『仙台市文報』55	1983

岩切鴻ノ巣遺跡	仙台市岩切字鴻巣	集落	
圓足硯	県 教 委	「岩切鴻ノ巣遺跡」『東北新幹線関係遺跡調査報告書』『県文報』35	1974

旧男子師範学校裏	仙台市梅田町	未詳	
風字硯	内藤政恒	「東北地方新発見の陶硯二面について」『考古学雑誌』38-5・6 日本考古学会刊	1952
風字硯	奈 良 博	『天平の地宝』 朝日新聞社刊	1961

下の内遺跡	仙台市富沢字下ノ内	集落	
圓足硯	仙台市教委	「仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報」II『仙台市文報』56	1983

燕沢遺跡 風字観	仙台市燕沢三丁目 仙台市教委 「燕沢遺跡」『仙台市文報』61	官衙？	
			1983
名生館遺跡 風字観、転用観	古川市大崎字城内～明生館ほか 多賀城研	陸奥国玉造郡衙／玉造柵 『名生館遺跡I -玉造柵跡推定地-』『多賀城関連遺跡 発掘調査報告書』6	1981
円面観		『河北新報』11月28日記事 多賀城研1982年調査	1982
大崎遺跡 平頭風字観	古川市大崎字名生北館 内藤政恒	城柵／官衙 『東北地方新発見の陶窯二面について』『考古学雑誌』38-5・6 〔日本考古学会刊〕	1952
陶窯	県教委	『宮城県遺跡地名表』『県文報』28	1973
平頭風字観	五島美術館	『日本の陶窯』	1978
清水遺跡 圓足観、転用観	名取市田高字清水 県教委	集落 『清水遺跡』『東北新幹線関係遺跡調査報告書』V 〔県文報〕77	1981
多賀城跡 風字観	多賀城市市川～浮島 内藤政恒	陸奥国府 『本邦古窯難考』『考古学』10-6 東京考古学会刊	1939
風字観	内藤政恒	『本邦古窯考』 養徳社刊	1944
風字観	伊藤信雄	『多賀城跡の発掘』『月刊文化財』39 第一法規出版刊	1966
円面観	多賀城研	『多賀城跡 内城南門地区発掘調査概要』第5次調査	1969
圓足観、圓足円形観、平頭風字観、土師質観含む	多賀城研 ¹²⁾	『多賀城跡-昭和44年度発掘調査概報』『多賀城研年報』1969 第5次、第6次、第7次発掘調査	1970
圓足観	内藤政恒	「調度 瓦」新版考古学講座』7 有史文化 下	1970
圓足観、平頭風字観、転用観	多賀城研	『第8次発掘調査』『第10次発掘調査』『多賀城跡-昭和45年度発掘調査概報』『多賀城研年報』1970	1971
円面観、平頭風字観	多賀城研	『第12次発掘調査』『多賀城跡-昭和46年度発掘調査概報』『多賀城研年報』1971 県教委 ¹³⁾ 刊	1972
圓足観、転用観	多賀城研	『第15次発掘調査』『第16次発掘調査』『第18次発掘調査』『多賀城跡-昭和47年度発掘調査概報』『多賀城研年報』1972 県教委 ¹⁴⁾ 刊	1973
圓足観、平頭風字観、円頭風字観、転用観	多賀城研	『第19次発掘調査』『第20次発掘調査』『第21次発掘調査』1974 『第22次発掘調査』『多賀城跡-昭和48年度発掘調査概報』『多賀城研年報』1973 県教委 ¹⁵⁾ 刊	1974
円面観	多賀城研	『第23次発掘調査』『多賀城跡-昭和49年度発掘調査概報』『多賀城研年報』1974 県教委 ¹⁶⁾ 刊	1975
円面観、風字観	多賀城研	『第28次発掘調査現地説明会資料』多賀城西南隅・五萬崎地区』	1976
圓足観、風字観、二面風字観、転用観	多賀城研	『多賀城跡-昭和57年度発掘調査概報』『多賀城研年報』1976 第28次発掘調査、第29次発掘調査	1977

團足硯, 平頭風字硯, 二面風字硯, 土師質, 転用硯	多賀城研	「第30次発掘調査」「第31次発掘調査」「多賀城跡－昭和52年度発掘調査概報－」「多賀城研年報」1977 県教委 ^b 刊	1978
團足硯, 平頭風字硯, 円頭風字硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
團足硯, 平頭風字硯, 転用硯	多賀城研	「第32次発掘調査」「第33次発掘調査」「多賀城跡－昭和53年度発掘調査概報－」「多賀城研年報」1978	1979
團足硯	多賀城研	「第34次発掘調査」「多賀城跡－昭和54年度発掘調査概報－」「多賀城研年報」1979 県教委 ^b 刊	1980
團足硯, 風字硯, 二面風字硯	多賀城研	『多賀城跡政庁跡図録編』1963・65・68～70・72・73 1～6 1980 9・15・19次調査分 県教委 ^b 刊	1980
円面硯	多賀城研	『第36次発掘調査現地説明会資料 政府東方作貢地区』1980	1980
團足硯, 平頭風字硯, 風字硯, 猪面硯, 転用硯	多賀城研	『第36次発掘調査』第37次発掘調査「多賀城跡」「多賀城研年報」1980 県教委 ^b 刊	1981
円面硯, 風字硯	佐藤則之	「多賀城跡第39次発掘調査 作貢地区」「第8回古代城柵官衙遺跡検討会」『古代城柵官衙遺跡検討会刊』	1982
転用硯	橋崎彰一	「古代日本の陶硯－とくに分類について－」「考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集」平凡社刊	1982

た かほき 多賀城庵寺	多賀城市高崎字上野～坂下	寺院
平頭風字硯	県教委『多賀城跡調査報告Ⅰ 多賀城庵寺跡』吉川弘文館刊	1970

た かほき 市川橋遺跡	多賀城市市川字伏石	多賀城関連施設
風字硯	県教委『市川橋・山王遺跡』宮城県文化財発掘調査略報 昭和53年度『県文報』57	1979
團足硯	市教委『市川橋遺跡』高橋・市川橋遺跡調査報告書－昭和56年度発掘調査報告書－』	1982

た かほき 東山遺跡	刈田郡藏王町大字矢附字東山	集落
転用硯	県教委『東山遺跡』東北自動車道関係遺跡調査報告書』V『県文報』81	1981

さとものう 山王遺跡	宮城郡松島町山王～南宮	集落
風字硯	県教委『宮城県遺跡地名表』『県文報』28	1973

はなまきんせき 八幡崎B遺跡	宮城郡利府町利府字八幡崎	集落
團足硯	県教委『八幡崎B遺跡』東北新幹線関係遺跡調査報告書』II『県文報』62	1980

かのう 鳥屋窯跡	黒川郡大町鶴巣鳥屋字天が沢	窯
-------------	---------------	---

圓足硯	東北学院大学東北文化研究所	『宮城県黒川郡大和町鳥屋古窯址出土品目録』『東北学院大学東北文化研究所考古学研究資料目録』2 1号窯	1968
圓足硯	大和町教委	『宮城県黒川郡大和町鳥屋遺跡調査報告』昭和42年度 埋文報	1972
円面硯	古窯跡研究会	『宮城県内に於ける窯跡の分布と問題点』『陸奥国官窯跡群』II『研究報告』4	1976

亀岡遺跡	黒川郡大衡村大衡字龜岡	官衙	
圓足硯、転用硯	東北学院大学考古学研究部	『亀岡遺跡調査概要』第4回古代城柵官衙遺跡検討会資料『古代城柵官衙遺跡検討会刊	1972

大小寺古墳群	黒川郡大郷町籍崎字原	古墳	
円面硯	県教委	『宮城県遺跡地名表』『県文報』28	1973

城生遺跡	加美郡中新田町城生	陸奥国加美郡衙 玉造柵 色麻柵	
圓足硯	町教委	『城生遺跡』『中新田町文報』2	1973
圓足硯	町教委	『城生遺跡(第三次)』現地説明会資料	1979
圓足硯	町教委	『城生柵跡の成果』第6回古代城柵官衙遺跡検討会資料『古代城柵官衙遺跡検討会刊	1980

日の出山窯跡群	加美郡色麻町	窯	
圓足硯	工藤雅樹	『東北地方の陶硯』日本の陶硯、C地点出土 五島美術館刊	1978

一の関遺跡	加美郡色麻町一の関字曾根田	色麻柵	
圓足硯	内藤政恒	『調度 砥』新版考古学講座7 有史文化 下	1970
圓足硯	県教委	『一の関遺跡』『宮城県文化財発掘調査略報』昭和51年度分『県文報』48	1977
円面硯	早坂春一	『一の関遺跡』『日本考古学年報』29 1976年版 日考協刊	1978

上新田遺跡	加美郡色麻町四電字塚谷～上新田	集落 須恵器製作集団と関連	
圓足硯？	県教委	『上新田遺跡』長者原貝塚 上新田遺跡『県文報』78	1981

北長根窯跡	達田郡涌谷町小里字長根南	窯	
陶硯	古窯跡研究会	『宮城県内に於ける窯跡の分布と問題点』『陸奥国官窯跡群』II『研究報告』4	1976
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

いとうじゆ	栗原郡栗館町字城生野唐崎～大堀	伊治城
團足鏡？	多賀城研 「伊治城跡II 昭和53年度発掘調査報告」「多賀城関連 遺跡発掘調査報告書」4	1979
円頭風字鏡	多賀城研 「伊治城跡III 昭和54年度発掘調査報告」「多賀城関連 遺跡発掘調査報告書」5	1980
円面鏡	多賀城研 「伊治城跡『第6回古代城柵官衙遺跡検討会資料』『古代城柵官衙遺跡検討会刊』	1980

かみのくわ	栗原郡高清水町字觀音	集落
團足鏡	県教委 「觀音沢遺跡『東北新幹線関係遺跡調査報告書』IV」「県文報」72	1980

秋田県

あきたじゆ	秋田市寺内	秋田城／出羽国府／秋田郡衙
二面風字鏡	内藤政恒 「本邦古鏡雑考」「考古学」10-6 東京考古学会刊	1939
二面円頭風字鏡 提携	内藤政恒 「本邦古鏡考」養徳社刊	1944
陶鏡	斎藤 忠 「秋田県秋田市秋田城跡（第1次調査）」「日本考古学年報」12 昭和34年度	1964
無脚鏡、転用鏡	内藤政恒 「須恵器利用の鏡について」「考古学雑誌」50-1	1964
転用鏡	秋田市教委 「第10次発掘調査『秋田城跡 昭和48年度秋田城跡発掘調査概報』」	1974
團足鏡、風字鏡、 転用鏡	秋田市教委 「第13次発掘調査」「第14次発掘調査『秋田城跡 昭和49年度秋田城跡発掘調査概報』」	1975
團足鏡、風字鏡、 転用鏡	秋田市教委 「第16次発掘調査」「第17次発掘調査『秋田城跡 昭和50年度秋田城跡発掘調査概報』」	1976
転用鏡	秋田市教委 「第19次発掘調査『秋田城跡 昭和51年度秋田城跡発掘調査概報』」	1977
團足鏡、転用鏡	秋田市教委 「第21次発掘調査」「第23次発掘調査『秋田城跡 昭和52年度秋田城跡発掘調査概報』」	1978
團足鏡、風字鏡、 その他 二面鏡	五島美術館 「日本の陶鏡」	1978
転用鏡	秋田市教委 「第24次発掘調査『秋田城跡 昭和53年度秋田城跡発掘調査概報』」	1979
転用鏡	秋田市教委 「第28次発掘調査『秋田城跡 昭和55年度秋田城跡発掘調査概報』」	1981
転用鏡	秋田市教委 「第33次発掘調査『秋田城跡 昭和56年度秋田城跡発掘調査概報』」	1982

しののめ	秋田市川尻字下夕野	集落
風字鏡	市教委 ¹⁴⁾ 「秋田市下夕野遺跡」	1979

しののめ	秋田市寺内字後城	集落
転用鏡	市教委 ¹⁵⁾ 「後城遺跡発掘調査報告書」	1981

上新城遺跡 圓足硯、低圓足 円形硯	秋田市上新城 五島美術館『日本の陶硯』	窯	1978
歌内遺跡 転用硯	鹿角市八幡平字歌内48番地ほか 県埋文センター『歌内遺跡』東北縦貫自動車道発掘調査報告書』II 『県文報』88 県教委刊	集落	1982
牛乳遺跡 転用硯	鹿角市花輪字下夕乳牛 未報告	集落	
石崎遺跡 二面風字硯	南秋田郡五城目町石崎 町教委『秋田県五城目町石崎遺跡発掘調査第1~3回合報』	出羽國秋田郡衙?	1975
平沢遺跡 二面平頭風字硯	河辺郡雄和町平沢字袖又 内藤政恒『調度 砚』新版考古学講座』7 有史文化 下 雄山閣刊	集落	1970
払田櫛跡 転用硯	仙北郡仙北町払田~千畳村本堂城回 県教委『第7次発掘調査』『払田櫛跡調査事務所年報1975 払田櫛跡昭和50年度発掘調査概要』『県文報』40	雄勝城/出羽國府/山本郡衙	
払田櫛跡 面風字硯、転用硯	県教委『第10次発掘調査』『払田櫛跡調査事務所年報1976 払田櫛跡第9~10次発掘調査概要』『県文報』44	1977	
面風字硯、二面風字硯、転用硯	県教委『第12次発掘調査』『払田櫛跡調査事務所年報1977 払田櫛跡第11~12次発掘調査概要』『県文報』48	1978	
平頭風字硯、二面風字硯	県教委『第12次補足調査』『第13次発掘調査』『払田櫛跡調査事務所年報1978 払田櫛跡第12次補足・第13次~22次発掘調査概要』『県文報』65	1979	
払田櫛跡	県教委『第28次発掘調査』『払田櫛跡調査事務所年報1979 払田櫛跡第23~30次発掘調査概要』『県文報』75	1980	
風字硯、二面風字硯、転用硯	県教委『第35次発掘調査』『払田櫛跡調査事務所年報1980 払田櫛跡第31~37次発掘調査概要』『県文報』87	1981	
風字硯、その他?	県教委『第47次発掘調査』『払田櫛跡調査事務所年報1982 払田櫛跡第46~52次発掘調査概要』『県文報』114	1983	
竹原遺跡 円面硯	平鹿郡平鹿町上吉田間内字竹原 未報告 県教委教示	窯	

山形県

笠原遺跡 團足硯、無脚硯	米沢市中田町字笠原 まんぎり会『笠原』『米沢市埋文報』7	舟着き場／官衙周辺集落	
			1981
荒沢1号窯跡 円面硯	鶴岡市大字大荒 坂詰秀一	窯 「陶硯を出土する古窯跡の性格」『古代文化』12-2 『古代学協会刊』『歴史考古学研究』1 ニュー・サ イエンス社刊 1960年に収録	1964
泉谷地古窯跡 二面円頭風字硯	酒田市大字生石字荒山	窯	
風字硯、二面円頭風字硯	阿部正己	『城輪の出羽柵址及国分寺調査 - 附大山柵址・平形国 分寺址・井口及木橋國府跡 -』『郷土研究叢書』2 県郷土研究室刊	1932
風字硯、二面円頭風字硯	内藤政恒	『本邦古硯雑考』『考古学』10-6 東京考古学会刊	1939
風字硯、二面円頭風字硯	内藤政恒	『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
二面円頭風字硯	伊藤 忍	『山形県内出土の陶硯』『庄内考古学』11 庄内考古学 研究会刊	1972
顕瀬山古窯跡 風字硯 堤状脚	酒田市大字生石字顯瀬山 伊藤 忍	窯 『山形県内出土の陶硯』『庄内考古学』11 庄内考古学 研究会刊	1972
城輪櫛遺跡 二面風字硯	酒田市大字城論～刈穂～大豊田 阿部正己	出羽国府 『城輪の出羽柵址及国分寺調査 - 附大山柵址・平形国 分寺址・井口及木橋國府跡 -』『郷土研究叢書』2 県郷土研究室刊	1932
二面風字硯	内藤政恒	『本邦古硯雑考』『考古学』10-6 東京考古学会刊	1939
二面風字硯	内藤政恒	『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
風字硯 周堤なし	市教委 ^は	『城輪櫛跡第3次発掘調査概要』	1972
風字硯 双脚・ 堤状脚、二面風字硯	伊藤 忍	『山形県内出土の陶硯』『庄内考古学』11 庄内考古学 研究会刊	1972
平頭？風字硯	市教委 ^は	『城輪櫛跡第9次発掘調査現地説明会資料』	1973
風字硯	酒田市教委	『史跡城輪櫛跡昭和51年度発掘調査概要（第16次）』	1977
風字硯、二面？ 風字硯、転用硯	酒田市教委	『史跡城輪櫛跡昭和52年度発掘調査概要（第17次）』	1978
円頭風字硯 / 二 面円頭風字硯	酒田市教委	『史跡城輪櫛跡昭和54年度発掘調査略報』	1980
平頭？風字硯、 転用硯	酒田市教委	『史跡城輪櫛跡昭和55年度発掘調査略報』	1981
二面円頭風字硯	酒田市教委	『史跡城輪櫛跡昭和57年度発掘調査概要（2）』	1983

北田遺跡	酒田市大字開字北田	集落	
転用硯	県教委『北田遺跡』『県埋文報』48		1981
風字硯	県教委『北田遺跡第2次発掘調査報告書』『県埋文報』53		1982
関B遺跡	酒田市大字開字北田～金立	集落	
転用硯	県教委『関B遺跡』『県埋文報』47		1981
境興野遺跡	酒田市大字境興野字家の東	集落	
転用硯	県教委『境興野遺跡』『県埋文報』46		1981
上ノ田遺跡	酒田市大字境興野字上ノ田	官衙？	
転用硯	県教委『農林・土木事業関係遺跡発掘調査報告書』『県埋文報』52		1982
平野山窯址	寒河江市大字米沢	窯	
風字硯	内藤政恒『本邦古窯考』養徳社刊		1944
風字硯	柏原亮吉『平野山古窯跡群－山形県における古代窯業遺跡の研究－』寒河江市教委刊		1970
風字硯	伊藤忍『山形県内出土の陶器』『庄内考古学』11 庄内考古学研究会刊		1972
弥七山窯跡	東田川郡立川町大字特川弥七山	窯	
平頭風字硯	伊藤忍『山形県内出土の陶器』『庄内考古学』11 庄内考古学 研究会刊		1972
八森遺跡	飽海郡八幡町市条字八森	出羽国府／飽海郡衙	
転用硯	佐藤祐宏『八森遺跡 第1次・第2次発掘調査報告』『庄内考古学』15 庄内考古学研究会刊		1978
転用硯	佐藤祐宏『八森遺跡 第1次・第2次発掘調査報告』八幡町教育委員会刊		1978
硯	佐藤祐宏『八森B遺跡』『日本考古学年報』30 1977年度版		1979
堂の前遺跡	飽海郡八幡町法蓮寺字堂の前	官衙	
二面風字硯	県教委『八幡町堂の前遺跡 第8次調査説明資料』		1979
道伝遺跡	東置賀郡川西町大字下小松字道伝前	置賀郡衙？	
二面円頭風字硯	川西町教委『道伝遺跡 第3次重要遺跡確認調査概報』『川西町埋文報』5		1983

福 島 県

宮沢瓦窯	福島市岡島字世の森	窯	
圓足硯	福島県『福島県史 6 資料編 I 考古資料』		1964
圓足硯	文化財調査『腰浜廃寺』福島市教委刊		1965
圓足硯	委員会議		
圓足硯	福島県『福島県史 1 通史編 I 原始・古代・中世』		1969
圓足硯	市史編纂委『福島市史 6 原始・古代・中世資料 資料編 I』		1969
圓足硯	内藤政恒『福島県の陶硯とその文化』『日本考古学・古代史論集』1974 吉川弘文館刊		
高畑窯跡群*	福島市小倉寺字高畑	窯	* 別称 小倉寺窯跡
圓足硯	福島市教委『福島市小倉寺高畑遺跡発掘調査報告書』『福島市の文化財』『福島市文報』7		1969
圓足硯	佐藤堅治郎『岡部の設置』『福島市史 I 原始・古代・中世 通史編 I』		1970
圓足硯	小野 忍『山形県における須恵器生産の開始』『山形考古』2 - 2 山形考古学会刊		1978
圓足硯	工藤雅樹『東北地方の陶硯』『日本の陶硯』五島美術館刊		1978
西原廃寺跡	福島市飯坂町湯野字西原	寺院	
圓足?硯	大竹憲治『福島県内の陶硯出土一覧』『唐神遺跡調査報告』『鹿島町文報』4		1980
腰浜廃寺	福島市腰浜町	寺院	
圓足硯	福島県『福島県史 6 資料編 I 考古資料』		1964
圓足硯	内藤政恒『福島県の陶硯とその文化』『日本考古学・古代史論集』1974 吉川弘文館刊		
清水台遺跡	郡山市清水台	陸奥国安積郡衙	
圓足硯	大竹憲治『福島県内の陶硯出土一覧』『唐神遺跡調査報告』『鹿島町文報』4		1980
東丸山遺跡	郡山市安積町成田字東丸山	集落	
圓足硯	大竹憲治『福島県内の陶硯出土一覧』『唐神遺跡調査報告』『鹿島町文報』4		1980
針生遺跡A	郡山市大根町字針生八塙	集落	
圓足硯	福島県『福島県史 6 資料編 I 考古資料』		1964
圓足硯	福島県『福島県史 I 通史編 I 原始・古代・中世』		1969
圓足硯	内藤政恒『福島県の陶硯とその文化』『日本考古学・古代史論集』1974 吉川弘文館刊		

中柵遺跡	郡山市大槻町中柵	集落／官衙付隨施設／安積軍團
圓足硯	梅宮 茂 ^{ひさし} 「中柵遺跡『東北縦貫自動車道埋蔵文化財調査概報』」1971 2『県文報』31	
圓足硯	県教委 「中柵遺跡『東北縦貫自動車道埋蔵文化財調査報告』」1980 『県文報』47	
大善寺地区遺跡	郡山市田村町大善寺～山中～小川	集落
圓足硯	郡山市教委 「大善寺地区Ⅰ郡山東部Ⅱ大善寺地区遺跡・大善寺 古墳群 山中日照田遺跡 上野遺跡」	1982
七ツ池遺跡	郡山市七ツ池町	豪族の邸宅？／墳墓？
圓足硯	内藤政恒 「福島縣郡山市出土の圓面硯とその遺跡の性格について」史迹と美術24-6 史迹美術同好会刊	1954
圓足硯	県教委 ^{はい} 「郡山市龍山窯跡調査報告」『県文報』8	1960
圓足硯	福島県 「福島県史6 資料編1 考古資料」	1964
圓足硯	福島県 「福島県史1 通史編1 原始・古代・中世」	1969
圓足硯	内藤政恒 「福島県の陶硯とその文化」日本考古学・古代史論集』1974 吉川弘文館刊	
圓足硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978
徳定遺跡	郡山市田村町徳定字内段～大郷御代田未松～御熊野	集落
円面硯、風字硯	文化庁記念 「昭和48年度埋蔵文化財認定報告一覧」 物語	1974
圓足硯	県教委 「徳定遺跡『東北新幹線関係遺跡発掘調査略報』I」 『県文報』46	1974
円面硯	県教委 「徳定B遺跡『東北新幹線関係遺跡発掘調査略報』III」 『県文報』53 土師質の硯を含む	1976
圓足硯	県教委 「東北新幹線関係遺跡発掘調査報告III（徳定遺跡）」 『県文報』92	1981
金山窯址	いわき市東田町金子平	窯
圓足硯	鈴木光四郎 「神山遺跡と土師器」『いわき市報』 いわき市刊	1950
圓足硯	いわき市史編纂委 「第1編考古資料 金山窯址群」『いわき市史8 原始 古代 中世資料』	1976
圓足硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978
圓足硯	鹿島町教委 「唐神遺跡調査報告」『鹿島町文報』4	1980
板宮遺跡	いわき市内郷郷板宮	集落
圓足硯	菊池康雄 「内郷市板宮遺跡発見の円面硯と他二・三の遺跡につ いて」『福島県内郷市金坂遺跡調査報告』内郷市文報 2 内郷市教委	1965
圓足硯	内藤政恒 「福島県の陶硯とその文化」『日本考古学・古代史論集』1974 吉川弘文館刊	

関足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
関の森遺跡	白河市大字旗宿字関ノ森	白河関	
関足硯	福島県『福島県史6 資料編I 考古資料』		1964
関足硯	梅宮茂『「白河関跡」関の森遺跡について』『古代文化』16-4 (98号) 古代学協会刊		1966
関足硯	内藤政恒『福島県の陶硯とその文化』『日本考古学・古代史論集』1974 吉川弘文館刊		
泉庵寺跡	原町市泉字宮前	寺院	
関足硯	内藤政恒『関東・東北に於ける關面硯』『史跡と美術』23-8 (236号) 史迹美術同好会刊		1953
関足硯	福島県『福島県史6 資料編I 考古資料』		1964
関足硯	内藤政恒『福島県の陶硯とその文化』『日本考古学・古代史論集』1974 吉川弘文館刊		
関足硯	五島美術館『日本の陶硯』		1978
米山寺跡	須賀川市西川字坂ノ上	寺院	
関足硯	市教委『米山寺跡 史跡岩代米山寺経塚群発掘調査報告書』		1982
黒木田遺跡	相馬市中野字明神前 211	陸奥国宇多郡衛	
関足硯	相馬市教委『黒木田遺跡』		1977
郡山台遺跡	二本松市郡山台～長者宮	陸奥国安達郡衛	
関足硯	市教委『郡山台VI』『二本松市文報』8		1982
円面硯	『福島民報』1982年11月17日夕刊		1982
矢ノ戸遺跡	二本松市安達ケ原7丁目	集落	
関足硯	県教委『矢ノ戸遺跡』『東北新幹線関係遺跡発掘調査略報』IV 『県文報』58		1977
関足硯	県教委『矢ノ戸遺跡』『東北新幹線関係遺跡発掘調査報告』IV 『県文報』99		1981
大木戸窯跡	伊達郡国見町大字大木戸	窯	
関足硯	工藤雅樹『大木戸窯跡』『日本考古学年報』24 1971年版		1973
御宅遺跡	岩瀬郡長沼町大字小中字御宅	集落	
軒用硯	長沼町教委『御宅遺跡調査報告書』		1972

転用硯	大竹憲治	「福島県内の陶硯出土一覧『唐神遺跡調査報告』」鹿島 1980 町文報』4	
国造遺跡	岩瀬郡天栄村桑田4番地	集落	
転用硯	国造遺跡発掘調査団	『国造』	1978
恵日寺	那須郡磐梯町大字磐梯字八幡～明神田	寺院	
平頭風字硯	福島県『福島県史6 資料編I 考古資料』		1964
平頭風字硯	内藤政恒『福島県の陶硯とその文化』『日本考古学・古代史論集』吉川弘文館刊		1974
平頭風字硯図30	工藤雅樹『東北地方の陶硯』『日本の陶硯』五島美術館刊		1978
金屋遺跡*	河沼郡河東町大字郡山字金屋	未詳	*別称 郡山道路
二面舟形風字硯 図35	河東町教委『金屋遺跡』『明石塚跡 福島県河沼郡河東町郡山地区遺跡発掘調査報告』		1977
二面舟形風字硯	五島美術館『日本の陶硯』		
南原遺跡	河沼郡河東町大字熊野堂字南原	集落？	堅穴住居跡出土
團足硯	河東町教委『南原遺跡 福島県河沼郡河東町熊野堂地区遺跡発掘調査報告』		1978
團足硯	河東町教委『南原遺跡 福島県河沼郡河東町熊野堂地区遺跡発掘調査報告』		1979
佐平林遺跡	西白河郡東村大字上野出島字佐平林	集落	
團足硯	五島美術館『日本の陶硯』		1978
團足硯, 宝珠? 砯, 転用硯	県教委『佐平林遺跡VI区』『母畑地区遺跡発掘調査報告』III 『県文報』74		1979
転用硯	県教委『佐平林遺跡VII区』『母畑地区遺跡発掘調査報告』V 『県文報』85		1980
谷地前C遺跡	西白河郡東村大字上野出島字谷地前	集落	
團足硯?	県教委『谷地前C遺跡』『国営総合農地開発事業母畑地区遺跡発掘調査報告』V 『県文報』85		1980
関和久遺跡	西白河郡泉崎村関和久字中宿	陸奥国白河郡衙	
團足硯	県教委『関和久遺跡II 史跡指定調査概報』『県文報』44		1974
転用硯	県教委『関和久遺跡III 史跡指定調査概報』『県文報』49		1975
團足硯	県教委『関和久遺跡IV 史跡指定調査概報』『県文報』54		1976

圓足硯	県教委	『関和久遺跡V 史跡指定調査概報』『県文報』57	1977
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
圓足硯、転用硯	県教委	『関和久遺跡VI 史跡指定調査概報』『県文報』71	1979
圓足硯、転用硯	県教委	『関和久遺跡VII 史跡指定調査概報』『県文報』79	1980
圓足硯	県教委	『関和久遺跡IX 史跡指定調査概報』『県文報』91	1981

あかさから 赤坂裏遺跡	西白河郡大信村大字中新城字赤坂裏35	集落 竪穴住居跡	
圓足硯	文化庁記念	『昭和48年度埋蔵文化財認定報告一覧』	1974
物課			
圓足硯	県教委	『赤坂裏遺跡』『東北新幹線関係遺跡発掘調査略報』I	1974

あかさから 小浜代遺跡	双葉郡富岡町大字小浜字小浜代22番地	陸奥国標葉郡衙／橘葉郡衙	
転用硯	富岡町教委	『福島県双葉郡小浜代遺跡第3次発掘調査概報』	1972
転用硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

あかさから 郡山五番遺跡	双葉郡双葉町大字郡山字五番	陸奥国標葉郡衙	
圓足硯	渡辺一雄	『郡山五番遺跡の調査 海道五郡の官衙遺跡』『第5回古代城柵官衙遺跡検討会資料』 同検討会刊	1979
円面硯	渡辺一雄	『郡山五番遺跡I』『日本考古学年報』30 1977年度版	1979
圓足硯	大竹憲治	『福島県内の陶硯出土一覧』『唐神遺跡調査報告』『鹿島町文報』4	1980

かくさん 唐神遺跡	相馬郡鹿島町	製鉄関係	
平頭風字硯	鹿島町教委	『唐神遺跡調査報告』『鹿島町文報』4 F地点	1980

県内諸遺跡			
	大竹憲治	『再び福島県内の古代陶硯を論ず』『平地学同好会会報』特別号	1979
	大竹憲治	『福島県内の陶硯出土一覧』『唐神遺跡調査報告』『鹿島町文報』4	1980

茨 城 県			
木葉下窯跡	水戸市木葉下町上の町沢2951-1ほか	窯	
圓足硯	県教育財團	『木葉下遺跡』	1982
円面硯	加藤雅美 ¹²	『木葉下遺跡』『第5回茨城県考古学研究会要旨』県考古学研究会刊	1982
円面硯	県教育財團 本部調査課	『考古ニュース 窯跡から須恵器・瓦、多数出土』『考古学ジャーナル』203 ニュー・サイエンス社刊	1982

台渡廃寺跡 圓足硯	水戸市渡里町宇台 高井悌三郎	寺院 『常陸台渡廃寺跡 下總結城八幡窯跡』 県教委刊	1964
堤西原遺跡 圓足硯、転用硯	水戸市堤町 茨城大学考古学研究会	遺物散布地 『茨城大学周辺遺跡分布調査報告書Ⅱ 那珂川流域における遺跡分布(土師器・須恵器・瓦編)』『茨城大學考古學研究會報告』2	1976
大塚新地遺跡 低圓足硯	水戸市大塚町字高根 532番地 県教育財団	集落 『常陸自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書』Ⅲ 『県教育財團文化財調査報告』XI	1981
加倉井遺跡 圓足硯	水戸市加倉井町 未報告	集落 県教委教示	
鳥山遺跡 円面硯、転用硯	土浦市大字鳥山字北年～宮のすず 国士館大考古学研究室	集落 『鳥山遺跡発掘調査中間略報告』	1972
転用硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
鹿の子C遺跡 硯 圓足硯、墨壺付、 転用硯	石岡市鹿の子1丁目 県教育財団	常陸國衛工房／軍團 『鹿の子C遺跡現地説明会資料』	1981
圓足硯、転用硯	佐藤正好	『常陸國鹿の子C遺跡発掘調査』『日本歴史』405 吉川弘文館刊	1982
常陸國分寺跡 圓足硯	石岡市国分町 内藤政恒	寺院 住居跡出土 『関東・東北に於ける圓面硯』『史迹と美術』23-8 (236号) 史迹美術同致会刊	1953
圓足硯	石岡市教委	『常陸國分寺書院新築予定地発掘調査報告』	1978
中台遺跡 圓足硯	東茨城郡内原町中台 未報告	集落 県教委教示	
上野原瓦窯跡 圓足硯	西茨城郡岩瀬町大字上野原北新田字上野原 岩瀬町教委	窯 『新治磨寺跡付上野原瓦窯跡確認調査報告』	1975

北の内 1号窯跡	西茨城郡岩瀬町大泉大字堀ノ内	窯	
圓足硯	藤田 清 ²² 「常陸堀ノ内古窯址群調査概報 I 花見堂窯址」『甲陽史学』4 甲陽史学会刊	1958	
円面硯	高井悌三郎「堀ノ内古窯址群」『日本考古学年報』9 昭和31年度	1961	
圓足硯	奈 良 博「天平の地宝」『朝日新聞社刊』	1961	
圓足硯	内藤政恒「調度 砥」『新版考古学講座』7 有史文化 下	1970	

としてる 西寺遺跡	西茨城郡岩瀬町	寺院 ?	
圓足硯	五島美術館『日本の陶硯』		1978

かのむか 神野向遺跡	鹿島郡鹿島町宮中字神野向	常陸国鹿島郡衙	
圓足硯	鹿島町教委『神野向遺跡（郡衙推定遺跡）現地説明会資料』		1981
圓足硯	鹿島町教委『神野向遺跡 II —昭和56年度発掘調査概報—』『鹿島町の文化財』24		1982

とよおか 豊岡遺跡	那珂郡東海村大字豊岡	集落 ?	
圓足硯	未報告 県教委教示		

あたさまにて 北酒出遺跡	那珂郡那珂町大字北酒出	集落	
二面円頭風字硯	五島美術館『日本の陶硯』		1978
二面円頭風字硯 岡32	横崎彰一「日本古代の陶硯 -とくに分類について-」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊		1982

栃木県

さるやま 猿山遺跡	宇都宮市さるやま町	集落	
転用硯	県教委『猿山遺跡』『県埋文報』38		1981

しもつけぐら 下野國府跡	栃木市惣社町～田村町	下野國府	
硯	県教委『昭和52年度の重要な発掘成果 2 下野國府跡』『栃木県埋蔵文化財保護行政年報』『県埋文報』21		1978
圓足硯、墨字硯、 転用硯／圓足円 形硯	県教委『下野國府跡 I 昭和51～53年度発掘調査概報』『県埋文報』30		1979
円面硯	大金亮 ²³ 「下野國府跡昭和54年度（第6～8次）調査」『栃木県埋蔵文化財保護行政年報』『県埋文報』33 県教委刊		1980
圓足硯	県教委『下野國府跡 II 昭和54年度発掘調査概報』『県埋文報』1980 35		1980
圓足硯	県文化振興事業団『下野國府跡 IV 昭和56年度発掘調査概報』『県埋文報』1982 50 県教委刊		1982

つるい 鶴舞窯跡	佐野市関川町	窯	
風字硯	大川 清	「下野の古代窯業遺跡上」『日本窯業史研究所報告』1 飛鳥書房刊	1975
風字硯	大川 清	『下野の古代窯業遺跡 本文編』Ⅰ『県埋文報』18 県教委刊	1976
なかがた 中村遺跡	真岡市中字間木坂	官衛	
転用硯 灰釉	国士館大考古学研究室	『栃木県真岡市中村遺跡発掘調査報告』	1973
転用硯	県 教 委	『中村遺跡発掘調査概報』	1975
転用硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
團足硯, 転用硯	大川 清 ¹²	『栃木県真岡市中村遺跡調査報告書』『県埋文報』28 県教委刊	1979
いがらし 井頭遺跡	真岡市下籠谷十四石～井頭	集落	
転用硯	県 教 委	『井頭遺跡』『県埋文報』14	1974
やくし じみね 薬師寺南遺跡	河内郡河内町	集落	
團足硯	県 教 委	『薬師寺南遺跡』『県埋文報』23	1979
かぶとやま 打越山	芳賀郡二宮町	集落	
團足硯	芝崎 孝	『栃木県芳賀郡二宮町打越山採集の硯』『下総考古学』3 下総考古学研究会刊	1968
たかのいわ 滝ノ入窯址	芳賀郡益子町大字上大羽字滝ノ入	窯	
團足硯	大川 清	『栃木県益子町栗生瀧ノ入窯址調査概報』『古代』19・20 合併号 早大考古学会刊	1956
円面硯	大川 清	『栃木県益子町滝ノ入窯址』『日本考古学年報』7 昭和29年度 日考協刊	1957
團足硯	大川 清	『下野の古代窯業遺跡上』『日本窯業史研究所報告』1 飛鳥書房刊	1975
團足硯	県 教 委	『下野の古代窯業遺跡 本文編』Ⅰ『県埋文報』18	1976
円面硯	県 教 委	『下野国府跡』Ⅰ『県埋文報』30	1979
ほし みや 星の宮ケカチ遺跡	芳賀郡益子町塙	集落 有力層の居宅	
円面硯	川原由典	『ケカチ遺跡』『栃木県考古学年報』1 1975・1976年版 県考古学会刊	1977
團足硯	益子町教委	『星の宮ケカチ遺跡』『益子町文化財調査報告』	1978
円面硯, 転用硯	県 教 委	『下野国府跡』Ⅰ『県埋文報』30	1979

小砂窯址 那須郡馬頭町大字小砂
窯
國足硯 國土館大考『小砂古代窯業遺跡』1・2号窯
古学研究室 1982

梅曾遺跡 那須郡小川町大字小川字梅曾
下野国那須郡衙
転用硯 小川町教委『栃木県小川町那須官衙跡第四次緊急発掘調査報告書』1976

糠塚遺跡 那須郡黒羽町大字松木沢字糠塚原
集落
陶?硯 県教委『栃木県遺跡目録集成』県文報1
1968

群馬県

中島遺跡 前橋市青梨子町字中島～中原
集落
円面硯、風字硯 前橋市教委「昭和55年度埋蔵文化財発掘調査概報6 中島遺跡(清里方面運動場造成事業に伴う事前発掘調査)」文化財調査報告書11 1981
圓足硯、風字硯、
転用硯 前橋市教委『中島遺跡発掘調査概報 昭和55年度』 1981

清里南部遺跡群 前橋市青梨子町
集落 国府・国分寺と関連?
風字硯、転用硯 前橋市教委『富田遺跡群・西大室遺跡群・清里南部遺跡群土地改良事業実施地区内埋蔵文化財発掘調査概報』F区 1980

鳥羽I遺跡 前橋市鳥羽町～元総社町～群馬郡群馬町大字塚田～稻荷台
集落
風字硯 締貫邦男「各遺跡調査概要 関越自動車道(新潟線)地域 鳥羽I遺跡」群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報1 1982

上野国分寺跡 前橋市元総社町～群馬郡群馬町大字東国分～引間
国分寺
圓足硯 県教委『史跡上野国分寺跡発掘調査概要』2 1982

熊野堂A遺跡 高崎市大八木町大字熊野堂
集落・水田
杯皿形硯 長谷部達雄「熊野堂A調査区・雨倉遺跡」群馬県埋蔵文化財調査事業団年報1 県埋文調査事業団刊 1982

本宿・郷土遺跡 富岡市一ノ宮～田島
集落
無脚硯、転用硯 富岡市教委『本宿・郷土遺跡発掘調査報告書』 富岡市文化財保護協会刊 1981

前小墓遺跡 風字硯	安中市下間仁田字前小墓 未報告	遺物散布地 県立博物館展示
上野国分寺跡周辺 転用硯	群馬郡群馬町大字東園分字村前 玉口時雄	国分寺関連集落 「転用硯考」「古代探査 滝口宏先生古稀記念考古学論集」早大出版刊
下五反田 1号窯 風字硯	多野郡吉井町多比良 多野藤岡地 方誌編集委	窯 『多野藤岡地方誌』 1976
横堤二面円頭風 字硯 三・四脚、 筆置き付	五島美術館	『日本の陶硯』 1978
風字硯	大川 清	「下五反田窯跡」「日本考古学年報」30 1977年度版 1979
横堤二面円頭風 字硯 筆置き付	橋崎彰一	「日本古代の陶硯 - とくに分類について - 」「考古学論 考 小林行雄博士古稀記念論文集」平凡社刊 図33 1982
川内遺跡 二面風字硯	多野郡吉井町大字吉井 吉井町教委	集落 『川内遺跡発掘調査報告書』 1982
愛宕山遺跡 転用硯	碓井郡松井田町大字松井田字愛宕山 未報告	集落 県立博物館展示
十三宝塚遺跡 転用硯 転用硯	佐波郡境町大字伊与久 県教委 県教委	上野国佐位郡衙／寺院 『十三宝塚遺跡の概要』 『十三宝塚遺跡発掘調査概報』Ⅱ 1976 1976
上測名遺跡 無脚硯 図7	佐波郡境町 境町教委	窯? 『明神遺跡発掘調査報告書 附上測名出土古瓦、硯調 査報告』『境町文報』 1975
埼玉県 東の上遺跡 転用硯	所沢市大字久米字東の上 金井塚良一	集落 『東の上遺跡』『所沢市文報』1 1976

立野遺跡	東松山市大字田木本字立野 138-24	須恵器生産関連の工房・選別所
圓足硯	高橋一夫 「立野遺跡の発掘調査」『日本住宅公團高坂丘陵地区埋蔵文化財発掘調査報告』IV『県遺跡発掘調査報告書』28 県教委刊	1981
宿ヶ谷戸遺跡	東松山市大字西本宿字宿ヶ谷戸	集落ほか
無脚格円硯 花弁状剥あり	県教委 「宿ヶ谷戸遺跡の発掘調査」『県遺跡発掘調査報告書』5 『関越自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告』III	1974
新久窯跡	入間市大字新久	窯
圓足硯、円頭風字硯、二面平頭風字硯、曲堤二面円頭風字硯	坂詰秀一 ¹² 「武藏新久窯跡」 雄山閣刊	1971
円頭風字硯、曲堤二面円頭風字硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978
曲堤二面円頭風字硯	橋崎彰一 「日本古代の陶硯 -とくに分類について-」『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊	1982
八坂前窯跡	入間市大字新久字八坂前9241ほか	窯
風字硯	市教委 ¹³ 「八坂前窯跡」	1981
風字硯	県教委 「埼玉県埋蔵文化財調査年報 昭和55年度」	1982
谷津池窯跡	入間市大字小谷田1510番地	窯
風字硯	坂詰秀一 「陶硯を出土する古窯跡の性格」『古代文化』12-2 2号窯 古代学協会刊 『歴史考古学研究』1-2 ュー・サイエンス社刊 1960年 収録	1964
風字硯	県埋蔵文化財調査事業団 「県埋蔵文化財調査事業団報告書」16 『関越自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告』XIV 一覧表	1982
北別所遺跡	富士見市大字水子字北別所	集落
円頭風字硯	市教委 「北別所遺跡第1地点」『富士見市中央遺跡群』II『富士見市文報』17	1979
ハケ遺跡	上福岡市大字中福岡字清見1480番地	集落
転用硯	ハケ遺跡調査会 「埼玉県上福岡市ハケ遺跡C地区」C地区	
新開遺跡	入間郡三芳町大字藤久保字唐沢～大字竹間沢字新開	集落・窯
円頭風字硯	松本富雄 ¹⁴ 「Ⅰ 平安時代の遺構と遺物、3P B区の調査」『新開遺跡』I『三芳町埋文報』11	1981

風字硯 松本富雄¹² 「II 平安時代の遺構と遺物、2 G C区の調査」『新開 遺跡』II 『三芳町埋文報』12 三芳町教委¹³刊 1982

若葉台遺跡 入間市鶴ヶ島町大字富士見 武藏國入間郡衙？
圓足硯 鶴ヶ島町教 『若葉台遺跡群第一次発掘調査概報 若葉台遺跡C地 1979
委員会 点』B地点でも円面硯出土
圓足硯 町教委 『若葉台遺跡群第二次発掘調査概報』D・E地点 1980

高岡廃寺 入間郡日高町大字清流小字ケシ坊主 寺院
圓足硯 高岡寺院跡発掘調査会 『高岡寺院跡発掘調査報告書』 1978
圓足硯 五島美術館 『日本の陶硯』 1978
圓足硯 高橋一夫 『日高町高岡廃寺』埼玉県古代寺院跡調査報告書』 1982
圓足硯 県教委 『高岡寺院跡』埼玉県埋蔵文化財発掘調査要覧』IV 『県文報』11 1982

待軍沢窯跡群^{*} 比企郡嵐山町大字行軍澤～大字香谷轄巻 窯 別称 鶴巣窯
風字硯、二面風字硯 奈良博 『天平の地宝』朝日新聞社刊 1961
二面風字硯 版詰秀一 『陶硯を出土する古窯跡の性格』『古代文化』12-2 古代学協会刊 1964
風字硯 内藤政恒 『硯の需要と二面硯に関する研究序説』『東京薬科大学一般教育研究紀要』I 東京薬大刊 1967
風字硯、二面風字硯 五島美術館 『日本の陶硯』 1978
硯 文化庁 『埋蔵文化財要覧』4 1979
圓足硯 県立歴史資料館 『埼玉における古代窯業の発達(3)』『研究紀要』3 第1文群A-2号窯 1981
圓足硯 県埋文調査事業団 『県埋蔵文化財調査事業団報告書』16 『関越自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告』XIV 一覧表 1982

虫草山窯跡 比企郡鳩山町大字大樋 829・831番地 窯
圓足硯 版詰秀一 『武藏・虫草山窯跡』鳩山村教委刊 1977
圓足硯 版詰秀一 『武藏・虫草山窯跡』『考古学研究室彙報』18 立正大 1977
圓足硯 五島美術館 『日本の陶硯』 1978

宮ノ前1号跡 比企郡鳩山町 窯
風字硯 版詰秀一 『陶硯を出土する古窯跡の性格』『古代文化』12-2 古代学協会刊 1964
『歴史考古学研究』I ニュー・サイエンス社刊 1960年 収録

山田二号窯跡 風字窯	比企郡鳩山町 坂詰秀一	「陶器を出土する古窯跡の性格」『古代文化』12-2 古代学協会刊 「歴史考古学研究」I ニュー・サイエ ンス社刊 1960年 収録	窯	1964
枇杷橋遺跡 転用窯	児玉郡児玉町大字金座字枇杷橋 県遺跡調査会	児玉郡児玉町大字金座字枇杷橋 「枇杷橋遺跡」「枇杷橋遺跡発掘調査報告書」20『県道 跡調査会報』20	集落	
北戸遺跡 転用窯	児玉郡美里村大字駒衣字北戸～字稻荷林 美里村教委	児玉郡美里村大字駒衣字北戸～字稻荷林 「北戸遺跡発掘調査概報」	郷倉？	1973
如来堂A遺跡 転用窯	児玉郡美里村大字甘柏字如来堂 県教委	児玉郡美里村大字甘柏字如来堂 「如来堂A遺跡の発掘調査」「埼玉県遺跡発掘調査報告 書」30「関越自動車道関係埋蔵文化財発掘調査要覧」IV 「県文報」11	集落	1980
岩比田遺跡 圓足窯 円面窯	大里郡江南村大字井字岩比田 五島美術館 県教委	大里郡江南村大字井字岩比田 「日本の陶器」 「岩比田遺跡」「埼玉県埋蔵文化財発掘調査要覧」IV 「県文報」11	集落	1978 1982
北坂遺跡 圓足窯	大里郡岡部町大字本郷字北坂 県埋文調査事業団	大里郡岡部町大字本郷字北坂 「北坂遺跡の発掘調査」「県埋蔵文化財調査事業団報告 書」11「関越自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告」 XII	集落	武藏国郡河郡衝と関連 1981
平原遺跡 転用窯	大里郡寄居町大字用土字平原 県埋文調査事業団	大里郡寄居町大字用土字平原 「平原遺跡の発掘調査」「県埋蔵文化財調査事業団報告 書」16「関越自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告」 X IV	集落	1982
沼下遺跡 圓足窯 圓足窯、転用窯	大里郡寄居町大字用土字沼下5688ほか 駒崎史朗 県埋文調査事業団	大里郡寄居町大字用土字沼下5688ほか 「沼下遺跡」「日本考古学年報」29 1976年版 「沼下遺跡の発掘調査」「県埋蔵文化財調査事業団報告 書」16「関越自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告」 X IV	集落	1978 1982

千葉県

宮崎第一遺跡	千葉市宮崎町 720-1番地	集落	
團足硯、転用硯	日本道路公団 ^{はづか} 「宮崎第一遺跡」『京葉』		1973
團足硯、転用硯	房総風土記の丘	『文字は語る』	1977
転用硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

椎名崎遺跡	千葉市椎名崎町西ノ原	集落	
転用硯	日本住宅公団 ^{はづか} 「千葉東南部ニュータウン6-椎名崎遺跡」		1979

有吉遺跡	千葉市有吉町 628~643	集落	
團足硯、二面円頭風字硯、転用硯	日本住宅公団 ^{はづか} 「千葉東南部ニュータウン3 有吉遺跡(第1次)」		1975
團足硯	房総風土記の丘	『文字は語る』	1977
團足硯 土師質	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

芳賀輪遺跡	千葉市野呂町~古泉町	集落／豪族居宅	
転用硯	千葉市教委	「千葉市芳賀輪遺跡」『千葉市文報』1	1976

大森第一遺跡	千葉市大森町 776~1番地	集落	
転用硯	日本道路公団 ^{はづか} 「大森第一遺跡」『京葉』		1973

大森第二遺跡	千葉市大森町 222番地	集落	
転用硯	日本道路公団 ^{はづか} 「大森第二遺跡」『京葉』		1973

須和田遺跡	市川市須和田2丁目	集落	
團足硯	菅原正明 「千葉県須和田遺跡出土の円面硯」『考古学集刊』4-1 東京考古学会刊		1968
團足硯	市史編纂委 「土師時代の遺跡 須和田遺跡」『市川市史』1		1971
團足硯	房総風土記の丘	『文字は語る』	1977
團足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

真間遺跡	市川市真間	集落	1944
	内藤政恒	『本邦古窯考』 養徳社刊 図17	
	大場磐雄	「真間の入江」その考古学的回顧「旅」23-1 「大場磐雄著作集」4 雄山閣 1975年 収録	
	五島美術館	『日本の陶窯』	
	橋崎彰一	「日本古代の陶窯 - とくに分類について -」『考古学論考』 小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊	
印内遺跡	船橋市印内町 163-1	集落	1973
	日本鉄建公団 ¹²	「印内遺跡」「小金線」	
	か		
印内台遺跡	船橋市西船 3 の 425 の 2	集落	1980
	寺村光晴 ¹³	「印内台 - 古墳・奈良・平安時代の集落址、墓地の発掘調査概報」印内台遺跡調査団刊	
神田台遺跡	佐原市字神田台木 374 番地	集落	1978
	県文化財センター	『佐原市神田台遺跡』	
	ンター		
阿広台遺跡	佐原市玉造字阿広台	集落	1978
	阿広台遺跡 調査団	「阿広台遺跡発掘調査報告書」「芝山はにわ博物館研究報告」5	
公津原遺跡	成田市御郎～加良郎～山口	集落	1981
	県教委	『公津原Ⅱ』	
江原台遺跡	佐倉市白井字江原台	集落	1976
	県文化財センター	「江原台遺跡の調査」「千葉県文化財センター年報」1	
	房総風土記の丘	『文字は語る』	
	五島美術館	『日本の陶窯』	
	県教委 ¹⁴	『佐倉市江原台遺跡発掘調査報告書Ⅱ』	
山田水呑遺跡	東金市山田字水呑新田	集落／郡司館	1977
	山田遺跡調査会 ¹⁵	『山田水呑遺跡』	

とうかねい	東金台遺跡	東市松之郷	集落	
転用硯	阿広台遺跡 調査団	『阿広台遺跡発掘調査報告書』『芝山はにわ博物館研究』 報告』5		1978
転用硯	東金台遺跡 調査団	『東金台遺跡I』		1980
ふじゆき	不入窓跡	市原市不入字細谷	窓	
圓足硯	県教委	『千葉県市原市永田・不入須恵窓跡調査報告書』		1976
圓足硯	房総風土記	『文字は語る』 の丘		1977
にじふか いいかのむり	西深井一ノ割遺跡	流山市大学西深井67-1ほか	集落	
転用硯?	流山市郷土 資料館	『千葉県流山市西深井一ノ割遺跡 西初石桜窓跡』 流山市教委刊		1980
ひらかみ	村上遺跡群	八千代市大字村上字込の内	集落	
転用硯	日本住宅公 團	『八千代市村上遺跡群』 か		1975
ひづれ	日秀西遺跡	我孫子市日秀	下總国相馬郡衙	
圓足硯、長方硯	県埋文セン ター	『千葉県我孫子市日秀西遺跡発掘調査報告書』県教 委刊		1980
あらきひがい	新木東台遺跡	我孫子市新木	集落	
転用硯	我孫子市教 委	『新木東台遺跡発掘調査概報』『我孫子市埋蔵文化財小 報』4		1980
もととじよう	師戸城遺跡	印旛郡印旛村師戸字竜ケ谷	集落	
転用硯	房総風土記 の丘	『文字は語る』		1977
転用硯	五島美術館	『日本の陶硯』		1978
きねんじべつしよ	木下別所廐寺	印旛郡印西町大字別所 876-1	寺院	
転用硯	滝口 宏	『木下別所廐寺第二次発掘調査概報』県教委刊		1979

東京都

堂ヶ谷戸遺跡 輪足円形硯	世田谷区岡本三丁目 世田谷区道「堂ヶ谷戸遺跡 第13・14次調査概報」 跡調査会	集落	1981
小宮遺跡 圓足硯	八王寺市小宮町 服部敬史 ¹² か『八王寺市谷地川流域における考古学的調査』	集落	1974
船田遺跡 転用硯	八王寺市長房町 服部敬史 ¹³ か『船田 - 東京都八王寺市船田遺跡の第Ⅱ次調査 -』八王寺市船田遺跡調査会刊	集落	1972
武藏国府 硯	府中市宮西町～白糸台～寿町～宮町～府中町～片町～新宿北 府中市教委 「武藏国府の調査 II」[国府関連遺跡調査昭和52年度概報]	武藏国府	1977
曲堤二面円頭風 字硯 図34	雪田 孝 「武藏国府の調査IV - 風字硯出土遺跡の調査 -」[考古学ジャーナル] 139	考古	1977
曲堤二面円頭風 字硯	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
転用硯	府中市教委 「大沢ビル建設地の調査」[武藏国府の調査VII] [国府関連遺跡調査昭和53年度概報] 4	1979	
円面硯、風字硯	雪田 孝 「武藏国府関連遺跡（I）」「武藏国府関連遺跡（II）」[1979年「日本考古学年報」30] 1977年度版	考古	1979
転用硯	府中市教委 「武藏国府関連遺跡調査報告 I - 白糸台地域の調査 I -」[府中市埋文報] 1	1979	
双脚？梢円硯	府中市教委 「武藏国府の調査 X - 国府関連遺跡調査昭和54年度概報 3 -」[日開企業ビル建設地の調査]	1980	
圓足硯	府中市教委 「小坂ビル地区」「仮称小杉ビル地区」[武藏国府の調査 XI] [国府関連遺跡調査昭和54年度概報] 4	1980	
転用硯、転用硯？	府中市教委 「仮称宮町共同ビル地区」「渡辺ビル地区」[武藏国府の調査 XII] [国府関連遺跡調査昭和55年度概報] 1	1980	
転用硯、風字硯、 猿面硯	府中市教委 「大国魂神社参集殿地区の調査」「高安寺保育園地区的調査」「田辺ビル地区の調査」[武藏国府関連遺跡調査報告 II - 国府地域の調査 I -] [府中市埋文報] 2	1980	
風字硯、転用硯	府中市教委 「三菱銀行府中支店地区」「武藏国府関連遺跡調査報告 III - 高倉・美好町地域の調査」「武藏国府地域の調査 2」[府中市埋文報] 3	1981	
圓足硯、風字硯	府中市教委 「武藏国府関連遺跡調査報告 IV - 国府地域の調査 3 -」[府中市埋文報] 4 「宮之咩神社裏・中央都市分譲地猿道子宅地区	1981	
風字硯、圓足硯	府中市教委 「藤和府中コーポ」「大川ビル地区」「奥島病院増築部地区」[武藏国府の調査 XV] [国府関連遺跡調査昭和56年度概報] 1	1981	
圓足硯	府中市教委 「府中グリーンハイツ地区」[武藏国府の調査 XVI] [国府関連遺跡調査昭和56年度概報] 2	1982	
曲堤二面円頭風 字硯	植崎彰一 「日本古代の陶硯 - とくに分類について -」[考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集] 平凡社刊	考古	1982

経塚下遺跡	昭島市宮澤町経塚下	集落	
円頭風字硯 三脚	金子浩昌 『経塚下遺跡』経塚下遺跡調査会刊		1977
円頭風字硯 三脚	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
川島谷遺跡	町田市野津田町川島谷	集落	
転用硯	野津田・金井団地内遺跡調査会 『町田市川島谷遺跡 小田急野津田団地内遺跡発掘調査概報』町田市小田急野津田・金井団地内遺跡調査会刊		1979
豊田寺坂遺跡	日野市東豊田2丁目	集落	
転用硯	日野市遺跡調査団 『豊田寺坂遺跡』日野市遺跡調査会刊		1978
転用硯	久保常晴 ^{監修} 『考古学研究室彙報』19 立正大学考古学研究室刊		1978
神明上遺跡	日野市神明1~4丁目~大坂上3丁目~多摩平7丁目	集落/牧	
転用硯	神明上遺跡調査団 『神明上遺跡群I』		1971
転用硯	神明上遺跡調査団 『神明上遺跡群II』		1972
転用硯	立正大学考古学研究室 『神明上遺跡群II』立正大学文学部考古学研究室小報12		1972
転用硯	神明上遺跡調査団 『神明上遺跡群III』		1973
転用硯	日野市遺跡調査団 『日野市遺跡調査会年報1977年』		1978
転用硯	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
落川遺跡	日野市落川	集落/牧	
二面風字硯	日野市落川遺跡調査団 『日野市落川遺跡調査概報』I		1981
武藏国分寺遺跡	国分寺市西元町~東元町	国分寺・集落	
無脚硯	内藤政恒 『武藏国分寺の円面硯』史迹と美術 340 (33-10)		1963
転用硯	武藏国分寺遺跡調査会 『武藏国分寺遺跡発掘調査概報』I 市教委刊		1976
圓足硯、転用硯瓦	石村喜英 『武藏国分寺跡出土の陶硯と古瓦硯』史迹と美術 470 (46-10) 史迹美術同好会刊		1976
無脚硯	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
転用硯	武藏国分寺遺跡調査会 『武藏国分寺遺跡調査会年報1974 武藏国分寺跡』第3次 市教委刊		
風字硯	有吉重蔵 『武藏国分寺跡(第38次)』『日本考古学年報』30 19 77年度版		1979

風字硯	転用硯	遺跡調査会	『武藏国分寺遺跡発掘調査概報』V 市教委 ¹² 刊	1981
風字硯	転用硯	遺跡調査会	『武藏国分寺遺跡発掘調査概報』VII 市教委 ¹³ 刊	1982
転用硯		武藏国分寺 遺跡調査会	『武藏国分寺調査会年報』II 第2分冊 第30・41 ・48次 市教委 ¹⁴ 刊	1982
無脚硯		橋崎彰一	「日本古代の陶硯 - とくに分類について - 」『考古学論 考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊	1982

ふらやうじゆく 仮屋上遺跡		国立市谷保～富士見台2丁目	集落	
輪足硯		国立市教委	『仮屋上遺跡II』[即]『国立市文化財調査報告』8	1981

神奈川県

あさひながたけいせき 新羽大竹遺跡		横浜市港北区新羽町字大竹	集落	
転用硯		県教委	『新羽大竹遺跡』[即]『県埋文報』17	1980

なよしにゆく 長者原遺跡		横浜市緑区荏田町字猪塚田～富士塚	武藏国都筑郡衛	
円面硯		大川 清 ¹⁵ か	「横浜市富士塚地区遺跡群長者原遺跡の調査」[即]第5回 神奈川県遺跡調査・研究発表会発表要旨」 同発表 会準備委員会刊	1981
円面硯		大川 清 ¹⁶ か	「文化財レポート 長者原遺跡 - 都筑郡衛推定地 - の 調査」[即]『日本歴史』406 日本歴史学会刊	1982
円面硯		大川 清 ¹⁷ か	「武藏国における郡衛遺跡」[即]『長野県考古学会誌』44 長野県考古学会刊	1982
円面硯		水野順敏	「神奈川県長者原遺跡」[即]第9回 古代城柵官衛遺跡檢 討会」	1983

なすな原遺跡		横浜市緑区長津田	集落	
転用硯		玉口時雄	「転用硯考」[即]『古代探叢』瀧口宏先生古稀記念考古学論 集』 早大出版刊 二・三地区出土	1980

岡上廃堂跡		川崎市麻生区岡上	寺院？	
輪足硯		内藤政恒	「関東・東北に於ける圓面硯」[即]『史迹と美術』23-8 236号 史迹美術同好会刊	1953
輪足硯		奈 良 博	『天平の地宝』 朝日新聞社刊	1961

しのみやしものごと 四之宮下ノ郷遺跡		平塚市西之宮下の郷	相模國府推定地	
転用硯		神田・大野 遺跡調査團	『四之宮下ノ郷調査概報』[即]129号線道路拡幅改良事業 に伴う調査』 湘南砂丘遺跡研究会刊	1980
転用硯		平塚市遺跡 調査会	『四之宮下郷・下郷調査概報』[即]129号線道路拡幅改良 事業に伴う発掘調査No.2』 神田・大野遺跡発掘 調査團刊	1981

下の郷廃寺	平塚市四之宮小字下ノ郷～高林寺	寺院	別称 四之宮廃寺
風字硯、二面風字硯、転用硯	日野一郎 「神奈川県平塚市下ノ郷廃寺址」『日本考古学年報』15 昭和37年度 日考協刊		
二面風字硯	県民部県史編集室 「古墳時代・古代 四之宮廃寺」『神奈川県史 資料編』1979 20 考古資料』財團法人神奈川県史弘済会刊		

久保田遺跡	平塚市小鏡島～大島	遺物散布地	
転用硯？	平塚市博物館 「久保田遺跡『久保田遺跡他遺跡詳細分布報告』沖積 平塚市博物館資料』18 低地の遺跡発掘調査』『平塚市博物館資料』18		

相模原二本松遺跡	相模原市二本松三丁目	集落	
転用硯	青木 豊『相模原二本松遺跡発掘調査報告書』『遺跡調査団刊』1979		

上浜田遺跡	海老名市大谷字上村越	集落	
猿面硯、転用硯	県教委『上浜田遺跡』『県埋文報』15		1979

新潟県

蛇山遺跡	長岡市白鳥町蛇山	集落	
転用硯	県教委『埋蔵文化財発掘調査報告書－北陸高速自動車道－』『埋蔵文化財調査報告書』6		1976

栗原遺跡	新井市栗原字塚田	越後国頭城郡衛／寺院	
圓足硯	県・市教委『栗原遺跡 第4次・第5次発掘調査概報』		1982

横峯B遺跡	北蒲原郡安田町大字社寺字横峯	集落／遺物包含地	
転用硯	安田町教委『横峯B遺跡の調査』『上野林丘陵埋蔵文化財発掘調査報告書II－横峯A遺跡・横峯B遺跡－』『安田町文化財報告』5		1981

曾根遺跡	北蒲原郡豊浦町大字竹俣万代字曾根ほか	集落／津／佐渡國沼垂郡衛	
圓足硯、低圓足 円形硯、転用硯	豊浦町教委『曾根遺跡I』『豊浦町文化財報告』3		1981
圓足硯、転用硯	豊浦町教委『曾根遺跡II』『豊浦町文化財報告』4		1982

堤下B遺跡	北蒲原郡豊浦町大字津沢字堤下	窯	別称 津沢窯
圓足硯	中川成夫『新潟県北蒲原郡豊浦村の考古学的調査予報』『古代』36 早稲田大学考古学会刊		1961

長畠遺跡 圓足硯	南蒲原郡栄町大字貝喰新田字並柳 県教委	「埋蔵文化財発掘調査報告書 - 上越新幹線 -」 「埋蔵文化財緊急調査報告書」4	遺物包含地	1975
長表遺跡 転用硯	南魚沼郡六日町大字小栗山字長表 六日町教委	「長表遺跡 新潟県南魚沼郡六日町長表遺跡緊急発掘 調査報告」 「六日町文報」2	遺物包含地	1975
柿崎城跡 圓足硯	中頸城郡柿崎町大字柿崎字木崎山 柿崎町教委	「柿崎城・木崎山館城発掘記録(昭和54・55年)」	城館／集落	1982
原山遺跡 圓足硯	中頸城郡三和村 吉岡康暢	「北陸出土陶硯一覧表」 「東大寺領横江庄遺跡」 上越市教委蔵	窯	1983
後山遺跡 圓足硯, 転用硯	佐渡郡真野町大字宮川 真野町教委	「後山遺跡発掘調査 新潟県佐渡郡後山遺跡発掘調査 概報」	集落	1980
下国府遺跡 転用硯	佐渡郡真野町大字竹田字畠田 真野町教委	「下国府遺跡」 「新潟県佐渡郡真野町下国府遺跡発掘調査報告」	国司館?	1977
コウモン塚遺跡 円頭風字硯	佐渡郡真野町大字新町字山方519 本間酒川	「佐渡の史跡」 池田商店出版部刊	集落	1933
円頭風字硯	内藤政恒	「本邦古硯雑考」『考古学』10-6 東京考古学会刊	1939	
円頭風字硯	本間酒川	「佐渡上代史考」池田屋商店刊	1940	
円頭風字硯 国29	内藤政恒	「本邦古硯考」 義徳社刊	1944	
円頭風字硯	本間嘉晴	「佐渡原始文化に対する二・三の考察」『上代文化』20 国学院大学考古学会刊	1951	
円頭風字硯	時岡二郎	「佐渡の須恵器」『越佐研究』5・6 合併号 新潟県人 文研究会刊	1953	
円頭風字硯	県教委	「南佐渡」『新潟県文化財年報』2	1958	
円頭風字硯	県教委	『新潟県考古遺跡要覧』I	1959	
円頭風字硯	内藤政恒	「調度 砥」『新版考古学講座』7 有史文化 下 雄 山閣刊	1970	
浜田遺跡 圓足硯	佐渡郡真野町大字豊田字小坪～はり細～薬師堂 真野町教委	「浜田遺跡 新潟県佐渡郡真野町浜田遺跡発掘調査報告」	集落	1975

小泊窯跡群

窯

堂の上窯跡	佐渡郡羽茂町大字小泊字堂の上 420	
風字窯	帝室博物館 『天平地宝』	1937
円頭風字窯	内藤政恒 『本邦古窯考』『考古学』10-6 東京考古学会刊	1939
円頭風字窯	内藤政恒 『佐渡の上代遺跡遺物を訪ねて(下)』『史跡名勝天然記念物』14-6 史跡名勝天然記念物保存協会刊	1939
円頭風字窯	内藤政恒 『本邦古窯考』 養徳社刊	1944
円頭風字窯	本間嘉晴 『佐渡原始文化に対する二・三の考察』『上代文化』20 国学院大学考古学会刊	1951
円頭風字窯	時岡二郎 『佐渡の須恵器』『越佐研究』5・6合併号 新潟県人文研究会刊	1953
円頭風字窯	県教委 『南佐渡』新潟県文化財年報』2	1958
円頭風字窯	奈良博 『天平の地宝』 朝日新聞社刊	1961
円頭風字窯	五島美術館 『日本の陶窯』 418・420号窯	1978

カメ畑窯跡

	佐渡郡羽茂町大字小泊字カメ畑1608	
風字窯	諸田八百士 『佐渡の史跡を尋ねて(二)』『史跡名勝天然記念物』3-6 史跡名勝天然記念物保存協会刊	1928
風字窯	帝室博物館 『天平地宝』	1937
風字窯	内藤政恒 『佐渡の上代遺跡遺物を訪ねて(下)』『史跡名勝天然記念物』14-6 史跡名勝天然記念物保存協会刊	1939
風字窯	内藤政恒 『本邦古窯考』 養徳社刊	1944
風字窯	本間嘉晴 『佐渡原始文化に対する二・三の考察』『上代文化』20 国学院大学考古学会刊	1951
風字窯	時岡二郎 『佐渡の須恵器』『越佐研究』5・6合併号 新潟県人文研究会刊	1953
風字窯	県教委 『南佐渡』新潟県文化財年報』2	1958

下口沢窯跡

	佐渡郡羽茂町大字小泊字下口澤	
円形窯	帝室博物館 『天平地宝』	1937
円形窯	内藤政恒 『佐渡の上代遺跡遺物を訪ねて(下)』『史跡名勝天然記念物』14-6 史跡名勝天然記念物保存協会刊	1939
円形窯	内藤政恒 『本邦古窯考』 養徳社刊	1944
円形窯	本間嘉晴 『佐渡原始文化に対する二・三の考察』『上代文化』20 国学院大学考古学会刊	1951
円形窯	時岡二郎 『佐渡の須恵器』『越佐研究』5・6合併号 新潟県人文研究会刊	1953
円形窯	県教委 『南佐渡』新潟県文化財年報』2	1958
円形窯	県教委 『新潟県考古遺跡要覧』1	1959

フスペ窯跡

	佐渡郡羽茂町大字小泊字フスペ	
風字窯	県教委 『南佐渡』新潟県文化財年報』2	1958
風字窯	県教委 『新潟県考古遺跡要覧』1	1959
風字窯	金沢和夫 ¹² 『佐渡小泊窯跡発見の風字窯について』『歴史考古』3 歴史考古学研究会刊	1959

佐渡諸窯跡	佐渡郡羽茂町大字小泊	
風字硯	原田広作 『佐渡史苑』2 佐渡史苑社刊	
風字硯	本間嘉晴 「佐渡原始文化に対する二・三の考察」『上代文化』20 1951 国学院大学考古学会刊	
風字硯	県教委 『新潟県考古遺跡要覧 I 佐渡編』	1959
藤原里遺跡	佐渡郡羽茂町大字大橋字西方	集落
圓足硯	本間嘉晴 「佐渡新発見の陶器について」『越佐研究』5・6合併号 新潟県人文研究会刊	1953
圓足硯	県教委 『南佐渡』『新潟県文化財年報』2	1958
圓足硯	県教委 『新潟県考古遺跡要覧』I	1959
富山県		
金草3号窯	富山市西金屋	窯
圓足硯	小矢部市教委 「松永遺跡」『小矢部市埋蔵文化財分布調査概報』(1980年度) 『小矢部市埋文報』6 地名表	
平岡窯跡	富山市平岡	窯
圓足硯	小矢部市教委 「松永遺跡」『小矢部市埋蔵文化財分布調査概報』(1980年度) 『小矢部市埋文報』6 地名表	
古沢3~5号窯跡	富山市古沢	窯
圓足硯	小矢部市教委 「松永遺跡」『小矢部市埋蔵文化財分布調査概報』(1980年度) 『小矢部市埋文報』6 地名表	
北押川遺跡	富山市北押川字土坂	製鐵工房関係?
転用硯	県・市教委 『高速自動車国道北陸自動車道関係埋蔵文化財予備調査報告書』	1973
蓮花寺廃寺跡	高岡市蓮花寺	寺院
長方硯	藤原良志 「高岡市蓮花寺出土の風字硯一面」『歴史考古』9・10 1963 日本歴史考古学会刊	
佐伯遺跡	魚津市佐伯	集落
風字硯, 転用硯	橋本正弘 『富山県魚津市佐伯遺跡発掘調査概要』 県教委刊 1979	
転用硯	麻柄一志 『富山県魚津市佐伯の遺跡』『魚津市埋蔵文化財調査報告』 1981 』7	

はやつきうちの 早月上野遺跡	魚津市上野	集落
転用硯	岸本雅敏 ^{注2} 、『富山県魚津市早月上野遺跡第2次緊急発掘調査概報』1976	
ふくやま 福山第一号窯	砺波市福山徳万字赤坂	窯
圓足硯	河合重則、『砺波市福山(徳万字赤坂)須恵器窯発掘調査』市史編纂委員会刊	1962
圓足硯	河合重則、『福山窯跡とその出土品』『砺波市史』	1965
圓足硯	石川考古学研究会、『輪島市の考古学的調査 第1報』『石川考古学研究会会誌』10	1966
まつなり 松永遺跡	小矢部市松永～蓮沼字南島	越中国砺波郡衙／坂本駅家／波波関
圓足硯	北野博司、『松永遺跡』『小矢部市埋蔵文化財分布調査概報Ⅱ(1980年度)』『小矢部市埋文報』6	
あたりもの 北一V遺跡	小矢部市石動町蟹谷	遺物包含地
転用硯	市教委、『富山県小矢部市蟹谷地区内埋蔵文化財予備調査概要』1978	
こもりや 小森谷遺跡	小矢部市平櫻	遺物包含地
転用硯 方形硯 状に加工	県教委、『高速自動車国道北陸自動車道関係埋蔵文化財 小矢部市小森谷遺跡調査報告書』	1973
すくない ちとこ 杉谷内床の山遺跡	小矢部市杉谷内床ノ山	遺物包含地／集落
圓足硯	小矢部市教委、『松永遺跡』『小矢部市埋蔵文化財分布調査概報Ⅱ(1980年度)』『小矢部市埋文報』6 地名表	
圓足硯	小矢部市教委、『市道小森谷・浅地線道路改良事業に伴う埋蔵文化財調査概報Ⅰ』	1982
円面硯	松井政信、『昭和56年度富山県埋蔵文化財調査一覧』	1982
の せき 野沢遺跡	上新川郡大沢野町野沢	遺物包含地
転用硯	斎藤 隆 ^{注3} 、『富山県大沢野町野沢遺跡発掘調査報告書Ⅰ』『大沢野町文報』2	1979
かまたに 釜谷窯跡	中新川郡立山町	窯
圓足硯	小矢部市教委、『松永遺跡』『小矢部市埋蔵文化財分布調査概報Ⅱ(1980年度)』『小矢部市埋文報』6 地名表	
ひがしのえいじゆ 東江上遺跡	中新川郡上市町東江上	集落
円面硯	岸本雅敏、『東江上(HG07)遺跡(第2期)』『昭和54年度富山県埋蔵文化財調査一覧』	1980

團足硯	岸本雅敏	「東江上遺跡」北陸自動車道遺跡調査報告 構編」上市町教委刊	上市町遺	1981
團足硯	岸本雅敏	「東江上遺跡」北陸自動車道遺跡調査報告 器・石器編」上市町教委刊	上市町土	1982

じょうべのま遺跡	下新川郡入善町田中	莊家		
風字硯	県教委	『入善町じょうべのま遺跡発掘調査概報』		1972
風字硯、転用硯	県教委	『じょうべのま遺跡』県埋文報Ⅲ		1974
風字硯	入善町教委	『入善町じょうべのま遺跡発掘調査概報』		1975
転用硯	入善町教委	『入善町じょうべのま遺跡予備調査概報（4）』		1981

中山南遺跡	射水郡小杉町	集落		
転用硯	橋本正	『じょうべのま遺跡』県埋文報Ⅲ		1974

小杉流通業務団地遺跡	射水郡大門町水戸田～小杉町青井谷字丸山～顯尺	窓・集落		
円面硯	池野正男	「小杉流通業務団地No16遺跡」昭和54年度富山県埋蔵文化財調査一覧」		1980
團足硯	上野章 池野正男	『富山県小杉町・大門町小杉流通業務団地内遺跡群第2次緊急発掘調査概要』 第2号窓		1980
円面硯	狩野睦	「小杉流通業務団地内No18遺跡C地点」昭和55年度富山県埋蔵文化財調査一覧』		1981
團足硯、獸形硯 蓋、鳥？形硯脚	県教委	『富山県小杉町・大門町小杉流通業務団地内遺跡群第3・4次緊急発掘調査概要』		1982
團足硯	上野章 池野正男	『富山県小杉流通業務団地内No16遺跡』日本考古学年報J 32 1979年度版		1982

高瀬遺跡	東砺波郡井波町高瀬字大宮司	莊家		
転用硯	県教委	『富山県井波町高瀬遺跡発掘調査概報』		1972
転用硯	県教委	『高瀬遺跡』県埋文報Ⅲ		1974

井口遺跡	東砺波郡井口村	遺物包含地		
團足硯？	井口村教委	『井口遺跡発掘調査概要』		1980

石川県				
戸水C遺跡	金沢市戸水町	郡津？／集落		
團足？硯	県教委	『金沢市戸水C遺跡発掘調査概報』「金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書」4		1981
團足硯	県教委	『金沢市戸水C遺跡発掘調査概報（5）』		1982

無量寺遺跡	金沢市無量寺町畠田	莊家？	1983
円面鏡	吉岡康暢 「北陸出土陶硯一覧表」「東大寺領横江庄遺跡」 金沢市教委蔵		
高堂遺跡	小松市高堂町～寺井町寺井	官衛／有力層の居宅／寺院付属施設	
転用硯	県埋文セン 「高堂遺跡－第Ⅱ次発掘調査概報－」 ター		1982
漆町遺跡群	小松市漆町～金屋町～白江町	集落	
転用硯	県立埋文セ ンター 「漆町遺跡」		1982
転用硯	小林 茂 「石川・漆町遺跡」「木簡研究」4 木簡学会刊		1982
円面鏡、風字硯、 二面風字硯	吉岡康暢 「北陸出土陶硯一覧表」「東大寺領横江庄遺跡」 「チョウジャワリ道跡・ネンブツドク道跡・サンバワリ道 跡出土。小松市教委・県埋文センター蔵」		1983
戸津17号窯	小松市戸津町	窯	
風字硯	吉岡康暢 「北陸出土陶硯一覧表」「東大寺領横江庄遺跡」 小松市教委蔵		1983
稻舟古窯址	輪島市稻舟町	窯	
圓足硯	北島信正 「風至郡鶴巣村稻舟発見の製陶遺址並に同郡大屋村宅 田地内「上ノ山」発見の石器・土器に就いて」		1937
圓足硯	石川考古学 研究会 「輪島市の考古学的調査！」『石川考古学研究会々誌』10		1966
圓足硯 等立 付	吉岡康暢 「北陸の陶硯」「日本の陶硯」五島美術館刊		1978
勅使遺跡群 19区	加賀市勅使町～榮谷町～松山町～清水町～河原町	勅使館	
転用硯	県教委 「加賀市勅使遺跡群発掘調査報告書」		1975
猿面硯	加賀市教委 「勅使館跡発掘調査報告」「加賀市埋文報」9		1981
法皇山横穴古墳群	加賀市勅使町	古墳	
圓足硯	石川考古学 研究会 「法皇山横穴古墳群」 12号横穴前庭部		1971
圓足硯	吉岡康暢 「北陸の陶硯」「日本の陶硯」五島美術館刊		1978
弓波廃寺	加賀市弓波町	寺院？	
圓足硯	加賀市教委 「弓波廃寺跡範囲確認発掘調査報告」		1978
圓足硯	吉岡康暢 「北陸の陶硯」「日本の陶硯」五島美術館刊		1978

上江遺跡	羽咋市上江町	集落	
円面鏡	平田天秋	「上江遺跡」『日本考古学年報』29 1976年度版	1978
二面圓足鏡 図12	吉岡康暢	「北陸の陶鏡」『日本の陶鏡』五島美術館刊	1978
柳田古窯跡群	羽咋市柳田町	窯	
円面鏡	吉岡康暢	「柳田ゴロベエ窯址」『日本考古学年報』24 1971年度版 日考協刊	1973
圓足鏡	田嶋明人	「柳田古窯跡群」『羽咋市史 原始・古代編』柳田五郎兵衛山1号窯	1973
圓足鏡	加賀市教委	『弓波廃寺跡範囲確認発掘調査報告』柳田五郎兵衛山1号窯	1978
圓足鏡	吉岡康暢	「北陸の陶鏡」『日本の陶鏡』五島美術館刊	1978
寺家遺跡	羽咋市寺家町	客館？／祭祀／集落	
圓足鏡	吉岡康暢	「北陸の陶鏡」『日本の陶鏡』五島美術館刊	1978
圓足鏡	小嶋芳孝	「寺家遺跡の諸問題について」『羽咋市寺家遺跡の検討』『古代を考える』29	1981
横江庄々家跡	松任市横江町	莊家	
転用鏡	横江遺跡発掘調査団	『横江遺跡』『石川県松任市横江庄遺跡緊急発掘調査概報』	1978
円面鏡	加賀市教委	『弓波廃寺跡範囲確認発掘調査報告』	1978
圓足鏡 図4	五島美術館	『日本の陶鏡』	1978
満屋B窯	能美郡辰口町字湯屋	窯	
円面鏡	金沢大学考古学研究会	『金沢大学考古学研究会活動報告』3	1981
円面鏡	吉岡康暢	「北陸出土陶鏡一覧表」『東大寺領横江庄遺跡』	1983
城山奥窯	能美郡辰口町字蘿生	窯	
円面鏡	金沢大学考古学研究会	『金沢大学考古学研究会活動報告』2	1976
円面鏡	吉岡康暢	「北陸出土陶鏡一覧表」『東大寺領横江庄遺跡』	1983
知氣寺	石川郡鶴来町知氣町	寺院	
曲堤二面四脚方形鏡 図23	清水庄吉	「石川県鶴来町知氣寺出土の陶鏡」『石川考古学研究会会誌』12	1969
	石川県立郷土資料館	『加賀能登出土の名宝』	1973
曲堤二面四脚方形鏡	五島美術館	『日本の陶鏡』	1978

曲堤二面四脚方 彫崎彰一 「日本古代の陶器 - とくに分類について - 」『考古学論考』 小林行雄博士古稀記念論文集 1982

箕打みやの古窯跡 河北郡高松町字箕打 窯
圓足硯 県教委^{はい} 「高松町箕打・みやの古窯」『石川県古窯跡調査(第5次)概報』 1976
圓足硯 吉岡康暢 「北陸の陶硯」『日本の陶硯』 五島美術館刊 1978

庚申塚遺跡 河北郡宇ノ気町笠島 通称コウシンズカ 未詳
風字硯 石川考古学研究会 「輪島市の考古学的調査 第1報」『石川考古学研究会会誌』10 1966
低圓足硯 吉岡康暢 「北陸の陶硯」『日本の陶硯』 五島美術館刊 1978

押水古窯跡 羽咋郡押水町字難屋町向野 窯
圓足硯 県教委^{はい} 「高松町箕打・みやの古窯」『石川県古窯跡調査(第5次)概報』 1976

不動寺遺跡 珠洲郡松波町不動寺 遺物包含地
風字硯 清水庄吉 「石川県能来町知氣寺出土の陶硯」『石川考古学研究会会誌』12 1969
円頭風字硯 五島美術館 「日本の陶硯」 1978

福井県

篠尾庵寺 福井市篠尾町小字塔垣内 寺院
圓足硯 県教委 「足羽郡足羽町篠尾庵寺調査概要」『福井県文化財調査概要』 1972
円面硯 斎藤 優 「篠尾庵寺跡」『日本考古学年報』 24 1971年版 1973

福井市太田町 未詳
猿面硯 内藤政恒 「本邦古硯考」 養徳社刊 1944

山梨県

東原遺跡杭No.313地点 東八代郡一宮町東原 集落 *編者の仮称
転用硯 県教委 「勝沼バイパス道路建設に伴なう古代甲斐國の考古学的調査」「埋没条里研究」II 1974

長野県

県町遺跡	長野市大字南長野県町 576	集落／官衙	
蹄脚硯	笠沢 浩 「長野市県町遺跡緊急発掘調査略報」『長野』30	1970	
蹄脚硯	五島美術館 『日本の陶硯』	1978	
蹄脚硯	笠沢 浩 「県町遺跡」『日本考古学年報』21・22・23 1968・1969	1981	
	・1970年度版 日考協刊		
蹄脚硯	橋崎彰一 「日本古代の陶硯—とくに分類について—」『考古学論考』 小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊	1982	
大室遺跡	長野市松代町大室	集落	
三面平頭風字硯	内藤政恒 「調度 砥」『新版考古学講座』7 有史文化 下	1970	
三才田子遺跡	長野市大字三才田字北田子～南田子	多胡駅家？	
円面硯	米山一政 「長野市三才田子遺跡」『信濃考古』28 県考古学会刊	1969	
今井小学校遺跡	松本市大字今井	遺物包含地	
風字硯	内藤政恒 「硯の需要と二面硯に関する研究序説」『東京薬科大学一般教育研究紀要』1 東京薬科大学刊	1967	
信濃国分寺	上田市大字国分寺仁王堂～明神前～道場	国分寺	
圓足硯	内藤政恒 『信濃国分寺跡第3次発掘調査概報（附第2次発掘調査概報）』 上田市教委刊	1967	
圓足硯	上田市教委 『信濃国分寺 本編』 吉川弘文館刊	1974	
圓足硯	五島美術館 『日本の陶硯』	1978	
明神前遺跡	上田市大字国分寺明神前	集落／製鉄工房	
硯	小林幹男 「明神前遺跡」『日本考古学年報』24 1971年版	1973	
風字硯	五島美術館 『日本の陶硯』	1978	
転用硯	玉口時雄 「転用硯考」『古代探叢 滝口宏先生古稀記念考古学論集』 早大出版刊	1980	
中井遺跡	上田市大字保野	集落	
円面硯、風字硯	五十嵐幹雄 「中井遺跡」『上田市文報』15 上田市教委刊	1981	
硯	五十嵐幹雄 「昭和55年度長野県内遺跡発掘調査略報 中井遺跡」『長野県考古学会誌』42・43 長野県考古学会刊	1982	
棲垣内遺跡	岡谷市長地 2954番地ほか	集落	
円面硯	『信濃毎日新聞』1980年9月7日掲載	1980	

円面鏡 高林重水 「昭和55年度長野県内遺跡発掘調査略報 横垣外(金・山東地点)遺跡」『長野県考古学会誌』42・43

宮洞窯跡
風字鏡 飯田市桐林小字宮洞
遮那真周 窯
「桐林宮洞須恵器窯跡発掘略報」『伊那』427 伊那史 1963 学会刊

恒川遺跡群
圓足鏡 飯田市座光寺
遮那藤麻呂 「飯田市座光寺出土の円面鏡」『長野県考古学会誌』10 1971 県考古学会刊 ガニガ城地籍出土
圓面鏡 遮那藤麻呂 「飯田市座光寺新屋敷出土の円面鏡」『伊那』538 1973 伊那史学会刊
踏脚鏡 長野県考古
学会 「恒川遺跡学習研究会資料」 倉垣外地籍出土 長野 1978 県考古学会刊
踏脚鏡、圓足鏡 五島美術館 「日本の陶鏡」 倉垣外・ガニガ城地籍出土 1978
踏脚鏡 大沢和夫 「恒川遺跡群」『信濃考古』49・50 県考古学会刊 1979
圓足鏡、転用鏡 小林正春 「昭和54年度発掘調査概報 新屋敷遺跡」『長野県考古
学会誌』38 新屋敷遺跡 県考古学会刊 1980
圓足鏡、踏脚鏡、
転用鏡 恒川遺跡群
保存対策特
別委員会 「ごんが」4 倉垣外地籍、新屋敷遺跡出土 岐考 1980 古学会刊
圓足鏡、踏脚鏡、
転用鏡 小林正春 「恒川遺跡群発掘調査概要」『長野県考古学会誌』44 1982 倉垣外、恒川B、阿弥陀塚外、新屋敷遺跡出土

千鹿頭社遺跡
圓面鏡 輝訪市豊田字有賀 3927
遮那藤麻呂 集落
「長野県鏡出土遺跡」『長野県考古学会誌』44 地名・ 1982 文献一覧表 県考古学会刊

北城遺跡
圓面鏡 伊那市西春近山本
橋崎彰一 「豪器の道」—信濃における灰釉陶器の分布—『名古
屋大学文学部20周年記念論集』 名古屋大文学部刊 1968
圓足鏡 御子柴泰正 「伊那市西春近出土の陶製圓面鏡 上伊那最古の「す
ずり」とその背景について」『伊那路』20-6(233号) 1976

高出遺跡
圓足鏡 塩尻市大字広丘野村
小松 康徳 「塩尻市高出遺跡とその周辺」『松本諏訪地区新産業部
市地域内埋蔵文化財緊急分布調査報告 昭和40年度』 県教委刊 第II地区 1966

依田古窯跡
圓足鏡 小県郡丸子町大字御嶽堂
遮那藤麻呂 窯
「長野県鏡出土遺跡」『長野県考古学会誌』44 地名・ 1982 文献一覧表 県考古学会刊

かたぐれ
讃訪田遺跡
圓足硯
提瓶形硯

小県郡丸子町大字御嶽堂
丸子町教委 『三角 三角遺跡群(讃訪田遺跡・社軍神遺跡)緊急 発掘調査報告書』

集落／官衙？(海部郷衙？)

1980

かたぐれ
勝負沢遺跡
提瓶形硯

小県郡丸子町大字長瀬
小林真寿 『丸子町長瀬勝負沢出土の須恵器』『上山考古』10

遺物散布地
編者の仮称
1982

かたぐれ
称津真行寺遺跡
円頭風字硯
円頭風字硯

小県郡東部町大字刈津字真行寺
川上 元 『称津東町真行寺出土の古硯』『桜烟等埋蔵文化財緊急 調査報告書』

寺と関連？
有料道路発掘調査団刊
上田市立博 『上田盆地の奈良・平安時代』『郷土の歴史 原始・古 代文化』

1968
1979

かたぐれ
中道遺跡
転用硯

上伊那郡箕輪町大字中箕輪中道
県教委 『中道遺跡』『長野県中央道埋蔵文化財包蔵地発掘調査 報告書 上伊那郡箕輪町』

集落／深沢駅家？/郷庁？/牧？
1974

かたぐれ
若宮窯跡 1号
円面硯
円面硯

塙科郡戸倉町大字若宮
坂詰秀一 『陶器を出土する古窯跡の性格』『古代文化』12-2
古代学協会刊 『歴史考古学研究』1 ニュー・サイエンス社 1960年 収録

窯
1964
『長野県八重原、若宮古窯跡の調査』『日考協第30回総会レジュメ』『日考協刊』

岐阜県

かづらぎ
厚見寺跡
圓足硯

岐阜市寺町
岐阜市 『第4節 歴史時代 厚見寺跡』『岐阜市史 史料編 考古・文化財』

寺院
1979

かづらぎ
日野舟伏山遺跡
風字硯

岐阜市日野
五島美術館 『日本の陶硯』

集落
1978

かづらぎ
美濃国分寺跡
圓足硯

大垣市青野町
大垣市教委 『史跡美濃国分寺跡発掘調査報告書』

国分寺
1970

かづらぎ
虎渓山古窯址群
平頭風字硯

多治見市虎渓山町
竹内門山¹² 『虎渓山古窯址群』『平尾遺跡・虎渓山遺跡』1号窯
多治見市教委刊

窯
1970

元屋敷古窯跡	土岐市泉町久尻字下窯 1245-1	窯	
長方硯 磨盤・ 鉄輪、その他 兔園硯 ¹²	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
須衛窯跡		窯	
福田山古窯跡群	各務原市須衛字福田		
円面硯	大江 午 『福田山遺跡』『日本考古学年報』27 1974年版		1976
團足硯、獸脚硯	市教委 『福田山古窯跡群発掘調査報告書』		1981
須衛窯跡	各務原市須衛		
團足硯、低團足 硯	内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊		1944
團足硯、低團足 硯	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
低團足硯	橋崎彰一 『日本古代の陶硯ーとくに分類についてー』『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊		1982
美濃須衛会本	各務原市須衛		
宝珠硯	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
三井廃寺跡	各務原市三井町寺浦	寺院	
團足硯	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
三井遺跡	各務原市三井町寺浦	集落	
團足硯、長方硯	県教委 ¹³ 『三井遺跡・六軒遺跡』『一般国道21号那加バイパス建設に伴なう埋蔵文化財発掘調査報告書』		1981
野口遺跡	各務原市蘇原野口町	集落／寺院	
團足硯	内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊		1944
木戸遺跡	各務原市蘇原寺鳥町	集落／寺院	
円面硯	未報告 市教委教示 『各務原市史』(近刊)に掲載予定		
広畠遺跡	各務原市蘇原新栄町 1丁目	集落	
円面硯	未報告 市教委教示 『各務原市史』(近刊)に掲載予定		

長者屋敷遺跡	各務原市蘇原菊園町1丁目～月丘町2丁目	集落／寺院	
低圓足硯	内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊		1944
低圓足硯、獸脚硯、長方硯	五島美術館 『日本の陶硯』		1978
低圓足硯 図6	橋崎彰一 「日本古代の陶硯－とくに分類について－」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊		1982
美濃蘇原村 圓足硯	各務原市蘇原 五島美術館 『日本の陶硯』	未詳	1978
真名越遺跡 円面硯	各務原市鶴沼真名越町 未報告 市教委教示 『各務原市史(近刊)』に掲載予定	集落	
谷迫間古窯址 硯 双脚椅円硯	可児市谷迫間字柄周 753の1 大江 伸 『谷迫間遺跡』『日本考古学年報』25 1972年版 県教委 『谷迫間古窯址発掘調査報告書』	窯	1974 1974
美濃綾戸遺跡 猿面硯 猿面硯 猿面硯 猿面硯 猿面硯	不破郡垂井町綾戸 内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊 内藤政恒 『調度 砯』新版考古学講座』7 有史文化 下 五島美術館 『日本の陶硯』 橋崎彰一 「猿面硯について」『MUSEUM』341 東京国立博物館刊 橋崎彰一 「日本古代の陶硯－とくに分類について－」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊	集落	1944 1970 1978 1979 1982
不破開跡 圓足硯	不破郡開ケ原町大字松尾 県教委 『美濃不破開』	不破開	1978
大平賀遺跡 圓足硯	加茂郡富加町大平賀老梅 内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊	集落	1944
東山浦遺跡 圓足硯	加茂郡富加町字東山浦 1507～1556 富加町教委 『東山浦遺跡』『富加町文報』2	集落	1978
川原遺跡 猿面硯	大野郡莊川村大字一色字川原 橋崎彰一 「猿面硯について」『MUSEUM』341 東博刊	遺物散布地	1979

猿面鏡 横崎彰一 「日本古代の陶器一とくに分類について」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊 1982

長者原遺跡
長方鏡 未詳
五島美術館 『日本の陶器』 1978

静岡県

上香賀宮原古墳 沼津市上香賀宮原町 1665 古墳
提瓶形鏡 内藤政恒 『本邦古鏡考』 養徳社刊 1944
提瓶形鏡 石井則季 『陶器について—その1—』『史館』創刊号 市川ジャーナル社刊 1973
提瓶形鏡 五島美術館 『日本の陶器』 1978
提瓶形鏡 図16 横崎彰一 「日本古代の陶器一とくに分類について」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊 1982

伊豆国分寺 三島市国分町国分寺 国分寺
円頭風字鏡 帝室博物館 『天平地宝』 1937
円頭風字鏡 角田文衛 『国分寺の研究』 考古学研究会刊 1938
円頭風字鏡 内藤政恒 『本邦古鏡考』 養徳社刊 1944

竹林寺遺跡 島田市船木字南原 遠江国榛原郡衙／初倉駅家／寺院
双脚円形鏡、転用鏡 竹林寺遺跡 『竹林寺遺跡III 昭和52年度発掘調査概報』 島田市 1978
双脚円形鏡 五島美術館 『日本の陶器』 1978
双脚円形鏡 横崎彰一 「日本古代の陶器一とくに分類について」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊 1982

遠江国分寺 磐田市国府台 国分寺
二面円頭風字鏡 平野和男 『遠江国分寺の研究』 磐田市教委刊 1962
二面円頭風字鏡 内藤政恒 『鏡の需要と二面鏡に関する研究序説』『東京薬科大学一般教育研究紀要』1 東京薬科大学刊 1967
二面円頭風字鏡 五島美術館 『日本の陶器』

御殿・二之宮遺跡 磐田市御殿～二之宮 遠江国府／駅家
圓足鏡、転用鏡 磐田市教委 『御殿・二之宮遺跡発掘調査報告』 I 1981

野跡遺跡 磐田市東貝塚字野跡 1980番地 集落

転用鏡	市立郷土館	『野際遺跡発掘調査概報』	磐田市教委刊	1982
御子ヶ谷遺跡 圓足鏡 転用鏡	藤枝市瀬古字御子ヶ谷67番地 五島美術館	『日本の陶鏡』	駿河国志太郡衙	1978
圓足鏡、転用鏡	藤枝市埋文 調査事務所	『日本住宅公團藤枝地区埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ 奈良・平安時代編 志太郡衙跡(御子ヶ谷遺跡・落合遺跡)』	藤枝市教委刊	1981
秋合遺跡 転用鏡	藤枝市南新屋白山14-5番地 市埋文事務所	『静岡県藤枝市秋合遺跡発掘調査報告書』	駿河国志太郡衙／郡衙関連遺跡	
坂尻遺跡 転用鏡	袋井市国本 袋井市教委	『昭和56年度一般国道1号袋井バイパス(袋井地区) 埋蔵文化財発掘調査概報 坂尻遺跡第2次調査』	駅家？ / 遠江国佐野郡衙？	1982
清ヶ谷白山窯 円頭風字鏡、二面平頭風字鏡 円頭風字鏡、二面平頭風字鏡 円頭風字鏡、二面平頭風字鏡	小笠郡大須賀町山崎 五島美術館 市原寿文 横崎彰一	『清ヶ谷古窯跡群白山窯跡-1978年度の発掘調査-』 大須賀町教委刊 図31 『日本古代の陶鏡-とくに分類について-』『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』	窯 1978 1979 1982	
長者原窯 1号窯 長方鏡 長方鏡 国25	小笠郡菊川町長者原 横崎彰一 横崎彰一	『猿投窯』『陶器全集』31 平凡社刊 『日本古代の陶鏡-とくに分類について-』『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』	窯 1966 1982	
3号窯 長方鏡	小笠郡菊川町長者原 内藤政恒	『調度 瓦』『新版考古学講座』7 有史文化 下	1970	
伊場遺跡 円面鏡 風字鏡 圓足鏡、二面風字鏡、転用鏡	浜松市東伊場二丁目 伊場遺跡調査団 浜松市遺跡調査会 浜松市教委	『遠江国敷智郡衙/栗原駅家/津 伊場遺跡 第4次発掘調査の成果(要旨)』浜松市 『伊場遺跡 第6・7次発掘調査概報』 『伊場遺跡出土品の解説目録』	遠江国敷智郡衙/栗原駅家/津 1972 1975 1975	

転用窯 向坂鋼二 「伊場遺跡（第9次調査）」『日本考古学年報』28 1977
1975年版 日考協刊

城山遺跡 浜名郡可美村 遠江国敷智郡術／栗原駅家
圓足窯、転用窯 浜松市教委 『静岡県浜名郡可美村城山遺跡調査報告書』 1981
円面窯 向坂鋼二 『静岡県城山遺跡』『日本考古学年報』32 1979年度版 1982
日考協刊

愛知県

猿投山西南麓古窯跡群東山地区 廬
東山G83号窯* 名古屋市天白区天白町大字八事裏山126番地 別称 八事裏山1号窯
二面風字窯、長方窯 荒木 実^{ひさし} 『八事裏山1号窯発掘調査報告』『古代人』38 名古屋 1981
考古学会刊

名古屋市千種区東山公園付近
長方窯 内藤政恒 「調度 窯」新版考古学講座 7 有史文化 下 1970
雄山閣刊
長方窯 植崎彰一 「日本古代の陶窯—とくに分類について—」『考古学論考』 小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊 1981

名古屋市千種区田代町字唐山
長方窯 五島美術館 『日本の陶窯』 1978

猿投山西南麓古窯跡群岩崎地区 廬
岩崎17号窯 愛知郡日進町大字岩崎字芦廻間
圓足窯 植崎彰一 「猿投山古窯出土の陶窯」『陶説』83 日本陶磁協会刊 1960
圓足窯 五島美術館 『日本の陶窯』 1978

岩崎20号窯* 名古屋市名東区猪高町大字高針字山の中20—1 高針ゴルフ場内
圓足窯 五島美術館 『日本の陶窯』 1978
圓足窯 植崎彰一 「日本古代の陶窯—とくに分類について—」『考古学論考』 小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊 1981

岩崎窯？ 愛知郡日進町大字岩崎
その他 植崎彰一 「猿投山古窯出土の陶窯」『陶説』83 日本陶磁協会刊 1960
その他 五島美術館 『日本の陶窯』 1978

猿投山西南麓古窯跡群鳴海地区

窯

鳴海32号窯	愛知郡東郷町大字春木字涼松
硯	柄崎彰一 「愛知県猿投山西南麓古窯址群」分布地一覧表 県教 委刊 1958
円面硯	柄崎彰一 「4 鳴海地区の調査—鳴海32号窯」「愛知県猿投山西南麓古窯址群」 県教委刊 1959
圓足硯 団2	柄崎彰一 「猿投山古窯出土の陶硯」「陶説」83 日本陶磁協会刊 1960
圓足硯	五島美術館 「日本の陶硯」 1978

鳴海39号窯	名古屋市天白区天白町大字平針字黒石2845—295
円面硯	柄崎彰一 「愛知県猿投山西南麓古窯址群」分布地一覧表 県教 委刊 1958
円足硯	柄崎彰一 「猿投山古窯出土の陶硯」「陶説」83 日本陶磁協会刊 1960

鳴海75号窯*	名古屋市緑区鳴海町字通曲	* 别称 NN 275
圓足硯、風字硯、花頭風字硯	市 教 委 「緑区鳴海町徳重南部土地区画整理事業地区埋蔵文化財発掘調査概要報告書」	1979

鳴海79号窯*	名古屋市緑区鳴海町字通曲	* 别称 NN 279
圓足硯、風字硯	市 教 委 「緑区鳴海町徳重南部土地区画整理事業地内埋蔵文化財発掘調査概要報告書」	1979

鳴海 265 号窯*	名古屋市緑区鳴海町字乗鞍	* 别称 乘鞍 2 号窯
圓足硯、平頭?	市 教 委 「名古屋市緑区鳴海町徳重西部土地区画整理事業予定 1976 地内所在埋蔵文化財発掘調査報告」名古屋市文報VI	
風字硯		

鳴海 268 号窯	名古屋市緑区鳴海町
圓足硯、風字硯	市 教 委 「徳重南部土地区画整理事業地内 NN 268 号窯発掘調査及び分布踏査概要報告書」
風字硯	井上光夫 「鳴海 268 号古窯跡」『日本考古学年報』30 1977年度 1979

鳴海窯	名古屋市緑区鳴海町
硯	井上光夫 「鳴海 275・277・278・279 号窯跡」「日本考古学年報」1979 30 1977年度版

猿投山西南麓古窯跡群井ヶ谷地区

窯

井ヶ谷87号窯	刈谷市井ヶ谷町西石根 2-1
圓足硯	県 教 委 「愛知県猿投山西南麓古窯址群分布調査報告」I 1980

井ヶ谷78号窯	刈谷市井ヶ谷町石根		
平頭風字硯	橋崎彰一 「猿投窯」「陶器全集」31 平凡社刊	1966	
平頭風字硯	内藤政恒 「調度 硯」「新版考古学講座」7 有史文化 下 雄山閣刊	1970	
平頭風字硯	五島美術館 「日本の陶硯」 黒雀78号窯と記載	1978	
平頭風字硯	県教委 「愛知県猿投山西南麓古窯跡群分布調査報告」 I	1980	
平頭風字硯	橋崎彰一 「日本古代の陶硯一とくに分類についてー」「考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集」	1982	

井ヶ谷古窯跡	刈谷市井ヶ谷町		
圓足硯	市誌編纂委 「井ヶ谷古窯跡群」「刈谷市の古窯」「刈谷市誌資料」	1958	

猿投山西南麓古窯跡群押草地区	窯		
押草1号窯	愛知郡東郷町大字諸輪		
風字硯	木下 武 「押草第1号窯」「日本考古学年報」24 1971年版	1973	

押草5号窯	愛知郡東郷町大字押草		
風字硯	木下 武 「押草第5号窯」「日本考古学年報」25 1972年版	1974	

愛知郡東郷町大字諸輪	窯		
花頭風字硯	五島美術館 「日本の陶硯」		

猿投山西南麓古窯跡群折戸地区	窯		
折戸24号窯	愛知郡日進町大字浅田平子		
宝珠硯	橋崎彰一 「猿投窯」「陶器全集」31 平凡社刊	1966	

折戸76号窯	愛知郡東郷町大字諸輪		
花頭風字硯 国 28, 宝珠硯	橋崎彰一 「猿投山古窯出土の陶硯」「陶説」83 日本陶磁協会刊	1960	
花頭風字硯	橋崎彰一 「猿投窯」「陶器全集」31 平凡社刊	1966	
花頭風字硯	石井則孝 「陶硯についてーその1ー」「史館」創刊号 市川 ジャーナル社刊	1973	
宝珠?硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
花頭風字硯	橋崎彰一 「日本古代の陶硯ーとくに分類についてー」「考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集」 平凡社刊	1982	

折戸80号窯	愛知郡日進町大字木野木字南山		
宝珠硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	

猿投山西南麓古窯跡群黒帯地区

窯

黒帯 3号窯	西加茂郡三好町大字福谷字根浦				
圓足硯、宝珠硯	柄崎彰一	『愛知県猿投山西南麓古窯址群』	県教委刊	岡37	1956
宝珠硯	本多静雄	『愛知県猿投山西南麓古窯址群』	日本陶磁協会刊		1957
宝珠硯	柄崎彰一	『猿投窯』『陶器全集』31	平凡社刊		1966
宝珠硯	石井則孝	『陶硯について—その1—』『史館』創刊号			1973
宝珠硯	五島美術館	『日本の陶硯』			1978
宝珠硯	柄崎彰一	『日本古代の陶硯—とくに分類について—』『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集	平凡社刊		1982

黒帯 4号窯

鳥形硯	柄崎彰一	『猿投窯』『陶器全集』31	平凡社刊		1966
風字硯、宝珠硯	五島美術館	『日本の陶硯』			1978
宝珠硯	柄崎彰一	『日本古代の陶硯—とくに分類について—』『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集	平凡社刊		1982

黒帯 7号窯

愛知郡東郷町大字諸輪字百々51—271					
圓足硯、花頭風字硯、八花硯	柄崎彰一	『愛知県猿投山西南麓古窯址群』	県教委刊		1956
圓足硯、花頭風字硯、八花硯	本多静雄	『愛知県猿投山西南麓古窯址群』	日本陶磁協会刊		1957
花頭風字硯	柄崎彰一	『猿投窯』『陶器全集』31	平凡社刊		1966
圓足硯、花頭風字硯	五島美術館	『日本の陶硯』			
八花硯	石井則孝	『陶硯について—その1—』『史館』創刊号			1973
圓足硯、花頭風字硯	柄崎彰一	『日本古代の陶硯—とくに分類について—』『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集	平凡社刊		1982

黒帯 8号窯

西加茂郡三好町大字福谷字野田兼					
宝珠硯	本多静雄	『愛知県猿投山西南麓古窯址群』	日本陶磁協会刊		1957
宝珠硯	柄崎彰一	『猿投窯』『陶磁全集』31	平凡社刊		1966
宝珠硯	五島美術館	『日本の陶硯』			1978
宝珠硯	柄崎彰一	『日本古代の陶硯—とくに分類について—』『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集	平凡社刊		1982

黒帯 9号窯

愛知郡東郷町大字諸輪字米ケ廻間35					
平頭風字硯	本多静雄	『愛知県猿投山西南麓古窯址群』	日本陶磁協会刊		1957
花頭風字硯	奈良博	『天平の地宝』	朝日新聞社刊		1961

黒帯10号窯

愛知郡東郷町大字諸輪字畠尻山43					
平頭風字硯	柄崎彰一	『猿投山古窯出土の陶硯』『陶説』83	日本陶磁協会刊		1960

黒竪12号窯	西加茂郡三好町大字福谷字根浦		
平頭風字硯	柄崎彰一 「猿投山古窯出土の陶硯」「陶説」83 日本陶磁協会刊	1960	
黒竪14号窯	愛知郡東郷町大字諸輪字百々51		
平頭風字硯	柄崎彰一 「愛知県猿投山西南麓古窯址群」 県教委刊	1957	
平頭風字硯図27	柄崎彰一 「猿投窯出土の陶硯」「陶説」83 日本陶磁協会刊	1960	
平頭風字硯	柄崎彰一 「猿投窯」「陶器全集」31 平凡社刊	1966	
平頭風字硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
平頭風字硯	県教委 「愛知県猿投山西南麓古窯址群分布調査報告」 I	1980	
黒竪24号窯	豊田市高崎町兼近		
平頭風字硯	柄崎彰一 「猿投山古窯出土の陶硯」「陶説」83 日本陶磁協会刊	1960	
黒竪35号窯	西加茂郡三好町大字轟生字辰巳山		
圓足硯	柄崎彰一 「猿投山古窯出土の陶硯」「陶説」83 日本陶磁協会刊	1960	
圓足硯	柄崎彰一 「猿投窯」「陶器全集」31 平凡社刊	1966	
圓足硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
黒竪89号窯	西加茂郡三好町大字福谷字根浦		
風字硯	柄崎彰一 「愛知県猿投山西南麓古窯址群」 県教委刊	1957	
風字硯	柄崎彰一 「黒竪地区的調査」「愛知県猿投山西南麓古窯址群」	1958	
平頭風字硯	柄崎彰一 「猿投山古窯出土の陶硯」「陶説」83 日本陶磁協会刊	1960	
風字硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
黒竪90号窯	西加茂郡三好町大字福谷字根浦		
風字硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
黒竪地区	西加茂郡三好町		
宝珠硯	内藤政恒 「調度 硯」「新版考古学講座」7 有史文化 下	1970	
<i>猿投窯</i>			
圓足硯、鳥形硯	奈良博 『天平の地宝』 朝日新聞社刊	1961	
蹄脚硯、宝珠硯	柄崎彰一 「猿投窯」「陶器全集」31 平凡社刊	1966	
円面硯、花頭風字硯、宝珠硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
鳥形硯 図39	柄崎彰一 「日本古代の陶硯ーとくに分類についてー」「考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集」 平凡社刊	1982	

團足硯	豊橋市東細谷町 森田勝三	「渥美半島の須恵器窯」 東海古文化研究所刊	窯 1982
奥屋敷遺跡			
躑躅硯	一宮市浅井町尾関字奥屋敷 岩野見司	「美濃國」施印須恵器について『考古学雑誌』52-3	遺物散布地 1967
躑躅硯	岩野見司	「尾張平野の古陶展」毎日新聞社刊	1974
躑躅硯	岩野見司	「第2章遺跡と出土遺物 第3節浅井町(6)尾関字奥屋敷遺跡」新編一宮市史 資料編4『市教委刊	1974
躑躅硯	岩野見司	「第4章古墳時代、第5章考古学から見た古代」新編一宮市史 本文編(上)『市教委刊	1977
躑躅硯	岩野見司	「一宮市丹陽町三ツ井出土の陶硯」丹陽町池之上遺跡 発掘調査報告書『一宮市文報』4	1979
三ツ井遺跡*			
團足硯	一宮市丹陽町三ツ井字飛所 岩野見司 ¹²	「第2章遺跡と出土遺物 第5節丹陽町(3)飛所遺跡」新編一宮市史 資料編4『古墳時代・古代』市教委刊	遺物散布地 別称 飛所遺跡 1974
硯	岩野見司	「第4章古墳時代、第5章考古学から見た古代」新編一宮市史 本文編(上)『市教委刊	1977
團足硯、転用硯	岩野見司	「一宮市丹陽町三ツ井出土の陶硯」丹陽町池之上遺跡 発掘調査報告書『一宮市文報』4	1979
長福寺廐寺跡			
硯	一宮市千秋町加納馬場字長福寺 岩野見司	「第4章古墳時代、第5章考古学から見た古代」新編一宮市史 本文編(上)『市教委刊	寺院 1977
團足硯	岩野見司	「一宮市丹陽町三ツ井出土の陶硯」丹陽町池之上遺跡 発掘調査報告書『一宮市文報』4	1979
三昧南遺跡			
躑躅硯	一宮市萩原町林野字三昧南 岩野見司	「一宮市丹陽町三ツ井出土の陶硯」丹陽町池之上遺跡 発掘調査報告書『一宮市文報』4	遺物散布地 1979
百代寺窯			
猿面硯	瀬戸市大字山口字広久手1番地 宮石宗弘	「百代寺古窯」瀬戸市の古窯』瀬戸市教委刊	窯 1967
猿面硯	柄嶋彰一	「猿面硯について」MUSEUM 341 東京国立博刊	1979
猿面硯	石井則孝	「日本古代文房具史の一一面・陶硯について」『古代探査 鶴口宏先生古稀記念考古学論集』早大出版部刊	1980
猿面硯	柄嶋彰一	「日本古代の陶硯 - とくに分類について - 」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』平凡社刊	1982
細倉東窯			
長方硯	瀬戸市五井塚町 赤塚幹也 ¹³	「瀬戸市史 陶磁史篇 I」瀬戸市役所刊	窯 1969

長方硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
長方硯	橋嶋彰一	「日本古代の陶硯一とくに分類について」『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊	1982

常滑窯 半田池古窯	半田市東町～常滑市	窯	
長方硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

檢原山古窯	常滑市檢原字神水		
長方硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

勝川遺跡 圓足硯、楕円硯	春日井市長塚町苗田	水田／勝川廃寺関連	
		『朝日新聞』1982年12月17日掲載	1982

高藏寺窯跡 高藏寺2号窯	春日井市高藏寺町白山	窯	
圓足硯、楕脚硯	橋嶋彰一	「高藏寺古窯址群の調査」『愛知県猿投山西南麓古窯址群』県教委刊	1959
圓足硯、楕脚硯	橋嶋彰一	「猿投山古窯出土の陶硯」『陶説』83 日本陶磁協会刊	1960
楕脚硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
圓足硯、楕脚硯	橋嶋彰一	「日本古代の陶硯一とくに分類について」『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊	1982

三河国分尼寺 円面硯	豊川市八幡町忍池	寺院	
	稻垣晋也	『史跡三河国分尼寺跡発掘調査図集』県教委刊	1968

神明古窯 円面硯	豊田市駕鴨町神明10番地	窯	
	七原惠司	『発掘と調査』『日本考古学年報』32 1979年 度版 日考協刊	1982

赤坂第1号窯 楕字硯 楕字硯	犬山市大字羽黒字塙ケ周23-1	窯	
	立松 宏	『桃花台ニュータウン遺跡調査報告』 小牧市教委刊	1976
	宮川芳照	『赤坂第1号窯』『日本考古学年報』21・22・23 1981	1981

上野遺跡 圓足硯	犬山市上野町字大門外	遺物散布地	
	岩野見司	『尾張國犬山市上野町出土の円面硯』『いちのみや考古』1967 11 いちのみや考古学会刊	1967

○の印 篠岡古窯跡		窯
篠岡 2号窯 圈足硯	小牧市大字上末 大參義一 ¹² 「篠岡第2・44号窯」「東名高速道路関係埋蔵文化財報 1967告」 県教委刊	
篠岡47号窯 亀形硯蓋	小牧市大字大草 五島美術館 「日本の陶硯」	1978
篠岡52号窯 平頭?風字硯	小牧市大字池之内 立松 宏 ¹³ 「桃花台ニュータウン遺跡調査報告」 小牧市教委刊	1976
篠岡56号窯 圈足硯, 風字硯 圈足硯, 風字硯 風字硯	小牧市大字池之内字高畑 立松 宏 「篠岡56号窯」「日本考古学年報」24 1971年版 立松 宏 ¹⁴ 「桃花台ニュータウン遺跡調査報告」 小牧市教委刊 五島美術館 「日本の陶硯」	1973 1976 1978
篠岡57号窯 円面硯	小牧市大字池之内字高畑2961 木田文夫 「篠岡第57号窯遺跡」「日本考古学年報」25 1972年版	1974
篠岡66号窯 圈足硯, 獣脚硯, 宝珠硯 獣脚硯, 獣形硯 蓋 獣脚硯	小牧市大字大草 立松 宏 ¹⁵ 「桃花台ニュータウン遺跡調査報告」 小牧市教委刊 五島美術館 「日本の陶硯」 柄崎彰一 「日本古代の陶硯ーとくに分類についてー」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊	1976 1982
篠岡66号窯? 鳥形硯, 宝珠硯	小牧市大字大草? 柄崎彰一 「日本古代の陶硯ーとくに分類についてー」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊	*別称 尾北窯
篠岡78号窯 圈足硯	小牧市大字大草字高根5589番地 中嶋 隆 「桃花台ニュータウン遺跡調査報告Ⅱ一小牧市篠岡古窯址群ー」 小牧市教委刊	1979
篠岡81号窯 蹄脚硯, 獣脚硯	小牧市大字大草字高根5589番地の 798 市教委 ¹⁶ 「桃花台ニュータウン遺跡調査報告Ⅳ一小牧市篠岡古窯址群ー」 小牧市教委刊	1982

尾張上末窯跡 風字硯	小牧市 内藤政恒	『本邦古硯考』 義徳社刊	1944
尾張國府跡 風字硯 團足硯, 平頭風字硯, 二面風字硯, 獣形硯蓋 圓足硯, 二面風字硯 圓足硯, 風字硯 團足硯, 風字硯, 獅面硯, 長方硯 灰釉, 転用硯	稻沢市松下町～国府宮町～福島町 稻沢市教委 稻沢市教委 稻沢市教委 稻沢市教委 稻沢市教委 稻沢市教委	『尾張國府跡発掘調査報告書』 I 「稻沢市文報」 IV 『尾張國府跡発掘調査報告書』 II 「稻沢市文報」 IX 『尾張國府跡発掘調査報告書』 III 「稻沢市文報」 XI 『尾張國府跡緊急発掘報告書』 「稻沢市文報」 XII 『尾張國府跡発掘調査報告書』 IV 「稻沢市文報」 XV	1979 1980 1981 1981 1982
福字硯 團足硯 圓足硯	福字硯 福市重本町 岩野見司	遺物散布地 『稲沢市の史蹟と文化財』 稲沢市教委刊 『尾張平野の古陶展』 每日新聞社刊	1974 1970 1974
風字硯	福市長野町 岩野見司	遺物散布地 『尾張平野の古陶展』 每日新聞社刊	1974
宝珠硯 風字硯	福市大矢町 岩野見司	遺物散布地 『尾張平野の古陶展』 每日新聞社刊	1974
瓦場遺跡 双脚精円硯	福市堀之内町琵琶戸 福垣泰憲	遺物散布地 『福市堀之内町出土の風字硯』 「いちのみや考古」 15 「いちのみや考古学会刊」	1968
渥美窯 長方硯	渥美郡渥美町大字伊良湖字瓦場 県教委	窯 『瓦場遺跡群』	1967
長方硯	橋崎彰一	窯 「日本古代の陶硯ーとくに分類についてー」 「考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集」 平凡社刊	1982

三重県

岡山古窯址群

窯

第1号窯	四日市市上海老町字東岡		
圓足硯、低圓足 硯	市教委 「岡山古窯址群第1号窯」『四日市市埋文報』1	1966	
圓足硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
圓足硯	三重の考古 遺物編集委 「図録 三重の考古遺物」 三重県良書出版会刊	1981	

第2号窯

四日市市上海老町字東岡

圓足硯、圓足円 形硯 図9	四日市市教 委 「岡山古窯址群発掘調査報告」『四日市市埋文報』5	1971	
圓足硯	石井則孝 「陶窯について—その1—」『史館』創刊号 市川ジャーナル社刊	1973	
圓足硯	五島美術館 「日本の陶窯」	1978	
圓足円形硯	植崎彰一 「日本古代の陶窯—とくに分類について—」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊	1982	

鳩浦窯址

四日市市大矢知町鳩浦

窯

圓足硯	岩野見司 「四日市の考古遺跡」『四日市市史』 四日市市刊	1961	
-----	------------------------------	------	--

西ヶ広遺跡

四日市市伊坂町字松山

官衙／集落

圓足硯、無脚硯 図8	県教委 「西ヶ広遺跡」『東名阪道路埋蔵文化財調査報告』県埋 文報』5	1970	
---------------	---------------------------------------	------	--

西金井遺跡

桑名市大字西金井字高添

集落／桑名郡衙推定地

圓足硯	岩野見司 「西金井考古遺跡」『桑名市史 補篇』桑名市教委刊	1950	
-----	-------------------------------	------	--

北堀池遺跡

上野市大内字北堀池ほか

集落

圓足硯、転用硯	県教委 「北堀池遺跡発掘調査概要」III	1980	
---------	----------------------	------	--

波岸台遺跡

上野市猪田字波岸台

集落 官衙的性格？

圓足硯	県教委 「上野市猪田波岸台遺跡」『昭和48年度県宮圃場整備事 業地地域埋蔵文化財発掘調査報告』県埋文報』24	1979	
-----	---	------	--

唐木谷遺跡

上野市猪田字唐木谷

集落 官衙的性格？

転用硯	上野市遺跡 「唐木谷遺跡発掘調査報告—三重県上野市猪田唐木谷 調査会 所在—」『上野市文報』7	1979	
-----	--	------	--

蓮池代遺跡	上野市蓮池字蓮池台	集落	
圓足硯	県教委「蓮池代遺跡」『県埋蔵文化財年報』12		1982
西高山C遺跡	鈴鹿市郡山町字西高山	集落 郡衙に関連	
圓面硯	県教委「郡山遺跡」『県埋蔵文化財年報6-昭和50年度』		1976
獸脚硯	鈴鹿市教委「西高山遺跡発掘調査概要」		1976
獸脚硯	鈴鹿市教委「郡山遺跡-現地説明会資料一」		1977
獸脚硯	五島美術館「日本の陶硯」		1978
獸脚硯	三重の考古 遺物編集委 『図録 三重の考古遺物』 三重県良書出版会刊		1981
末野C遺跡	鈴鹿市郡山町字末野	集落 郡衙に関連	
圓足硯	鈴鹿市遺跡『末野C遺跡発掘調査概報』『概要報告』8 調査会		1979
稻生東遺跡	鈴鹿市稻生町字中村	集落 伊勢国奄芸郡塙屋郷関係	
圓足硯	鈴鹿市教委「稻生東遺跡発掘調査報告」『鈴鹿市埋文報』V		1975
境谷遺跡	鈴鹿市国分町境谷	遺物包含地	
陶?硯	県教委『三重県埋蔵文化財包蔵地一覧表』2		1972
赤目櫛遺跡	名張市赤目町櫛字前垣内	集落	
圓足硯	名張市遺跡『赤目櫛遺跡現地説明会資料』 調査会		1981
圓足硯	水口昌也「考古ニュース 大垣内古墳で硯片発見」『考古学ジャーナル』194 ニュー・サイエンス社刊		1981
圓足硯	県教委「赤目櫛遺跡」『県文化財年報』12		1982
鴻ノ巣遺跡	名張市夏見字男山	集落／豪族居宅／官衙	
圓足硯	名張市遺跡『鴻ノ巣遺跡現地説明会資料』 調査会		1982
圓足硯	県教委「鴻ノ巣遺跡」『県埋蔵文化財年報』13		1983
田茂遺跡	龜山市田茂町	遺物包含地	
圓足硯	三重大學歴史研究会『田茂遺跡調査概要』		1978
圓足硯	三重の考古 遺物編集委 『図録 三重の考古遺物』 三重県良書出版会刊		1981

新野遺跡	員弁郡東員町大字中上字新野	集落	
圓足硯	県教委 「新野遺跡」「三重県埋蔵文化財包藏地一覧表」2	1972	
圓足硯	小玉道明 「西山遺跡・新野遺跡」 東員町教委刊	1976	
淨土寺南遺跡	安芸郡安濃町大字淨土寺字立町	集落	
圓足硯	県教委 「淨土寺南遺跡」「県埋蔵文化財年報」11	1981	
堀田遺跡	一志郡雄野町大字天花寺字堀田	集落	
円面硯	県教委 「堀田遺跡」「県埋蔵文化財年報」9 昭和53年度	1979	
圓足硯	三重の考古 遺物編集委 『図録 三重の考古遺物』 三重県良書出版会刊	1981	
天花寺廃寺	一志郡雄野町大字天花寺字堀田	寺院	
圓足硯	県教委 「天花寺廃寺」「昭和54年度県営圃場整備事業地域埋蔵 文化財発掘調査報告」「県埋文報」43	1980	
平生遺跡	一志郡雄野町大字平生字のばこほか	掘立柱建物群	
圓足硯	平生遺跡発掘調査報告「嬉野町埋文報」1 掘調査団	1976	
東浦遺跡	多気郡多気町大字河田字高木	集落	
平頬風字硯 級	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
軸			
圓足硯, 風字硯 緑軸	県教委 「東浦遺跡」「県埋蔵文化財年報」9	1979	
斎宮跡	多氣郡明和町大字斎宮～竹川	斎王宮	
圓足硯, 蹄脚硯,	県教委 「古里遺跡 斎王宮址」	1974	
風字硯			
圓足硯, 風字硯	県教委 「斎王宮跡発掘調査報告」 I 「県埋文報」21	1974	
円面硯, 風字硯	谷本锐次 「斎王宮跡遺跡」「日本考古学年報」27 1974年版	1976	
圓足硯, 風字硯	県教委 「斎王宮址一範囲確認調査概要一」	1976	
圓足硯, 風字硯 瓦器	県教委 「斎王宮跡発掘調査報告」 IV 「県埋文報」33	1977	
圓足硯, 蹄脚硯, 風字硯	谷本锐次 「三重県斎王宮跡」「日本考古学年報」28 1975年版	1977	
圓足硯, 風字硯 綠軸	県教委 「斎王宮跡資料 発掘調査・文献資料」 陶硯集成	1978	
円面硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978	
圓足硯, 風字硯 綠軸	県教委 「斎王宮跡19次調査」「県埋蔵文化財年報」9	1979	

團足硯、平頭風字硯 灰釉	県教委	『昭和53年度斎王宮跡発掘調査概報』I 19・20次	1979
團足硯、風字硯 灰釉、転用硯	県斎宮跡調査事務所 ¹³	「23次調査」「史跡斎宮跡一発掘調査概報」『県斎宮跡調査事務所年報』1979 23・28・29次	1980
團足硯、風字硯 瓦器	県斎宮跡調査事務所 ¹³	『史跡斎宮跡一発掘調査概報』『県斎宮跡調査事務所年報』1980	1981

古里遺跡	多気郡明和町大字竹川字古里～中垣内	斎王宮の一部	
躑躅硯	県教委	『古里遺跡発掘調査概報』	1972
團足硯	県教委	『古里遺跡発掘調査報告—C地区—』『県埋文報』17	1973
團足硯	県教委	『古里遺跡斎王宮趾』C地区	1973
團足硯、躑躅硯	県教委	『古里遺跡発掘調査報告—D地区—』『県埋文報』22	1974
團足硯、躑躅硯	県教委	『古里遺跡斎王宮趾』D地区	1974
團足硯、躑躅硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

滋賀県

衣川遺跡・衣川廃寺	大津市衣川二丁目	集落・寺院	
團足硯	県教委	『史跡近江国衙跡発掘調査報告』『県文報』6	1977

延暦寺大講堂跡	大津市坂本本町4220番地	寺院	
転用硯	内藤政恒	「須恵器利用の硯について」『考古学雑誌』50-1	1964

唐崎遺跡	大津市唐崎三丁目	未詳	
円面硯	大津市教委	「考古ニュース 官衙跡とみられる穴太遺跡」『考古学ジャーナル』209 ニュー・サイエンス社刊	1982

穴太遺跡	大津市下阪本二丁目	集落／官衙	
陶硯	未報告	大津市教委教示	

桙木原遺跡	大津市南滋賀一丁目	窯	
團足硯	県教委	『桙木原遺跡発掘調査報告Ⅲ 南滋賀廃寺瓦窯』	1981

崇福寺跡	大津市滋賀里町字大形甲～ミクロ堂甲	寺院	
團足硯、円頭風字硯、平頭風字硯	柴田 実	『大津京跡(下)崇福寺跡』『滋賀県史蹟調査報告』10 滋賀県刊	1941

円頭風字硯、平頭風字硯	内藤政垣	『本邦古硯考』養徳社刊	1944
円頭風字硯	近江美術大 観刊行会	『大津京跡 その関係遺跡と出土品』近江古美術大観 考古篇 I 山本湖舟写真工芸部刊	1960
圓足硯、平頭風 字硯、円頭風字 硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

湖西線建設地発掘調査区	大津市南滋賀町	大津京関連	
圓足硯、転用硯	県教委	『湖西線関係遺跡調査報告書 本文篇・図版編』 湖西線関係遺跡発掘調査団刊	1973

近江国府跡 硯	大津市瀬田神領町～瀬田大江町	近江国府・国衙	
	松浦俊和 「菅池遺跡」「日本考古学年報」27 1974年版 国府	北東隅	1976
圓足硯、転用硯	県教委	『史跡近江国衙跡発掘調査報告』県文報』6	1977

堂ノ上遺跡 転用硯	大津市瀬田神領町上ノ畠	瀬田駅家／国司館	
	県教委 「大津市瀬田堂ノ上遺跡報告 II」昭和50年度滋賀県文 化財調査年報』		1977

南方東遺跡 圓足硯	長浜市神照町	遺物散布地	
	県教委 「国道8号線長浜バイパス開通遺跡調査報告書」		1971

川崎遺跡 円頭硯	長浜市口分田町字南長屋	官衙？／集落／遺物包含地	
	宮成良佐 「川崎遺跡（口分田町字南長屋地区）」「日本考古学年 報」30 1977年度版		1979
圓足硯	長浜市教委 「高田遺跡（長浜電報電話局敷地内所在）調査報告書」		1980

岡田追分遺跡 円頭硯	草津市追分町	集落／岡田駅家	
	県教委 「草津市追分 岡田追分遺跡調査報告」「昭和50年度滋 賀県文化財調査報告年報」		1977

赤野井遺跡 転用硯	守山市赤野井町	集落／官衙？	
	県教委 「守山市赤野井遺跡」「昭和51年度滋賀県文化財調査年 報」		1978

服部遺跡 硯	守山市服部町	服部郷の官衙／集落	
	県・市教委 「服部遺跡発掘調査概報」 県文化財保護協会刊		1979

井口遺跡 蹄脚硯	東浅井郡湖北町大字丁野 県教委『北陸自動車道関連遺跡発掘調査報告書』Ⅱ	製鉄 集落／寺院	1976
井口遺跡 硯	伊香郡高月町大字井口 田中勝弘『井口遺跡』『日本考古学年報』29 1976年度版	集落／寺院	1978
弘川遺跡 硯 風字硯	高島郡今津町大字弘川字宮の西～中野 田中勝弘『弘川遺跡』『日本考古学年報』29 1976年度版 県教委『弘川遺跡発掘調査報告書 古代都倉跡』	郷倉／集落 官衙	1978 1979
鴨遺跡 硯	高島郡高島町大字鴨 県教委『鴨遺跡』『高島町歴史民俗叢書』2 高島町教委刊	官衙	1980
美園遺跡 圓足硯	高島郡新旭町大字美園字美園 県教委『美園遺跡発掘調査報告 古代地方官衙跡』	官衙／豪族居宅	1975
堀川遺跡 圓足硯	高島郡新旭町旭 県教委『高島郡新旭町堀川遺跡調査報告』『県文報』5	集落／莊家／郡衙？	1975
京都府			
北野庵寺 転用硯	京都市北区北野上白梅町～北野下白梅町 坂東善平『京都市内発見の陶製硯資料』『古代学研究』37	寺院	1964
北野紅梅町 転用硯	京都市北区北野紅梅町 坂東善平『京都市内発見の陶製硯資料』『古代学研究』37	遺物包含地	1964
同志社女子大図書館建設予定地 硯 瓦質	京都市上京区玄武町 602-1 鈴木重治『同志社女子大学図書館建設予定地発掘調査概要』『同志社大学校地学術調査委員会調査資料』8 同志社大学校地学術調査委員会刊	公家屋敷/土壇基/遺物包含層	1976
平安宮跡 風字硯	京都市上京区～左京区～中京区 柴田 実『大津京跡(下)崇福寺跡』『滋賀県史蹟調査報告』10	平安宮	1941

風字硯	内藤政恒	『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
圓足硯	坂東善平	「京都市内発見の陶製硯資料」『古代学研究』37 内裏 踏付近・推定式部省跡 古代学研究会刊	1964
陶硯	府教委	「平安宮殿跡発掘調査概要」「埋文化財発掘調査概報」1964	
圓足硯	坂東善平	「平安宮民部省推定地出土の軒丸瓦と陶質円面硯」『古代文化』17-1 古代学協会刊	1966
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』 朝堂院跡	1978
風字硯 灰釉、 蹄脚硯	市理文研	『平安京跡発掘資料選』 中務省・陰陽寮跡 京都市 考古資料館刊	1980
蹄脚硯 二面円 頭風字硯		『京都市史 考古篇』 中務省跡・造酒司跡	1983
転用硯		未報告 京都市考古資料館に展示、左兵衛府跡出土	

平安京

* 22.5

左京二条二坊

* 22.5

圓足硯	坂東善平	「京都市内発見の陶製硯資料」『古代学研究』37 古代 学研究会刊 待賢小学校前	1964
猿面硯	京都市埋文 研究所	「左京二条二坊(2)高陽院跡」『平安京跡発掘調査概報 昭和56年度』 高陽院跡	1982

左京二条四坊

* 22.5

風字硯

* 22.5

風字硯	京都市市史 考古篇	京都市刊	別称 大炊町遺跡 1983
-----	-----------	------	---------------

左京三条四坊

* 22.5

二面平頭風字硯

* 22.5

二面平頭風字硯	京都市中京区御池通富小路西入ル東八幡町	* 别称 御池中学校内遺跡
	『京都市史 考古篇』 京都市考古資料館に展示	1983

左京四条一坊

* 22.5

風字硯 黒色土
器、長方硯、転
用硯

* 22.5

風字硯 黒色土 器、長方硯、転 用硯	京都市中京区壬生坊城町48-3番地～壬生馬場町35番地 平安京調査 『平安京跡発掘調査報告 左京四条一坊』	1975
--------------------------	--	------

左京四条三坊

* 22.5

圓足？硯、經軸、
風字硯、猿面硯

* 22.5

圓足？硯、經軸、 風字硯、猿面硯	京都市中京区烏丸通四条上ル 平安博物館 『現地説明会資料 三井ビル新築敷地発掘調査の概要』	1982
---------------------	--	------

左京五条三坊

* 22.5

圓足硯、猿面硯

* 22.5

圓足硯、猿面硯	京都市下京区烏丸通綾小路下ル～五条上ル 市高速鉄道 烏丸線内遺 跡調査会	1981
風字硯	平安京調査 本部 『平安京跡研究調査報告5 平安京左京五条三坊十五 町』 古代学協会刊	1981
猿面硯	『京都市史 考古篇』 京都市刊 二帖半敷町遺跡	1983

左京六条三坊 團足硯	京都市下京区烏丸通五条上ル惠王寺町 『京都市史 考古篇』 京都市刊	* 别称 惠王寺遺跡 1983
左京八条三坊 團足硯、転用硯	京都市下京区塩小路通新町東入ル東塙小路町 579-10 京都市埋文 研究所 『平安京左京八条三坊』 京都市埋蔵文化財研究所調査報告 6	1982
右京一条三坊 團足硯、双脚円形硯、風字硯、二面風字硯 團足硯	京都市北区大将軍坂田町～中京区西ノ京南大炊御門町～右京区花園馬代町 府教委 『平安京跡(右京一条三坊九・十町) 昭和55年度発掘調査概要』 京都市埋蔵文化財発掘調査概報(1981-1)	1981
右京二条二坊 硯、團足硯	京都市中京区西ノ京南西町～西ノ京中御門町 京都市埋文 研究所 『右京二条二坊(2)・(3)』 『平安京跡発掘調査概報 昭和56年度』 京都市文化観光局刊	1982
右京九条二坊 円頭風字硯 黒色土器 円頭風字硯	京都市南区唐橋大宮尻町 市埋文研 『平安京跡発掘資料選』 京都市考古資料館刊	* 别称 洛陽工業高校内遺跡 1980
南主税町 團足硯、蹄脚硯	京都市上京区淨福寺通竹屋町 坂東善平 『京都市内発見の陶製硯資料』 『古代学研究』 37	1964
神泉苑遺跡 転用硯	京都市中京区押小路通新町西入ル 坂東善平 『京都市内発見の陶製硯資料』 『古代学研究』 37	1964
本山遺跡 風字硯	京都市中京区丸太町西大路付近 伝承 坂東善平 『京都市内発見の陶製硯資料』 『古代学研究』 37	1964
西市跡 風字硯、転用硯	京都市下京区西七条西野町 未報告 京都市考古資料館に展示	市
栗栖野瓦窯 風字硯	京都市左京区岩倉幡枝町 坂東善平 『洛北の史料』 『古代文化』 12-4 古代学協会刊	窯 1964

鞍馬寺	京都市左京区鞍馬本町	寺院	
長方鏡	柴田 実	『大津京跡(下)崇福寺跡』滋賀県史蹟調査報告』10	1941
長方鏡	内藤政恒	『本邦古鏡考』 養徳社刊	1944
西寺跡	京都市南区唐橋西寺町40番地	寺院	
圓足鏡	市文化財保 護課	「史跡西寺跡発掘調査報告」京都市埋蔵文化財年次報 告」1972	1973
猿面鏡	五島美術館	『日本の陶鏡』	1978
猿面鏡 図26	柄崎彰一	「猿面鏡について」『MUSEUM』341 東京国立博物館	1979
猿面鏡	石井則孝	「日本古代文房具史の一面—陶鏡について—」『古代探査—瀧口宏先生古稀記念考古学論集—』早稲田大學出版会刊	1980
東寺	京都市南区九条町	寺院	
圓足鏡	教王護國寺	『教王護國寺防災施設工事・発掘調査報告書』	1981
西野山古墓	京都市山科区西野山者ケ谷町	古墓 土壙墓	
平頭風字鏡 黒 色土器	梅原末治	「山村西野山ノ墳墓ト其ノ発見ノ遺物」京都府史蹟 勝地調査会報告』2 京都府刊	1920
平頭風字鏡 黑 色土器	帝室博物館	『天平地室』	1937
平頭風字鏡 黑 色土器	内藤政恒	「本邦古鏡研究」考古学』10—6 東京考古学会刊	1939
平頭風字鏡 黑 色土器	内藤政恒	『本邦古鏡研究』 養徳社刊	1944
平頭風字鏡 黑 色土器	京大文学部	『考古学資料目録』2	1968
平頭風字鏡 黑 色土器	内藤政恒	「調度 鏡」『新版考古学講座』7 有史文化 下	1970
小塩町窯跡群	京都市西京区大原野小塩町	窯	
風字鏡	大矢義明 ¹⁴	『京都市内遺跡試掘、立会調査概報 昭和56年度』 京都市文化観光局刊 №21号窯	1982
風字鏡		『京都市史 考古篇』 京都市刊	1983
青野南遺跡	綾部市青野町	丹波国何鹿郡衛	
円面鏡	未報告	府教委教示	
綾中遺跡・綾中魔寺	綾中市綾中町	集落・寺院	
転用鏡	綾部市教委	『綾部市文報』8	1981
圓足鏡	綾部市教委	『綾部市文報』9	1982

車上り窓跡	宇治市菟道東車上り	窓	
圓足硯、無脚硯、 程瓶形硯、杯皿 形硯	宇治市教委 『車上り瓦窓跡（現地説明会資料）』 市教委教示		1982
中野遺跡	宮津市字中野	国分尼寺？	
風字硯、転用硯	宮津市教委 『中野遺跡第二次発掘調査概要』『宮津市文報』3 国分尼寺推定地		1981
篠窓跡群 鍋倉第4窓跡	亀岡市篠町篠小字西長尾	窓	
圓足硯	府教委 『篠窓跡群昭和55年度発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘 調査概報1981-2』 1号窓		1981
黒岩 CM14地区	亀岡市篠町篠小字黒岩		
圓足硯	府文化財保護課 『国道9号バイパス関連遺跡昭和52年度発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘 調査概報1978』		1978
小柳窓跡	亀岡市篠町篠小字小柳		
円面硯、二面平 頭風字硯	府教委 『篠窓跡群昭和54年度発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘 調査概報1980-1』		1980
圓足硯、風字硯	府教委 『篠窓跡群昭和55年度発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘 調査概報1981-2』		1981
前山窓跡	亀岡市篠町森小字前山		
圓足硯	府文化財保護課 『国道9号バイパス関連遺跡昭和52年度発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘 調査概報1978』 1号窓		1978
風字硯、二面円 頭風字硯	府教委 『篠窓跡群昭和55年度発掘調査概要』『埋蔵文化財発掘 調査概報1981-2』 2・3号窓		1981
西長尾窓跡	亀岡市篠町篠小字西長尾		
硯	府埋文センター 『篠窓跡群・西長尾窓跡（国道9号バイパス関連遺跡）』 1981 『府埋文センター現地説明会資料81-03』 3号窓		
円面硯、二面風 字硯	石井清司 『篠・西長尾窓跡発掘調査概要』『京都府埋蔵文化財情 報』2 1号窓 府埋文センター刊		1981
圓足硯、獸脚硯	石井清司 『亀岡市篠・石原窓跡の調査』『第11回研修会資料』 1982 1号窓 府埋文センター刊		1982
石原窓跡	亀岡市篠町王子石原窓		
圓面硯	石井清司 『亀岡市篠・石原窓跡の調査』『第11回研修会資料』 1982 1号窓 府埋文センター刊		

正道遺跡	城陽市大字寺田小字正道	山城國久世郡衙
圓足硯	城陽市教委 「正道遺跡発掘調査概報」『城陽市埋文報』1 (1973)	1973
圓足硯	城陽市教委 「久津川遺跡群発掘調査概報 正道遺跡」『城陽市埋文報』7 (1978)	1978
転用硯	城陽市教委 「久世庵寺他発掘調査概報 正道遺跡」『城陽市埋文報』1979 8 (1979)	1979
圓足硯	城陽市教委 「久津川遺跡群発掘調査概報 正道遺跡」『城陽市埋文報』11 (1982)	1982

久世庵寺	城陽市大字久世小字芝ヶ原 142・143	寺院
圓足硯, 踏脚硯,	城陽市教委 「久津川遺跡群発掘調査概報 久世庵寺」『城陽市埋文報』10	1981
転用硯	城陽市教委 「久津川遺跡群発掘調査概報 久世庵寺」『城陽市埋文報』11 (1982)	1982

長岡宮跡	向日市森本町～鶴冠井町～寺戸町～上植野町～向日町	長岡宮
圓足硯	府教委 「長岡宮跡昭和44年度発掘調査概要」『埋蔵文化財発掘調査概報』1970	1970
長方硯	向日市教委 「向日市森本町山間発掘調査概報 (N 7 B)」『長岡京跡 向日市寺戸町東野辺・森本町山間発掘調査概報』	1973
圓足硯, 転用硯	府文化財保護課 「長岡宮跡昭和50年度発掘調査概要」『埋蔵文化財発掘調査概報』1976	1976
圓足硯	石尾政信 「長岡宮跡 第75次調査」『長岡京』6 長岡宮跡発掘調査団刊	1978
圓足硯, 転用硯	向日市教委 「長岡宮跡第75次 (7 A N 14H-II 地区) 発掘調査報告」『長岡宮跡第78次 (7 A N 11A-II 地区) 発掘調査報告』『向日市埋文報』4	1978
圓足硯, 踏脚硯	長岡京跡発掘調査研究所 「長岡宮跡第68次 (7 A N 10B 地区) 発掘調査報告」『向日市埋文報』3 向日市教委刊	1979
転用硯	向日市教委 「長岡宮跡第82次 (7 A N 18A 地区) 発掘調査概要」『長岡宮跡第87次 (7 A N 3 A 地区) 発掘調査概要』『向日市埋文報』5	1979
圓足硯	府教委 「下津林遺跡」『発掘調査略報 長岡宮跡第99次 (7 A N 10F)』『埋蔵文化財発掘調査概報』1981-2	1981
圓足硯	向日市教委 「長岡宮跡第99次 (7 A N 10F 地区)～築地外郭施設～発掘調査概要」『長岡宮跡立合調査概要 (宮内8019次 7 A N E O K 地区)』『向日市埋文報』7	1981
風字硯	浪貝 穎 「長岡京跡丁地区 (朝堂院南部)」『日本考古学年報』21・22・23 1968・1969・1970年度版	1981
宝珠硯	向日市教委 「長岡宮跡第111次 (7 A N 11D 地区)～北辺官衙～発掘調査概要」『向日市埋文報』8	1982

長岡京跡		長岡京
左京一条二坊	向日市鶴冠井町十相 5 の 1	
風字硯	戸原和人 「長岡京跡左京14次調査 7 A N E J S 地区」『長岡京』9・10 六町 長岡京跡発掘調査研究所刊	1978

左京二条三坊	向日市鶴冠井町			
圓足硯	向日市教委	「長岡京跡左京第13次(7ANESH地区)発掘調査報告」 「長岡京跡第7708次(7ANEKD地区)立合調査報告」 『向日市埋文報』4	1978	
圓足硯	丸 嘉樹 ^{著者}	「長岡京跡左京第22次(7ANESH-II地区) 発掘調査 概要—左京二条三坊五・六町の調査—」『長岡京』16	1980	
左京二条三坊	向日市鶴冠井町石楠17~18番地			
圓足硯	向日市教委	「長岡京跡左京第82次(7ANEIS地区)~左京二条三 坊一町・鶴冠井跡第2次~発掘調査概要」『向日市 埋文報』8 一町	1982	
左京三条二坊	向日市上植野町大田~西大田			
圓足硯, 風字硯	府文化財保 護課	「長岡京跡左京三条二坊第2次発掘調査概要」『埋蔵文 化財発掘調査概報』1976	1976	
円面硯	高橋美久二	「長岡京跡左京三条二坊」『日本考古学年報』27	1976	
転用硯	向日市教委	「長岡京跡左京第46次(7ANFOT-3地区)~左京堀 川小路東三条大路~発掘調査概要」『向日市埋文報』7	1981	
左京四条二坊	向日市上植野町太田16			
圓足硯, 転用硯	向日市教委	「長岡京跡左京第15次・27次(7ANFOT-I・II地 区) 発掘調査概要」『向日市埋文報』6	1980	
転用硯	向日市教委	「長岡京跡左京第71次(7ANFOT-4地区)~左京四 条二坊九町~発掘調査概要」『向日市埋文報』8 九町	1982	
左京四条三・四坊	京都市伏見区羽束跡古川町~菱川町	官衙		
圓足硯	鳥羽離宮研	『日本専売公社工場用地内埋蔵文化財発掘調査概報』 『京都市史 考古篇』 菱川町遺跡 京都市刊	1977	
円頭風字硯			1983	
右京三条二坊	長岡京市今里			
風字硯, 転用硯	府 教 委	「長岡京跡昭和53年度 発掘調査概要」『埋蔵文化財発掘 調査概報』1979 右京7次(7ANIST)	1979	
圓足硯	府 教 委	「長岡京跡右京第26次発掘調査概要」『埋蔵文化財発掘 調査概報』1980-2	1980	
右京五条二坊	長岡京市篠田~天神~長岡			
風字硯	戸原和人	「長岡京跡右京第11次調査 7ANKUT地区」『長岡京』1978 9・10 長岡京跡発掘調査研究所刊	1978	
右京五条三坊	長岡京市天神一丁目			
圓足硯	府埋文セン ター	「長岡京跡右京第109次調査(7ANKNZ地区)」『財團 法人長岡京市埋文センター設立記念講演会』	1982	

右京六条一坊 圓足硯、転用硯	長岡京市神足 3 丁目 2 - 1 長岡京市教委	「長岡京跡右京第77次(7ANKSM地区)調査概要」『長岡京市文報』9 十六町の南西隅	1982
左京の古跡(1)			
長岡京内 圓足硯	向日市～長岡京市 百瀬ちどり	「向日市の埋蔵文化財 春の文化祭によせて 最近の発掘調査の成果から」『長岡京』創刊号 東大宮大路東側溝 長岡宮跡発掘調査団刊	1977
風字硯	百瀬ちどり	「昭和52年度長岡京の調査」『長岡京』7 77-20次 7 AND ST 長岡宮跡発掘調査研究所刊	1978
圓足硯、風字硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
双脚楕円硯 図20	楕崎彰一	「日本古代の陶硯ーとくに分類についてー」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊	1982
円面硯	府埋文センター	「長岡京跡右京76次(7AN1TT)」「第1回小さな展覧会ー昭和56年度発掘調査の成果から」 西二坊大路西側溝	1982
左京の古跡(2)			
松井窯跡 圓足硯、平頭?	綾喜郡田辺町大字松井 田辺町教委	「田辺市遺跡分布調査概報」『田辺町埋文報』3	1982
風字硯			
中京の古跡(1)			
東新遺跡 転用硯	綾喜郡田辺町大字田辺小字明田池 府文化財保護課	「東新遺跡発掘調査概要」「埋蔵文化財発掘調査概報」 1977 府教委刊	1977
中京の古跡(2)			
上津遺跡 円面硯、転用硯	相楽郡木津町大字木津小字宮ノ裏 木津町教委	「上津遺跡」『木津町埋文報』2	1978
圓足硯、転用硯		「上津遺跡第2次発掘調査概報」『木津町埋文報』3	1980
近畿の古跡(1)			
西門窯跡 圓足硯、獸脚硯	相楽郡加茂町 加茂町教委	「西門窯跡」『加茂町文報』2	1981
近畿の古跡(2)			
高杭 2 号窯 圓足硯	船井郡圓部町小山西町高杭 高橋美久二	「圓部町の古窯跡群」『京都考古』7 京都考古刊行会	1973
竹野遺跡			
圓足硯	竹野郡丹後町竹野 坪倉利正	『竹野遺跡発掘報告』 峰山高校刊	1967
圓足硯	府立丹後郷土資料館	『丹後国分寺一遺跡とその周辺ー』『特別陳列図録』6	1980
圓足硯	府立丹後郷土資料館	『丹後郷土資料館報』3	1982

大阪府

天王寺	大阪市天王寺区西天王寺	寺院
風字硯	藤井直正 「陶質円面硯資料—河内船橋・揖津杉本町採集—」『古代学研究』13 古代学研究会刊	1956
朴津寺跡	大阪市住吉区	寺院
硯	東大阪市教 「河内寺跡」「東大阪市埋蔵文化財包蔵地調査概報」13 委	1974
杉本町遺跡	大阪市住吉区杉本	遺物散布地
圓足硯	藤井直正 「陶質円面硯資料—河内船橋・揖津杉本町採集—」『古代学研究』13 古代学研究会刊	1956
長原遺跡	大阪市平野区長吉出戸～長吉長原～長吉川辺 郡衙／莊家／集落	朴津寺付近
円面硯、蹄脚硯	長原遺跡調査会 「大阪市平野区長原遺跡—地下鉄谷町線延長工事45工」『長原遺跡調査概報』	1978
圓足硯、蹄脚硯、長方硯	大阪市文化財協会 「長原遺跡発掘調査報告」Ⅱ	1982
陶邑窯跡群高藏地区	堺市高藏寺	窯
TK 43-1号窯周辺	『陶邑』V『大阪府文報』33	1980
圓足硯、蹄脚硯	府教委	
TK 116号窯	堺市高藏寺	
圓足硯、蹄脚硯	府教委 「陶邑」IV『大阪府文報』31	1979
TK 230-1号窯	堺市高藏寺	
圓足硯	府教委 「陶邑」V『大阪府文報』33	1980
TK 238号窯	堺市逆瀬川	
円面硯	府教委 「陶邑」「大阪府文化財調査抄報」1	1971
圓足硯	府教委 「陶邑」V『大阪府文報』33	1980
TK 304号窯	堺市高藏寺	
円面硯、蹄脚硯	府教委 「陶邑」IV『大阪府文報』31	1979

TK 313号窯?	堺市高藏寺		
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
TK 314号窯	堺市高藏寺		
圓足硯	府教委	『陶邑 V』『大阪府文報』33	1980
TK 316号窯	堺市高藏寺		
円面硯	府教委	『陶邑』『大阪府文化財調査抄報』1	1971
圓足硯、踏脚硯	府教委	『陶邑 V』『大阪府文報』33	1980
陶邑窯跡群器山地区			窯
MT 26号窯	堺市上之		1980
圓足硯	府教委	『陶邑 V』『大阪府文報』33	
MT 214号窯	堺市陶器北		
円面硯	府教委	『陶邑』『大阪府文化財調査抄報』1	1971
陶邑窯跡群梅地区			窯
TG 15号窯	堺市梅		
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
TG 63号窯	堺市庭代台		
圓足硯	府教委	『陶邑 II』『大阪府文報』29	1977
TG 64号窯	堺市庭代台		
圓足硯	府教委	『陶邑 II』『大阪府文報』29	1977
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
TG 68号窯	堺市庭代台		
圓足硯	府教委	『陶邑 II』『大阪府文報』29	1977
TG 70号窯	堺市泉田中		
圓足硯	府教委	『陶邑 II』『大阪府文報』29	1977
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978

すきわら 陶邑窯跡群光明池地区		窯	
K M51号窯	和泉市三林町		
圓足硯	府教委	『和泉光明池地区窯跡群発掘調査概報(日本住宅公團光明池団地)』『大阪府文化財調査概要』1966	1967
圓足硯	府教委	『陶邑』1.『大阪府文報』28	1976
K M60号窯	和泉市三林町		
獸脚硯 圓10	府教委	『和泉光明池地区窯跡群発掘調査概報(日本住宅公團光明池団地)』『大阪府文化財調査概要』1966	1967
獸脚硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
獸脚硯	橋崎彰一	『日本古代の陶硯—とくに分類について—』『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』	1982
すえから 陶邑窯			
蹄脚硯	石井則孝	『陶硯について—その1—』『史館』創刊号 市川 ジャーナル社刊	1973
蹄脚硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
圓足硯、蹄脚硯	橋崎彰一	『日本古代の陶硯—とくに分類について—』『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊	1982
よつとう 四ツ池遺跡	堺市浜寺船尾町～鳳北町	集落	
圓足硯	四ツ池遺跡 調査会	『四ツ池遺跡 第45地区発掘調査中間報告』4 河川 出土	1979
風字硯	堺市教委	『昭和54年度四ツ池遺跡発掘調査概要—第72・73・74 地区—』	1980
さくらいだい 桜井谷窯跡群	豊中市永楽庄～宮山町～春日町～向丘～大字少路～榮原町～上野坂ほか	窯	
獸脚硯	藤井直正	『陶質円面硯資料—河内船橋・揖津杉本町採集—』『古代学研究』13 古代学研究会刊	1956
かわうち 河内寺跡	東大阪市河内町	寺院	
圓足硯	東大阪市教委	『河内寺跡 II』『東大阪市埋蔵文化財包蔵地調査概報』13	1974
こわいこわい 小若江北遺跡	東大阪市小若江	集落	
円面硯	坪井清足	『文化財の保存と調査 小若江遺跡の調査』『大阪府の文化財』 府教委刊	1962
くんげかわいし 郡家川西遺跡	高槻市郡家本町～郡家新町～清福寺町～川西町	攝津国嶋上郡衙	
硯 緑袖	原口正三	『嶋上郡衙跡』『仏教藝術』124 毎日新聞社刊	1979

新堂廃寺跡	富田林市大字新堂	寺院
獸脚硯	府 教 委 「全国蹄脚硯出土遺跡地名表」「斎王宮跡資料—発掘調査文献資料一」	1978
獸脚硯	八雲立つ風 土記の丘	『特別展 烏根の古代』
		1982
和泉国分寺	和泉市国分町	国分寺
双脚楕円硯	内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
船橋遺跡	柏原市古町～藤井寺市船橋町	河内国府/銭司/飼香市/寺院
圓足硯	藤井直正 「陶質円面硯資料—河内船橋・揖津杉本町採集一」「古代学研究」13 古代学研究会刊	1956
転用硯	府 教 委 『河内船橋遺跡出土遺物の研究』『大阪府文報』8	1958
転用硯	平安学園考 古学クラブ 『船橋』1	1958
低圓足硯	辻合喜代太郎 『大和川遺跡出土の陶硯』『河内文化』11 布施史談会刊	1964
硯	東大阪市教委 『河内寺跡Ⅱ』『東大阪市埋蔵文化財包蔵地調査概報』13	1974
円明遺跡	柏原市円明町	河内国安宿郡衙・円明庵寺
陶硯	未報告 堅田直氏教示	
埴生廃寺	羽曳野市埴生野	寺院
円面硯	藤井直正 「陶質円面硯資料—河内船橋・揖津杉本町採集一」「古代学研究」13 古代学研究会刊	1956
硯	東大阪市教委 『河内寺跡Ⅱ』『東大阪市埋蔵文化財包蔵地調査概報』13	1974
茶山遺跡	羽曳野市警田7丁目2番地	集落／遺物包含地
圓足硯	大阪文化財センター 『応神陵茶山遺跡発掘調査報告書』『大阪文化財センター調査報告XX IX』	1978
大園遺跡	高石市西取石～桂園	遺物包含地
蹄脚硯？	府 教 委 『大園遺跡発掘調査概要 V—府道松原～泉大津線建設予定地内一』	1981
国府遺跡	藤井寺市惣社町2丁目	河内国府／志紀郡衙
蹄脚硯	府 教 委 『国府遺跡発掘調査概要 III』『大阪府文化財調査概要』1973 1972-7	1973

道明寺天満宮
跡脚硯／獸脚硯

藤井寺市道明寺
内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊 伝世品

寺院
1944

林遺跡
圓足硯

藤井寺市林 3 丁目 394-1
府教委 『林遺跡発掘調査概要 IV』 81-2区

遺物包含層／掘立柱建物／林庵寺関連？
1982

兵庫県

繁田 1 号窯跡
長方硯

神戸市西区平野町繁田
市立考古館 『地下にねむる神戸の歴史展』

窯
1980

神出古窯跡群
長方硯

神戸市西区神出町東
神戸市立考古館 『神出古窯址群・茶山支群 1 号窯（昭和51年度）』『地下にねむる神戸の歴史展 発掘現場からの報告』

窯
1980

田井裏支群第 1 号
二面圓足硯、風字硯、猿面硯

神戸市西区神出町田井
未報告 神戸市教委所蔵 1982年10月調査

池ノ下支群第 2 号窯
風字硯

神戸市西区神出町田井池ノ下
未報告 神戸市教委所蔵 1982年11月調査

堂ノ前支群
風字硯

神戸市神出町田井堂ノ前
未報告 神戸市教委所蔵 1982年9月調査

西神遺跡
円面硯

神戸市西区平野町
未報告 神戸市教委所蔵 1979年3月調査

遺物散布地

吉田南遺跡
圓足硯、転用硯
圓足硯、転用硯
圓足硯

神戸市西区玉津町森友一丁目
奈良大学考古学研究室
吉田・片山遺跡調査団
神戸市立考古館

播磨国明石郡街／明石駅家
『吉田南遺跡 現地説明会パンフレット』
『播磨吉田南遺跡 7 次調査現地説明会』
『吉田南遺跡』地下にねむる神戸の歴史展 発掘現場からの報告』

1977
1978
1980

出会遺跡
鏡
神戸市西区玉津町出会
未報告 錦木義昌氏所蔵 1980年2月調査

本町遺跡
圓足鏡、蹄脚鏡、
風字鏡、転用鏡
姫路市本町 108
未報告 姫路市教委 1980年2月調査

県博建設地遺跡
円面鏡
姫路市本町 68
未報告 県教委1981年調査。県立博物館所蔵

大手前公園遺跡
円面鏡、風字鏡、
転用鏡
姫路市本町 68
未報告 姫路市教委 1980年9月調査

桜峯窯跡
円面鏡
姫路市太市中
加藤史郎 「姫路市西端桜峯窯址」『姫路古代史』 I 1958

茶碗山古窯址群
第4号窯
円面鏡
姫路市打越
未報告 永井信弘氏所蔵 1981年8月表採

峰相山古窯址群
第3号窯
円面鏡
姫路市打越
未報告 永井信弘氏所蔵 1981年8月表採

辻井遺跡・辻井廃寺
圓足鏡
今里幾次 「播磨辻井廃寺址の古陶鏡—日本上代圓面鏡の型式分類に就いて—」『史達と美術』18-6 189号 史達美術同好会刊
圓足鏡
今里幾次 「姫路市辻井遺跡—その調査記録—」『古代播磨研究』 1971
円面鏡、転用鏡
未報告 姫路市教委 1982年調査

円教寺薬師堂
円面鏡、転用鏡
姫路市書写
未報告 円教寺所蔵 79年9月調査

辻垣内遺跡 円面鏡	姫路市飾磨区英賀辻垣内	未報告	遺物散布地 姫路市教委所蔵 79年10月調査
丁・柳ヶ瀬遺跡 転用鏡	姫路市勝原区丁	未報告	遺物散布地 県教委所蔵 80年調査
上原田遺跡 圓足鏡、転用鏡	姫路市花田町上原田	「上原田遺跡」「播但連絡有料自動車道建設にかかる埋 蔵文化財調査報告」Ⅱ	官衙／寺院関連遺跡 1980
魚住古窯跡 長方鏡 図24	明石市魚住町中尾字中原 寺島孝一	「兵庫県明石市魚住古窯跡出土の陶硯」「古代文化」 32-11 古代学協会刊	窯 1980
庄慶山窯跡 圓足鏡	洲本市大野字庄慶山 神田真一	「庄慶窯址遺物について」「淡路考古学研究会誌」創刊 号 淡路考古学研究会刊	窯 1972
西後明窯跡 風字鏡	相生市若狭野町西後明 未報告	森内秀造氏所蔵 1979年表採	窯
西の池窯跡 圓足鏡	加古川市志方町野尻字西の池 西の池古窯 跡群発掘調 査団	『兵庫県印南郡志方町西の池古窯址群調査報告書』 城山開発KK刊	窯 1979
札馬古窯跡 第44号窯 風字鏡	加古川市志方町大澤 未報告	加古川市教委所蔵 1983年1月調査	窯
有年原遺跡 圓足鏡	赤穂市有年原 松岡秀夫	「第2章 考古学からみた赤穂」「赤穂市史」1 赤穂市刊	遺物散布地 1981
三木城跡 円面鏡	三木市福井三木山 未報告	三木市教委所蔵 1982年7月調査	未詳

塩田遺跡 圓足硯	高砂市曾根町鍋田 高砂市教委	高砂市教委『塩田遺跡 2 第3・4次範囲確認調査概報』[高砂市文報] 7	遺物散布地
A W-67窯 圓足硯	三田市末字西乾 県教委	「A W-67(窯跡)調査概要」[三田市青野ダム建設に伴う埋蔵文化財調査概報]	窯
N O-90窯 円面硯	三田市末 未報告	県教委所蔵 分布調査採集	窯
木器第1号窯 円面硯、二面風字硯	三田市木器 未報告	三田市所蔵	窯
下所遺跡 風字硯	三田市貴志字下所 未報告	三田市教委所蔵 1983年3月表採	集落
立岡遺跡 円面硯	揖保郡太子町立岡 未報告	太子町教委所蔵 1976年6~9月調査	未詳
西野山遺跡 円面硯	赤穂郡上郡町西野山 未報告	有年考古館所蔵	遺物散布地
中山窯跡 円面硯	赤穂郡上郡町西野山字中山 松岡秀夫	「第2章 考古学からみた赤穂」[赤穂市史] 1 赤穂市刊	窯 1981
本位田遺跡 圓足硯	佐用郡佐用町本位田 県教委	「本位田遺跡」[中国縦貫自動車道建設に伴なう埋蔵文化財調査報告書] [県文報] 11	集落 長尾庵寺の付属施設?
日高国分寺 圓足硯、風字硯	城崎郡日高町国分寺 未報告	日高町教委教示	但馬国分寺

標布ケ森西遺跡	城崎郡日高町攝布	官衙
圓足硯、風字硯、転用硯	日高町教委 「但馬・祢布ケ森西遺跡調査報告書—312号線日高バ バスに伴う発掘調査—」『日高町文報』2	1976
圓足硯、風字硯、転用硯	五島美術館 『日本の陶硯』	1978
水上遺跡	城崎郡日高町水上	未詳
風字硯	未報告 松本正信氏所蔵	
久斗遺跡	城崎郡日高町久斗	遺物散布地
圓足硯	未報告 日高町教委教示 表採	
宮内遺跡	出石郡出石町宮内	集落
円面硯	未報告 出石町教委所蔵 1981年調査	
野村遺跡	氷上郡春日町野村	未詳
円面硯、転用硯	未報告 県教委所蔵 1982年12月調査	
東浜谷遺跡	多紀郡福山町東浜谷	遺物散布地／丹波国多紀郡衙？
円面硯、風字硯	橋本誠一 「発掘調査 兵庫県」『日本考古学年報』32 1979年版	1982
円内寺遺跡	多紀郡丹南町野中寺前の大坪	集落
円面硯	未報告 西紀町教委所蔵 1981年調査	
出谷遺跡	多紀郡丹南町大山下	集落
円面硯	未報告 西紀町教委所蔵 1982年調査	
味間遺跡	多紀郡丹南町味間	遺物散布地
蹄脚硯	五島美術館 『日本の陶硯』	1978
蹄脚硯	柄崎彰一 「日本古代の陶硯—とくに分類について—」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』	1982
西木ノ部遺跡	多紀郡西紀町西木之部	集落
円面硯	未報告 県教委所蔵 1982年調査	

奈良県

平城宮	奈良市佐紀町～二条町～法華寺中町～佐紀町中町			
蹄脚硯	奈良県	「平城宮遺構及遺物調査」「奈良県史蹟名勝天然記念物調査報告」12	1934	
蹄脚硯	帝室博物館	「天平地宝」	1937	
円面硯、円形硯	内藤政恒	「本邦古硯雑考」「考古学」10・6 東京考古学会刊 * 内藤政恒氏の呼称・編者未確認	1939	
蹄脚硯	内藤政恒	「本邦古硯考」養徳社刊	1944	
蹄脚硯	奈良博	「天平の地宝」朝日新聞社刊	1961	
圓足硯、低脚圓足硯、双脚円形硯、転用硯	奈文研	『平城宮発掘調査報告Ⅱ—官衙地域の調査—』『奈文研学報』15	1962	
圓足硯、蹄脚硯、鳥形硯、八花硯、風字硯、硯、転用硯	奈文研	『平城宮第12・13次発掘調査概報』13次調査 内裏北区		
圓足硯、蹄脚硯、鳥形硯、八花硯、風字硯、硯、転用硯	本村豪章 ^は か	「昭和38年度平城宮発掘調査概報」「奈文研年報」1964	1964	
圓足硯、低脚圓足硯、蹄脚硯、一面風字硯、双脚円形硯、鳥形硯、八花硯、転用硯	奈文研	『平城宮跡 第21・22次発掘調査報告会資料』内裏東 外郭 東大溝	1965	
圓足硯、双脚円形硯 図18	奈文研	『平城宮発掘調査報告IV—官衙地域の調査2—』『奈文研学報』17	1966	
	小笠原好彦	『平城宮跡出土の陶硯』『奈良県観光』124 奈良県観光新聞社刊	1967	
圓足硯、蹄脚硯、風字硯、転用硯	奈文研	『平城宮第37・39・40・41次発掘調査概報』39・40・41次調査	1967	
圓足硯	奈文研	『平城宮第47・48・49次発掘調査概報』48次調査	1968	
圓足硯、蹄脚硯、風字硯、八花硯、転用硯	奈文研 ^は か	『埋れていた奈良の都—平城宮』平城宮発掘10周年記念 朝日新聞社刊	1969	
蹄脚硯、鳥形硯、寶珠硯	内藤政恒	「調度 砯」「新版考古学講座」7 有史文化 下雄山 開刊	1970	
硯	奈文研	『研究成果要録・年報 平城宮跡 平城宮跡発掘調査の概況』『奈文研二十年史』	1973	
圓足硯、蹄脚硯	奈文研	『推定第2次内裏西外郭地区発掘調査（第91次）』『昭和45年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』	1975	
圓足硯、蹄脚硯、双脚円形硯、鳥形硯、宝珠硯、転用硯	奈文研	『平城宮発掘調査報告V—内裏北外郭の調査—』『奈文研学報』26 図14・15・38・41	1976	
圓足硯、蹄脚硯、転用硯	宮本長二郎 ^は か	『平城宮跡と平城京跡の発掘調査 第2次内裏西外郭の調査（第91次）』『奈文研年報』1975	1976	
圓足硯、蹄脚硯、硯	吉田恵二	『平城京跡（78北次）』『平城宮跡（91次）』『日本考古学年報』27 1974年版 日考協刊	1976	
転用硯	奈文研	『推定第1次朝堂院地区の調査（第97次）』『昭和51年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』	1977	
転用硯	須藤 隆 ^は か	『平城宮跡と平城京跡の調査 推定第1次朝堂院東北地区の調査（97次）』『奈文研年報』1977	1977	

圓足硯、蹄脚硯	奈文研	『平城宮発掘調査報告IX—宮城門・大垣の調査一』『奈文研学報』34	1978
蹄脚硯	奈文研	「佐紀池東地区の調査(第103-9次・第107次)」「昭和52年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報」	1978
蹄脚硯	土肥孝 ^昌	「平城宮跡と平城京跡の調査 佐紀池東地区的調査(第103-9次・第107次)」「奈文研年報」1978	1978
圓足硯、鳥形硯、転用硯	奈文研	『平城宮跡第110次発掘調査現地説明会資料』	1978
圓足硯、低圓足硯、蹄脚硯、双脚円形硯、風字硯、鳥形硯、宝珠硯、八花硯、転用硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
鳥形硯、蹄脚硯	奈文研	「東院地区的調査(第110次)」「第1次朝堂院地区的調査(第111次)」「昭和53年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報」	1979
円面硯	高島忠平	「奈良市佐紀町平城宮跡」「日本考古学年報」21・22・23 1968~1970年度版 41次調査 第1次朝堂院	1981
蹄脚硯、転用硯	奈文研	「南面東門(壬生門)の調査(第122次)」「昭和55年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報」	1981
圓足硯、蹄脚硯、二面風字硯、転用硯	奈文研	『平城宮発掘調査報告XI 第1次大極殿地区的調査』『奈文研学報』40	1982
低圓足硯、蹄脚硯、鳥形硯、双脚円形硯、転用硯	橋崎彰一	「日本古代の陶硯—とくに分類について—」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊 図5	1982
円面硯、転用硯	奈文研	『平城宮跡第139次発掘調査現地説明会資料—内裏北外郭東北部の調査一』	1982
陶硯	奈文研	『平城宮跡第140次発掘調査現地説明会資料—推定第1次朝堂院地区的調査一』	1982
圓足硯、蹄脚硯		未報告 奈文研 1966年調査 29次 東面大垣内側	
圓足硯、蹄脚硯、平頭風字硯		未報告 奈文研 1965・66年調査 33次 内裏東外郭	
圓足硯、蹄脚硯		未報告 奈文研 1969年調査 35次 内裏外郭	
圓足硯、蹄脚硯、風字硯		未報告 奈文研 1966年調査 38次 内裏東外郭東方	
圓足硯、蹄脚硯、獸形硯、転用硯		未報告 奈文研 1967・68年調査 43次 東院西側	
圓足硯、蹄脚硯		未報告 奈文研 1968年調査 44次 東院東南隅	
圓足硯		未報告 奈文研 1968年調査 47次 馬寮	
圓足硯		未報告 奈文研 1968年調査 50次 馬寮	
圓足硯		未報告 奈文研 1970年調査 64次 東面大垣地区	
圓足硯、蹄脚硯		未報告 奈文研 1970・71年調査 70次 内裏、第2次大極殿東外郭	
圓足硯、蹄脚硯		未報告 奈文研 1971年調査 73次 内裏地区	
円面硯		未報告 奈文研 1975年調査 92次 宮西方官衛	
硯		未報告 奈文研 1976年調査 97次 第1次朝堂院	
圓足硯、風字硯、黒色土器		未報告 奈文研 1976・77年調査 99次 東院園池	
転用硯		未報告 奈文研 1977年調査 102次 第1次朝堂院	

圓足硯、躰脚硯	未報告	奈文研	1977年調査	104次	東院地区
圓足硯、躰脚硯、円形硯、獸形硯 蓋	未報告	奈文研	1981年調査	128次	東院地区
圓足硯	未報告	奈文研	1981年調査	129次	内裏北方官衙
圓足硯	未報告	奈文研	1981年調査	133次	若犬養門
圓足硯、躰脚硯、転用硯	未報告	奈文研	1982年調査	143次	第1次朝堂院

平城宮北辺

転用硯 奈文研 『平城宮北辺地域発掘調査報告書』 1981

平城京

左京一条三坊		平城京			
陶硯	奈文研	「奈良バイパス路線敷地発掘調査概報 第54・55・56・57次調査」			1969
陶硯	松下正司	「1969年度平城宮跡・藤原宮跡発掘調査 東三坊大路」	1970		『奈文研年報』1970
圓足硯、四脚楕円硯、平頭風字硯、黒色土器を含む、二面風字硯、転用硯	奈文研	「平城宮発掘調査報告VI—平城京左京一条三坊の調査」	1975		『奈文研学報』23 図3・21
圓足硯、転用硯	奈良市教委	「平城京左京一条三坊十四坪発掘調査報告」	1980	奈良市埋蔵文化財調査報告書	昭和54年度

左京二条二坊

左京二条二坊		奈良市法華寺町			
転用硯	奈文研	「左京二条二坊々間大路の調査(第123-26次)」	1981		『昭和55年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』
転用硯	中村友博	「平城宮跡と平城京跡の調査 条坊遺構の調査」	1981	奈文研	『奈文研年報』1981 「坊間大路側溝」
円脚硯、転用硯	奈良市教委	「平城京左京二条二坊十二坪発掘調査現地説明会資料」	1982		
圓足硯、転用硯		未報告	奈文研	1970年調査	68次
圓足硯、転用硯		未報告	奈文研	1974年調査	89次 左京二条二坊十四坪

左京三条二坊

左京三条二坊		奈良市二条大路南二丁目～三条大路三丁目～北新町			
圓足硯、躰脚硯、風字硯	阿部義平	「奈良国立文化財研究所要項 第46次調査」	1968	奈文研	『奈文研年報』1968
圓足硯、躰脚硯、転用硯		未報告	奈文研	1979年調査	118-8次 十五坪

左京三条二坊

左京三条二坊		奈良市二条大路南一丁目～三条大路一丁目			
硯	奈文研	「左京三条二坊～奈良市庁舎建設地発掘調査報告」	1975		奈良市刊

團足硯	奈文研	「左京三条二坊十五坪の発掘調査（第86次）」「昭和49年年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報」	1975
硯	奈文研	『平城京左京三条二坊』『奈文研学報』25	1975
團足硯、転用硯	奈文研	『平城京左京三条二坊六坪発掘調査概報』	1976
蹄脚硯、風字硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
陶硯	奈文研	「左京三条二坊七坪の調査（第112-3次）」「昭和53年 年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報」	1979
團足硯、蹄脚硯、風字硯、転用硯	奈良市教委	『平城京左京三条二坊九坪発掘調査概要報告』『奈良市埋蔵文化財調査報告書 昭和54年度』	1980
團足硯、転用硯		未報告 奈文研 1977年調査 103-1次 7坪	
左京三条四坊	奈良市大宮町		
團足硯、蹄脚硯、転用硯	奈文研	『平城京左京三条四坊七坪発掘調査現地説明会資料』（奈良郵便局建設予定地）	1979
左京四条四坊	奈良市三条宮前町		
羊形硯 表紙参照		『朝日新聞』1982年7月2日朝刊 奈文研調査	1982
左京五条一坊	奈良市柏木町長塚		
團足硯、蹄脚硯	宮本長二郎 は	「平城宮跡と平城京跡の発掘調査 左京五条一坊の調査（第90次）」「奈文研年報」1975	1976
團足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
左京五条二坊	奈良市大安寺町		
團足硯、蹄脚硯、獸脚硯、風字硯、獸形硯、四脚円形硯？図19	奈良市教委	『平城京左京五条二坊十四坪発掘調査概要報告』『奈良市埋蔵文化財調査報告書 昭和54年度』	1980
円面硯、形象硯、円形硯	中井公	『奈良県平城京左京五条二坊十四坪』『日本考古学年報』32 1979年度版 日考協刊	1982
左京五条五坊	奈良市西木辻町	庶民階層の居住地	
蹄脚硯	奈良市教委	『平城京左京（外京）五条五坊七・十坪発掘調査概要報告』	1982
左京八条三坊	奈良市東九条町姫寺960番地	東市北方	
硯	奈文研	『平城京左京八条三坊発掘調査現地説明会資料』	1975
硯	奈文研	『左京八条三坊の発掘調査（第93次）』『昭和49年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』	1975
團足硯、鳥形硯蓋、転用硯	奈文研	『平城京左京八条三坊発掘調査概報 東市周辺東北地 城の調査』 奈良県刊 図40	1976

二条大路・東一坊大路交差点			
團足硯, 踏脚硯,	未報告	奈文研	1966年調査 32次
無脚硯, 平頭風			
字硯, 八花硯,			
転用硯			
右京一条二坊	奈良市法華寺町～二条町		
楕円硯	未報告	奈文研	1978年調査 103—14次 西一坊大路側溝
円形硯	未報告	奈文研	1979年調査 112—13次 七坪
右京一条三坊			
踏脚硯	未報告	奈文研	1973年調査 83次
右京二条二坊	奈良市西大寺南町		
踏脚硯	未報告	奈文研	1981年調査 137次 十六坪
右京二条三坊	奈良市青野町南畠		
踏脚硯	未報告	奈文研	1980年調査 123—17次 十一・十五坪
右京五条二坊	奈良市五条町		
風字硯	未報告	奈文研	1978年調査 112—9次 十二坪
右京五条四坊	奈良市平松町		
円面硯	未報告	奈文研	1976年調査 100次 三坪
右京六条一坊	奈良市西ノ京町		
團足硯	未報告	奈文研	1981年調査 131—9次 十四坪
右京七条二坊	奈良市西ノ京町		
團足硯, 風字硯	未報告	奈文研	1980年調査 124次
風字硯	未報告	奈文研	1981年調査 135次 十五坪
西市推定地	大和郡山市九条町		
團足硯, 踏脚硯	未報告	奈文研	1981年調査 123—23次

右京九条一坊
転用硯 大和郡山市観音寺町
奈文研 『平城京九条大路 県道城廻り線予定地発掘調査概報』 1981

右京北辺 円面硯	奈良市山陵町～西大寺宝ヶ丘 奈文研 『北辺坊の調査(第103～16次)』『昭和52年度 平城 宮跡発掘調査部発掘調査概報』 北京極大路
圓足硯	奈文研 『称徳天皇御山荘推定地の調査(第118～2次・20次)』『昭和54年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』 四坊三・六坪
圓足硯	未報告 奈文研 1978年調査 112～7次 二坊二坪

とうだいじ 東大寺	奈良市雜司町字手真町 寺院
平頭風字硯	内藤政恒 『本邦古硯雑考』『考古学』10～6 東京考古学会刊 1939
平頭風字硯	内藤政恒 『本邦古硯考』 伝良弁僧正所用 養徳社刊 1944
平頭風字硯	五島美術館 『日本の陶硯』 伝良弁僧正所用 1978
風字硯	奈文研 『東大寺境内の調査』『昭和54年度 平城宮跡発掘 調査部発掘調査概報』

とうふくじ 興福寺	奈良市豊大路町 寺院
圓足硯、蹄脚硯、 八花硯、鳥形硯、 亀形硯、転用硯	八賀晋 『一乘院発掘調査概要』『奈文研年報』1964 1964
圓足硯	未報告 奈文研 1965年調査

ほつりじ 法華寺	奈良市法華寺町 寺院
圓足硯、風字硯	五島美術館 『日本の陶硯』 1978
圓足硯	奈文研 『法華寺境内の調査(第118～9次)』『昭和54年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』 1980
圓足硯	奈文研 『法華寺西南隅の調査(第123～4次)』『昭和55年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』 1981
圓足硯、蹄脚硯、 風字硯、転用硯	未報告 奈文研 1977～1979年度調査 98～17次・ 112～10次

だいあんじ 大安寺	奈良市大安寺町 寺院
蹄脚硯	内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊 1944
蹄脚硯	奈良国立博物館 『天平の地宝』 朝日新聞社刊 1961
圓足硯 灰釉	樋原考古研 『大安寺 50年度発掘調査概報』 1976
圓足硯 灰釉	奈文研 『大安寺の発掘調査』『昭和50年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』 1976
転用硯	奈文研 『大安寺西中房』『平城京左京六条三坊十四坪発掘調査概報』 1978

円面鏡	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
圓足硯	樋原考古研	「大安寺境内発掘調査概報」「奈良県遺跡調査概報 1978年度」	1979
とうじょううわいじ 唐招提寺			
圓足硯	奈良市五条町	寺院	
圓足硯	内藤政恒	『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
圓足硯	県文化財保存事務所	『国宝唐招提寺講堂他二棟修理工事報告書』 講堂下層	1972
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
圓足硯	奈文研	「唐招提寺威成の調査」「昭和53年度 平城宮跡発掘調 査部発掘調査概報」	1979
くわじと 薬師寺			
圓足硯 灰軸、 蹄脚硯、宝珠硯	奈良市西ノ京町字東堂ほか	寺院	
蹄脚硯、宝珠硯 灰軸、鳥形硯、 転用硯	奈文研	『薬師寺西小字房・十字廊（食殿）発掘調査現地説明 会資料』	1978
圓足硯、二面風 字硯	奈文研	『薬師寺の調査 i) 東僧房北方の調査 ii) 西小字房・ 十字廊（食殿）地区の調査』[昭和52年度 平城宮跡 発掘調査部発掘調査概報]	1978
圓足硯、二面風	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
くわじと 薬師寺西方			
蹄脚硯	奈良市	未詳	
蹄脚硯	内藤政恒	『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
あきのゆうじ 秋篠寺			
圓足硯	奈良市秋篠町	寺院	
圓足硯	樋原考古研	『秋篠寺境内発掘調査報告』[県文報] 15 県教委刊	1971
せいらくじゆ 西隆寺跡			
圓足硯	奈良市西大寺町	寺院	
圓足硯	奈文研	『西隆寺発掘調査報告書』 西隆寺遺跡調査委員会刊	1976
圓足硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
かこうじ 喜光寺			
転用硯	奈良市菅原町	寺院	*別称 菅原寺
転用硯	県教委	『喜光寺境内発掘調査報告』[県文報] 12	1969
ふるいゆ 布留遺跡			
硯	天理市布留町～袖之内町～三島町～豊井町～豊田町～守目堂町	集落・工房	
蹄脚硯	置田雅昭	「布留遺跡（2）」「日本考古学年報」29 1976年度版	1978
蹄脚硯	布留遺跡範 開確認調査 委員会	「布留遺跡 範囲確認調査報告書」 天理市教委刊	1979

藤原宮跡	橿原市高殿町～醍醐町～別所町～繩手町～法花寺町～四分町～木之本町	藤原宮
圓足硯	県教委 「藤原宮跡 昭和41年度調査概要」	1967
圓足硯	県教委 「藤原宮跡 昭和42年度調査概要」	1968
圓足硯, 踏脚硯,	県教委 「藤原宮 国道165号線バイパスに伴う宮城調査」	1969
転用硯	「奈良県史跡名勝天然記念物調査報告」25	
圓足硯	奈文研 「飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅱ 藤原宮西方官衙地域の調査」『奈文研学報』31	1978
踏脚硯	奈文研 「藤原宮第21-1次調査」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」8 東方官衙	1978
転用硯	奈文研 「藤原宮第23-4次調査」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」9 東方官衙	1979
圓足硯, 風字硯	奈文研 「藤原宮第34次(宮西南隅)発掘調査現地説明会資料」	1981
圓足硯, 踏脚硯,	岩本正二ほか 「飛鳥・藤原宮跡の調査 藤原宮東面大垣・東方官衙(第29・30・32次)の調査」『奈文研年報』1981	1981
低圓足硯		
圓足硯, 低圓足硯, 風字硯	奈文研 「藤原宮東面大垣地域の調査(第32次)」「藤原宮西南隅地域の調査(第34次)」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」12	1982
圓足硯	未報告 奈文研 1972年表採 宮西方官衙地区	
圓足?硯	未報告 奈文研 1973年表採	
円面硯	未報告 奈文研 1975年調査 18次 宮北門地区	
圓足硯	未報告 奈文研 1979年調査 27次 東面北門	

藤原京		藤原京
左京八条三坊	橿原市南浦町法然寺 905 ほか	
圓足硯	奈文研 「藤原宮第27-7次の調査」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」10	1980

左京九条三坊	高市郡明日香村大字小山
二面圓足硯	未報告 奈文研 1980年調査 筆立て付

右京五条三坊	橿原市繩手町
圓足硯, 踏脚硯	未報告 奈文研 1980年調査 28次

右京五条四坊	橿原市小房町
圓足硯	未報告 奈文研 1981年調査 31次

右京七条一坊	橿原市上飛驒町
圓足硯	奈文研 「藤原京右京七条一坊調査概報」 藤原京七条一坊跡 1978 調査会刊
圓足硯	奈文研 「藤原宮第23次・日高山瓦窯の調査」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」9 一・二坪

團足硯	未報告 奈文研 1964年調査 朱雀大路		
團足硯、蹄脚硯	未報告 奈文研 1975年調査		
右京七条二坊 蹄脚硯	橿原市飛驒町 未報告 奈文研 1980年調査 29-1次調査		
右京九条四坊 團足硯 團足硯 筆立て 付	橿原市城殿町 未報告 奈文研 1974年調査 未報告 奈文研 1976年表採		
八木小房 蹄脚硯 蹄脚硯 蹄脚硯	橿原市小房町 帝室博物館 『天平地宝』 内藤政恒 『本邦古硯考』 養徳社刊 奈良國立博物館 『天平の地宝』 朝日新聞社刊	未詳	旧八木藏検査所 1937 1944 1961
本薬師寺 転用硯	橿原市歟佛町李木殿 五島美術館 『日本の陶硯』	寺院	1978
和田庵寺 團足硯 團足硯 蹄脚硯	橿原市和田町字トノンダ～柳田 奈文研 「和田庵寺第2次の調査」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報』 金子裕之助 「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査 和田庵寺第2次調査」『奈文研年報』1976 未報告 奈文研 1974年調査	寺院	1976 1976
大福遺跡 團足硯	桜井市大字大福 橿原考古研 『大福遺跡 桜井市大福所在遺跡の調査』『奈良県史跡名勝天然記念物調査報告』36 県教委刊	有力層の居宅？	1978
山寺跡 円面硯、蹄脚硯	桜井市大字山田 未報告 奈文研 1982年調査 4次 東面回廊	寺院	
御坊山3号墳 獸脚硯 三彩	生駒郡斑鳩町大字龍田 橿原考古研 『竪田御坊山古墳 付平野塚穴山古墳 斑鳩周辺地域の終末期古墳の調査報告』『奈良県史跡名勝天然記念物調査報告』32	古墳	1977

獣脚硯 三彩 五島美術館 「日本の陶硯」 1978

法隆寺	生駒郡斑鳩町大字法隆寺	寺院	
無脚硯、猿面硯	内藤政恒	『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
獸脚?硯 緑釉	梅原末治	「日本に於ける多彩軸の窯器」『美術研究』226 美術研究所刊	1963
無脚硯	内藤政恒	「調度・硯」『新版考古学講座』7 有史文化 下 雄山閣刊	1970
獸脚?硯 緑釉	安田龍太郎 異 淳一郎	「法隆寺出土土器の調査」『奈文研年報』1981 西院金堂基壇土中出土	1981
圓足硯、風字硯	法隆寺発掘 調査概報編集小委員会	「法隆寺発掘調査概報I 昭和56年度防災工事に伴う発掘調査」 法隆寺発掘調査概報編集小委員会刊	1982

飛鳥板蓋宮伝承地*	高市郡明日香村大字飛鳥～岡	宮殿	飛鳥京とも仮称する
転用硯	奈文研	「飛鳥板蓋宮伝承地発掘調査報告」立神塚東北方遺跡の調査『平城宮跡・伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告』『奈文研学報』10	1961
転用硯	樅原考古研	「飛鳥京跡 昭和46年度発掘調査概報」 28次 県教委刊	1972
円面硯	中井一夫	「飛鳥京跡(第28次)」『日本考古学年報』24 1971年版	1973
圓足硯	樅原考古研	「飛鳥京跡第51次発掘調査出土木簡概報」『奈良県遺跡調査概報1976年度』 県教委刊	1977
圓足硯、転用硯	樅原考古研	「飛鳥京跡」二「奈良県史跡名勝天然記念物調査報告」 40 県教委刊	1980

石神遺跡	高市郡明日香村大字飛鳥字石神	宮殿
風字硯 黒色土器	未報告 奈文研	1982年調査

飛鳥寺	高市郡明日香村飛鳥	寺院
圓足硯	未報告 奈文研	1977年調査 北門地区
圓足硯	未報告 奈文研	1982年調査 寺域東北隅地区

平吉遺跡	高市郡明日香村大字豊浦字平吉	工房・祭祀
圓足硯	奈文研	「平吉遺跡の調査」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報』8
圓足硯	山崎信二 ¹⁴⁾	「飛鳥・藤原宮跡の発掘調査 平吉遺跡の調査」『奈文研年報』 1978

雷遺跡	高市郡明日香村大字飛鳥～小山	宮殿？
硯 互質	藤井利章	「電話線埋設工事に伴う立会」『日本考古学年報』24 1971年版 日考協刊

おおひらけいじ
大官大寺跡

團足硯

團足硯

團足硯

高市郡明日香村大字小山

寺院

奈文研 「大官大寺跡の調査」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」5 1975

五島美術館 「日本の陶硯」 1978

未報告 奈文研 1975・77・79・82年調査 2・4・6・9次

あくやまくめでら
奥山久米寺跡

八花硯

八花硯

團足硯

円面硯

高市郡明日香村大字奥山

寺院

奈文研 「奥山久米寺の調査」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」8 1978

千田剛道 「奥山久米寺跡(3)」「日本考古学年報」30 1977年 1979度版

未報告 奈文研 1975年調査

未報告 奈文研 1977年調査

かみのいは
上ノ井手遺跡

團足硯、宝珠硯

硯

高市郡明日香村大字奥山

未詳

奈文研 「飛鳥資料館建設地の調査」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」3 1973

文化庁 「昭和48年度埋蔵文化財認定報告一覧」

さかたてら
坂田寺跡

團足硯、転用硯

團足硯

高市郡明日香村大字祝戸

寺院

文化庁 「昭和48年度埋蔵文化財認定報告一覧」 奈文研 1972年調査

未報告 奈文研 1974年調査。1972年調査の團足硯と同一個体

いなぶちかわにし
稻瀬川西遺跡

蹄脚硯

高市郡明日香村大字稻瀬字菖蒲池25・26 宮殿?

奈文研 「稻瀬川西遺跡の調査」「飛鳥・藤原宮発掘調査概報」7 1977

かわらてら
川原寺

團足硯

高市郡明日香村大字川原

寺院

未報告 奈文研 1982年調査 北方建物

たいとう
当麻寺

猿面硯

猿面硯

北葛城郡當麻町大字當麻寺田

寺院

内藤政恒 「本邦古硯雑考」「考古学」10-6 東京考古学会刊 1939

内藤政恒 「本邦古硯考」 伝世品 養徳社刊 1944

和歌山県

きいふくわう
紀伊府中遺跡

團足?硯

和歌山市府中

紀伊国府推定地

県教委 「紀伊府中遺跡調査概報」

1969

鳴神V遺跡

円面鏡

和歌山市鳴神

県教委¹²『和歌山市鳴神所在 鳴神地区遺跡発掘調査概報Ⅰ・Ⅱ』A地区
集落

大日山I遺跡

亀形硯蓋
図36

亀形硯蓋

和歌山市井辺

県教委『近畿自動車道和歌山線埋蔵文化財調査報告』県文化財学術調査報告書5
祭祀奈文研『平城宮発掘調査報告』『奈文研学報』26
1976

那智山房址

風字?硯

硯

硯

転用硯 山茶醸

東牟婁郡那智勝浦町大字那智山

桐山義雄『那智山房址緊急調査概報』県文化財研究会刊
寺院異三郎『和歌山県東牟婁郡那智山房址遺跡』『日本考古学年報』17 昭和39年度 日考協刊
1969異三郎『和歌山県那智山房址遺跡』『日本考古学年報』18 昭和40年度 日考協刊
1970石井則孝『陶硯について(3)』『史館』4 市川ジャーナル社刊
掲載書未詳 小賀直樹氏教示
1974

鳥取県

伯耆国衙

圓足硯, 蹄脚硯

圓足硯

圓足硯, 転用硯,

圓頭風字硯

円面硯

円面硯, 風字硯

圓足硯, 風字硯,

転用硯

圓足硯, 風字硯,

転用硯

陶硯

倉吉市国府

倉吉市教委『伯耆国分尼寺跡発掘調査概報』
伯耆国衙倉吉市教委『伯耆国分尼寺・官衙跡発掘調査概報』
1974倉吉市教委『伯耆国分尼寺跡発掘調査概報(第3次)』
1975倉吉市教委『伯耆国分尼寺跡発掘調査概報(昭和51年度)』
1976倉吉市教委『伯耆国分尼寺跡発掘調査資料(昭和51年度)』
1977倉吉市教委『伯耆国分尼寺跡発掘調査概報(第4次)』
1977倉吉市教委『伯耆国行跡の発掘調査(第5次調査の概要)』
1978真田広幸『伯耆国行跡』『日本考古学年報』29 1976年度版
1978五島美術館『日本の陶硯』
1978倉吉市教委『伯耆国行跡発掘調査概報(第5・6次)』
1979真田広幸『伯耆国行跡』『日本考古学年報』30 1977年度版
1979

伯耆國分尼寺

圓足硯, 風字硯

圓足硯

転用硯

倉吉市国府

倉吉市教委『伯耆國分尼寺跡発掘調査概報』
寺院/官衙倉吉市教委『伯耆國分尼寺跡発掘調査概報』
1974岡本東三『伯耆國分尼寺跡の調査』『奈文研年報』1974
1975倉吉市教委『伯耆國分尼寺・官衙跡発掘調査概報』
1975

いづくま 因幡国府	若狭郡国府町大字中郷～序	因幡国府
圓足硯、転用硯	県教委 「因幡国府遺跡発掘調査報告書VI」	1978
圓足硯	県教委 「因幡国府遺跡発掘調査報告書VII」 序地区	1979
まつゆき 万代寺遺跡	八頭郡郡家町大字万代寺	因幡国八上郡術
圓足硯	「日本海新聞」掲載	1982
じとうわい 土師百井廃寺跡	八頭郡郡家町	寺院
圓足硯	郡家町教委 「土師百井廃寺跡発掘調査報告書」 I	1979
じのくわい 西ノ岡遺跡	八頭郡船岡町大字福井字西ノ岡	集落？
圓足硯	船岡町教委 「西ノ岡遺跡発掘調査報告書」	1981
かみはざな 上原遺跡	氣高郡氣高町大字上原	因幡国氣多郡術
転用硯	山中敏史 「考古ニュース」 郡術推定遺跡から転用硯・墨書き器 出土 「考古学ジャーナル」 212	1982
じうちゅう 寺内廃寺	氣高郡鹿野町大字寺内	寺院
圓足硯	関西大学 「寺内廃寺発掘調査概報II」 文学部考古学研究室刊	1979
だいごの 大高野遺跡	東伯郡東伯町大字根下字無羅据場	伯耆国八橋郡術
転用硯	東伯町教委 「大高野遺跡発掘調査概報」 東伯町文報」 5	1982

島根県

ばばたケ窯跡	松江市大井町字ババタケ	窯
圓足硯	未報告 県博蔵	
いづくま 出雲国衙跡	松江市大草町宮の後	出雲国衙
陶硯、転用硯	町田 章 「出雲国府跡の調査」 『奈文研年報』 1970	1970
圓足硯	松江市教委 「出雲国府の発掘 1968～1970」	1970
圓足硯、低圓足 硯、風字硯、転 用硯	松江市教委 「出雲国府跡発掘調査概報」	1971
圓足硯	五島美術館 「日本の陶硯」	1978

陶器 東森市良 「出雲国庁跡」『日本考古学年報』21・22・23 1981

蛇貫谷遺跡
松江市大井町蛇貫谷
未報告 県博藏
圓足硯

才ノ岬遺跡
松江市竹矢町才ノ岬
祭祀遺跡?
廣江耕史 「才ノ岬遺跡」『国道9号線バイパス建設予定地内埋蔵 文化財発掘調査報告書一三一』 県教委刊
圓足硯

大原茶畑遺跡
安来市佐久保町
玉作工房
圓足硯
未報告 県教委教示

カネツキ免遺跡
仁田郡仁田町大字郡村
館?
踏脚硯、低圓足硯
仁田町教委 「カネツキ免遺跡概報」 近刊 1982
踏脚硯
八雲立つ風
土記の丘
『特別展 島根の古代』 1982

松本4号墳
飯石郡三刀屋町大字給下
古墳
提瓶形硯
山本 清 「松本古墳調査報告」 県教委刊 1963
提瓶形硯
石井則孝 「陶硯について(1)」『史館』創刊号 市川ジャーナル社刊 1973
提瓶形硯
柄崎彰一 「日本古代の陶硯一とくに分類についてー」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊 1982

法橋遺跡
邑智郡石見町大字中野字法橋
未詳
圓足硯
松本岩雄 「邑智郡石見町出土の陶硯」『ふいーんど・のーと』4 1983 本庄考古学研究室刊

重富遺跡
那賀郡旭町大字重富
寺院?
圓足硯
県教委 「中國横断道遺跡分布調査概要」 近刊 1982

隱岐國分尼寺跡
隱岐郡西郷町大字有木字野中15の3番地 隱岐國分尼寺/周吉郡衙
転用硯
勝部 昭 「調査報告 隱岐國分尼寺跡」『季刊文化財』6 県文 1968
化財愛護協会刊
転用硯 瓦
内田律雄 「隱岐郷土館所蔵の転用硯」『八雲立つ風土記の丘』52 1982
八雲立つ風土記の丘刊

岡山県

備前国府推定地 岡山市国府市場 備前国府
平頭風字硯 内藤政恒 「調度 砥」『新版考古学講座』7 有史文化 下 1970

百間川遺跡群 岡山市米田 官衙？
円面硯 県教委 「百間川遺跡第一次調査概報—旭川放水路改修工事に伴う—」新田サイフォン区画
團足硯、輪脚硯 県教委 「百間川岩間遺跡」「旭川放水路（百間川）改修工事に伴う発掘調査」『県埋文報』46 百間川岩間遺跡
團足硯 県教委 「旭川放水路（百間川）改修工事に伴う発掘調査」『県埋文報』12 百間川当麻遺跡
團足硯 県教委 「旭川放水路（百間川）改修工事に伴う発掘調査」『県埋文報』52 百間川当麻遺跡

川入遺跡 岡山市川入 寺院？／水駅／郡津
團足硯 大谷猛 「川入遺跡」「山陽新幹線建設に伴う調査II（岡山以西）」『県埋文報』2 大道西I調査区 県教委刊

賞田庵寺 岡山市賞田 寺院
獸脚硯？ 賞田庵寺発掘調査団 「賞田庵寺発掘調査報告」 1971

幡多庵寺 岡山市赤田 寺院
團足硯、転用硯 岡山市教委 「幡多庵寺発掘調査報告」 1975

雄町遺跡 岡山市雄町 遺物包含地 備前国府域内
團足硯、風字硯、転用硯 県教委 「雄町遺跡」「山陽新幹線建設に伴う調査」『県埋文報』1 1972 第2調査区
團足硯、風字硯、転用硯 正岡睦夫 「雄町遺跡出土の硯と歴史時代の須恵器について」『県埋文報』7 県教委刊 1977

山上遺跡群* 岡山市一宮 寺院／遺物散布地 * 別称 神力寺庵寺
長方硯 永仁2年銘 五島美術館 「日本の陶硯」 1978
長方硯 永仁2年銘 植崎彰一 「日本古代の陶硯—くに分類について—」『考古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊 1982

津高北庵寺 岡山市津高 寺院
團足硯 未報告 板倉コレクション

寒田 5号窯址 團足硯	倉敷市玉島陶字寒田 県教委	「寒田 5号窯址の調査」「黒土窯址・寒田窯址」「広域宮 1979 農團地農道整備事業(備南地区)に伴う発掘調査」 『県埋文報』31	窯
上東遺跡 風字硯	倉敷市上東 県教委	「上東遺跡」「川入・上東遺跡」「県埋文報」16 溝出土	溝
矢部遺跡 團足硯	倉敷市矢部 県教委	「矢部遺跡の調査」「県埋藏文化財報告」13	官衙?
美作國府 圓足硯, 踏脚硯, 風字硯, 転用硯	津山市總社 岡田 博	「美作國府遺跡の調査」「県埋藏文化財報告」2 県教 委刊	美作國府
圓足硯, 踏脚硯, 風字硯, 転用硯	県教委	「美作國府跡」「中國縦貫自動車道建設に伴う発掘調査」1974 3『県埋文報』6	
圓足硯, 踏脚硯, 風字硯, 猫面硯	五島美術館	「日本の陶硯」	1978
猿面硯 猿面硯	橋崎彰一 橋崎彰一	「猿面硯について」「MUSEUM」341 東京国立博刊 「日本古代の陶硯ーとくに分類についてー」「考古学論 1982 考 小林行雄博士古稀記念論文集」平凡社刊	1979 1982
天神原遺跡 圓面硯	津山市河辺 県教委	「天神原遺跡」「中國縦貫自動車道建設に伴う発掘調査」1975 4『県埋文報』7	遺物包含地
高橋谷遺跡 圓面硯, 円頭風 字硯	津山市山北 五島美術館	「日本の陶硯」	遺物包含地 美作國府に隣接 1978
美作國分寺古墳 團足硯	津山市河辺~國分寺 内藤政恒	寺院/古墳 *古墳出土の確証なし 『本邦古硯考』 養徳社刊	1944
團足硯	奈 良 博	『天平の地宝』 朝日新聞社刊	1961
円面硯	津山市河辺 記念物課	未詳 『昭和48年度埋文認定報告一覧』 文化庁刊	
吉岡庵寺	赤磐郡瀬戸町塩納	寺院	

圓足硯？ 県教委「吉岡庵寺」『県埋文報』49 1982

陣場山遺跡群
坂折地点 赤磐郡瀬戸町江尻 集落
圓足硯 未報告 県教委教示

門前池遺跡 赤磐郡山陽町下市～熊崎 備前国赤坂郡衙？
圓足硯？ 県教委「第2次調査第3地点の調査」『門前池遺跡（山陽住宅）1975
團地造成に伴う発掘調査』『県埋文報』9

邑久古窯址群
1・2号窯 色久郡牛窓町長浜字寒風 窯
圓足硯 五島美術館「日本の陶硯」 別称 寒風遺跡 1978

邑久郡邑久町
鳥形硯 五島美術館「日本の陶硯」 1978
鳥形硯 桥崎彰一「日本古代の陶硯一とくに分類について」『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊 1982

門田貝塚 色久郡邑久町尾根 官衙？
圓足硯、転用硯 県教委「門田貝塚」『県埋文報』55 1983

前池奥の窯址 都窪郡山手村大字宿東の池窯 窯
圓足硯 時実和一「大泊の窯跡」5 個人出版 1946

毎戸遺跡 小田郡矢掛町浅海字毎戸 駅家？
圓足硯、風字硯 県教委「毎戸遺跡の調査」『国鉄井原線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告』『県埋文報』15

小殿遺跡 上房郡北房町大字上水田小殿 備中國英賀郡衙
圓足硯 県教委「小殿（英賀郡衙推定地）・英賀庵寺」『県埋文報』38 1980

谷尻遺跡 上房郡北房町大字上水田谷尻 集落 英賀庵寺関連遺跡
圓面硯 県教委「谷尻遺跡」『中国縱貫自動車道建設に伴う発掘調査』6『県埋文報』11 1976

植木遺跡 長方硯	上房郡北房町大字下告部字植木小字古城 戦国武将の居館 県教委 「植木遺跡」「中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査」 1976 6『県埋文報』11
西江遺跡 圓足硯	阿哲郡哲西町大字上神代字西江 集落 県教委 「西江遺跡」「中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査」 1977 10『県埋文報』20 実政調査区
下市瀬遺跡 転用硯	真庭郡落合町下市瀬 寺院／官衛／地方豪族の館 県教委 「下市瀬遺跡」「中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査」 1974 1『県埋文報』3 B調査区
転用硯	五島美術館 『日本の陶硯』 1978
都遺跡 円面硯	真庭郡落合町大字鹿田字郡 遺物散布地 町教委 『中山遺跡』 遺跡地名表 1978
下河内遺跡 転用硯	真庭郡落合町大字西原 遺物散布地 県教委 「下河内遺跡」「中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査」 1975 5『県埋文報』8
平遺跡 圓足硯、蹄脚硯、平 円頭？風字硯、長 方硯、転用硯	勝田郡勝央町平 美作国勝田郡衙 田中満雄 「平遺跡」「中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査」 5 1975 『県埋文報』8 県教委刊
圓足硯、蹄脚硯、 風字硯、蹄脚硯、 円形？硯	五島美術館 『日本の陶硯』 1978
長方硯	橋崎彰一 「日本古代の陶硯—とくに分類について—」『考古学論考』 小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊 1982
勝間田遺跡 圓足硯	勝田郡勝央町勝間田川西 美作国勝田郡衙 橋本惣司 「勝間田遺跡緊急発掘調査概要」「県埋蔵文化財報告」 1974 4 県教委刊
圓足硯	五島美術館 『日本の陶硯』 1978
陶？硯	勝田郡勝央町福音 未詳 記念物課 『昭和48年度埋文認定報告一覧』 文化庁刊

高本遺跡	英田郡作東町江見字高本	美作国英田郡衙／郷倉
圓足硯	県教委 「高本遺跡 中国縦貫自動車道建設に伴なう埋蔵文化財発掘調査」『県埋蔵文化財報告』4	1974
圓足硯	井上 弘 「高本遺跡」『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査』 5『県埋文報』8	1975
圓足硯	五島美術館 『日本の陶硯』	1978
大海庵寺	英田郡作東町山手	寺院
圓足硯	県教委 『大海庵寺緊急発掘調査報告書』『県埋文報』26	1978
福本天神の前散布地	英田郡英田町福本	官衙？
圓足硯	県教委 『県埋文報』13 英田町教委保管	1976
宮尾遺跡	久米郡久米町宮尾	美作国久米郡衙
圓足硯	橋本惣司 「宮尾遺跡の調査」『県埋蔵文化財報告』2 県教委刊	1972
圓足硯、猿面硯、転用硯	県教委 「宮尾遺跡」『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査』 2『県埋文報』4	1974
円面硯	橋本惣司 「宮尾遺跡」『日本考古学年報』27 1974年版	1976
転用硯	五島美術館 『日本の陶硯』	1978
猿面硯	柄崎彰一 「猿面硯について」『MUSEUM』341 東京国立博物館刊	1979
久米庵寺	久米郡久米町宮尾廻日	寺院
圓足硯	県教委 『久米庵寺』『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査』 2『県埋文報』4	1974
圓足硯	県教委 『久米庵寺（補遺編）』『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査』『県埋文報』24	1978
圓足硯	五島美術館 『日本の陶硯』	1978
法事坊遺跡	久米郡久米町南方中	寺院関係？
圓足硯	久米開発事業「法事坊遺跡」『稼山遺跡群』（集落遺跡編）『久米開発事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告』1	1979
領家遺跡	久米郡久米町領家	集落
圓足硯	栗野克己 「領家遺跡」『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査』 5『県埋文報』8	1975

広 島 県

草戸千軒町遺跡 カドウチヒンチョウジ	福山市草戸町 福原芳秀 長方硯 長方硯 長方硯	「草戸千軒町遺跡出土の硯」『草戸千軒』39(4-5) 1976 「草戸千軒町遺跡出土の硯Ⅱ」『草戸千軒』62 1978 「草戸千軒町遺跡出土の硯Ⅲ」『草戸千軒』80 1980	常福寺門前の市場町／港町
許山遺跡 カヨマツジ	三原市高坂町許山 向田裕始 園足硯	「三原市高坂町許山窯跡の出土遺物」『芸備』13 芸備友の会刊	窯
上山手廻寺 カミヤマハシメジ	三次市向江田町無量地 転用硯 園足硯、転用硯	「上山手廻寺発掘調査概報(1)」 「上山手廻寺発掘調査概報(3)」	寺院
寺町廻寺 チムカミジメジ	三次市向江田町寺町 三次市教委 中村芳昭 三次市教委	「備後寺町廻寺 推定三谷寺跡第2次発掘調査概報」 1981 「寺町廻寺跡」『年報 ひろしまの遺跡—昭和56年度に於ける広島県の発掘調査』 县埋文センター刊 「備後寺町廻寺 推定三谷寺跡第3次発掘調査概報」 1982	寺院
下本谷遺跡 シモホンヤジ	三次市西酒屋町善法寺 転用硯 転用硯 転用硯 転用硯	「下本谷遺跡 推定備後国三次郡衙跡の発掘調査報告」 1975 「下本谷遺跡発掘調査概報」 1980 『郷土史事典 広島県』 1981 「下本谷遺跡第3次発掘調査概報」 1982	備後国三次郡衙
牛乗遺跡 ウシノリジ	庄原市本村町牛乗 転用硯	「牛乗遺跡」「中国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財 発掘調査報告(1)」	集落
安芸国分尼寺跡 アキクニノニジ	東広島市西条町大字吉行 転用硯 転用硯	「安芸国分尼寺跡 第1次調査概報」 「安芸国分尼寺跡 伝承地にかかる第3次調査概報」	寺院
下岡田遺跡 シモオカタジ	安芸郡府中町城ヶ丘 園足硯	「安芸駅家／安芸国府／安芸郡衙」 『安芸郡府中町史 資料編』	安芸駅家／安芸国府／安芸郡衙

円面鏡	広島県『広島県史 考古編』	1979
円面鏡	松崎寿和『広島県の考古学』[郷土考古学叢書] 8	1981

御領遺跡	深安郡神辺町大字上御領～下御領	備後国府推定地
円面鏡	松下正司「神辺方八町〔推定備後国府跡〕の調査」[草戸千軒遺跡] 17 福山市教委刊	1974
円面鏡	福井万千「発掘調査ニュース 神辺御領遺跡」[草戸千軒遺跡] 32 県教委刊	1976
蹄脚鏡	県教委『神辺御領遺跡第1次発掘調査概報』	1976
円面鏡	神辺郷土史研究会「神辺の古代寺院跡」[神辺の歴史と文化] 7	1980

大宮遺跡	深安郡神辺町大字湯野	備後国府推定地／遺物包含地
圓足鏡	県教委『大宮遺跡第5次発掘調査概報』	1982
円面鏡	鶴田滋「大宮遺跡〔年報 ひろしまの遺跡—昭和56年度における広島県の発掘調査一〕」県埋文センター刊	1982
圓足鏡	県教委『大宮遺跡第5次発掘調査概報』	1982

山 口 県

木崎遺跡	山口市大字吉敷字木崎	集落
圓足鏡	県教委『朝田墳墓群』[付木崎遺跡]『県埋文報』32	1976

秋根遺跡	下関市大字秋根	集落／長門国農浦郡衙？
転用鏡	下関市教委『秋根遺跡』	1977

稗尻遺跡	下関市大字永田郷字塚原	窯
圓足鏡	五島美術館『日本の陶鏡』	1978

周防國府	防府市惣社町～国衙～多々良～警固町～勝間	周防国府
圓足鏡	防府市教委『周防の国衙』	1967
転用鏡	防府市教委『周防国衙—南限地域—の調査』	1976
円面鏡	防府市教委『周防国府跡 昭和51年度発掘調査概報』	1978
圓足鏡	五島美術館『日本の陶鏡』	1978
猿面鏡	周防国府跡調査会「地方官人の鏡？—猿面鏡の出土について」[『国府通信』3]	1979
圓足鏡	防府市教委『周防国府跡 昭和53年度発掘調査概報』[防府市文化財調査年報] II	1980
圓足鏡、無脚／獸脚鏡、猿面鏡	防府市教委『周防国府跡 昭和54年度発掘調査概報』[防府市文化財調査年報] III	1981

長門深川廃寺	長門市西深川字板持	寺院	別称 大津廃寺
圓足硯	県文化課 「大津廃寺 主要遺跡範囲確認調査」 県・市教委刊 1976		
圓足硯	県文化課 「長門深川廃寺」 県埋文報 34 県教委刊 1977		
圓足硯	五島美術館 「日本の陶硯」		1978

白田遺跡	玖珂郡玖珂町字白田 7023番地	遺物包含地	
圓足硯	県教委 「白田遺跡」 「白田・原畠・新畠遺跡」 県埋文報 21		1973

原畠遺跡*	玖珂郡周東町大字高森字原畠	集落	別称 相津道路
圓足硯	県教委 「原畠(相津)遺跡」 「白田・原畠・新畠遺跡」 県埋文 1974 報 21		

徳島県

入田瓦窯跡	徳島市入田町内の御田 309番地	窯	
円面硯	県教委 「徳島県遺跡目録」 県文報 7		1963
圓足硯	県博建設記 「徳島市入田町入田瓦窯跡調査概報」 徳島県那賀郡古 念学術奨励 基金運用委 呂若彦遺跡調査概報 昭和44年度」		1970
圓足硯	県博物館 「古代の阿波」		1976

高川原遺跡	名西郡石井町高川原字加茂野～桜間	阿波國名西郡衙	
圓足硯	県博物館 「古代の阿波」		1976
硯	松永佳美 近藤 賢 版 日考協刊	「徳島県高川原遺跡」 「日本考古学年報」 32 1979年度 1982	

立光寺跡	美馬郡美馬町字銀杏木 69	寺院	
圓面硯	美馬町教委 「立光寺跡の発掘調査」 県文報 11		1968

香川県

讃岐国府	坂出市府中町本村	讃岐国府	
圓足硯	県教委 「讃岐国府跡 國庫補助による国府跡確認調査概要」 1982		
圓面硯	四国新聞社 「坂出讃岐国府の全調査終了」 「四国新聞」		1982

打越窯跡	坂出市府中町打越	窯	
圓面硯	県教委 「香川県埋蔵文化財調査年報」 昭和57年度		1983

羽佐島遺跡 長方鏡	坂出市与島町 未報告	遺物包含層 調査者教示
四国学院大学構内遺跡 圓足鏡	善通寺市上吉田町 松本豊胤	遺物散布地 「四国学院大学構内遺跡」日本考古学年報 19 1978
白鳥廃寺跡 円面鏡	大川郡白鳥町湊 県 教 委	寺院 『香川県埋蔵文化財調査年報』昭和57年度 1983
西村遺跡 二面平頭風字鏡, 二面風字鏡, 長 方鏡	綾歌郡綾南町陶 県 教 委	集落 『西村遺跡』(国道32号綾南バイパス建設工事に伴な う埋蔵文化財発掘調査)
陶邑窯 明神谷灰原 圓足鏡	綾歌郡綾南町内間 790番地 県 教 委	窯 『香川県陶邑古窯跡群調査報告』 1968
田村神社東灰原 風字鏡	綾歌郡綾南町内間 821番地 県 教 委	窯 『香川県陶邑古窯跡群調査報告』 1968
大水上神社境内窯跡 長方鏡	三豊郡高瀬町大字羽方 県史名天調 査会	窯 『三豊郡二宮村大水上神社境内窯跡』(史跡名勝天然記 念物調査報告) 3
愛媛県		
北久米遺跡 圓足鏡	松山市北久米町 松山市史料 集編集委	集落 『松山市史料集 第1巻 考古編』 1980
圓足鏡	県史編纂委	『愛媛県史 原始・古代』 1982
久米窪田Ⅱ遺跡 圓足鏡 円面鏡	松山市久米窪田町 県 教 委 阪本安光	伊予国久米郡衛 『久米窪田遺跡』(一般国道11号松山東道路関係遺跡埋 蔵文化財調査報告書 II)『県埋文報』5 『考古ニュース 日本最古のパンコムギ栽培地』(考古 学ジャーナル) 203 ニュー・サイエンス社刊 1982

平井遺跡 松山市平井4丁目503番1号 窯跡近くの遺物廃棄場所?
圓足硯、低圓足
硯
県埋文セン 「一般国道11号松山東道路関係遺跡埋蔵文化財調査報 1982
ターナー 告書IV」

カメ谷窯跡 新居浜市船木 窯
獸脚硯 県史編纂委 「愛媛県史 原始・古代I」 1982

伽藍窯跡 温泉郡重信町大字下林 窯
無脚硯 重信町 「重信町誌」 1975
無脚硯 県史編纂委 「愛媛県史 原始・古代I」 1982

高知県

土佐國府 南国市比江 土佐國府
圓足硯、風字硯、
転用硯 県教委 「土佐國衙跡発掘調査報告書 I 神ノ木戸・クゲ・国 1980
厅地区の調査」
圓足硯、風字硯、 宅間一之 「高知県における発掘調査の成果 昭和54・55年度を 1981
転用硯 中心として『海南史学』19 高知海南史学会刊
圓足硯 県教委 「土佐國衙跡発掘調査報告書 3 府中地区の調査」 1982
圓足硯、風字硯、 宅間一之 「日本考古学年報」32 1979年版 日本考古学協会刊 1982
転用硯

田村遺跡群 南国市田村 集落 中世田村域関係
長方硯 宅間一之 「高知県における発掘調査の成果 昭和54・55年度を 1981
中心として『海南史学』19 高知海南史学会刊

福岡県

御祖神社窯跡 北九州市小倉南区大字朽網 窯
円面硯 小田富士雄 「福岡県戸櫛穴古墳出土の円面硯」考古学雑誌 48-1 1962
円面硯 小田富士雄 「九州発見古窯出土遺跡地名表」塚ノ谷古窯跡群一八 1969
圓足硯 北九州市埋 文調査会 「豊前地方の須恵器窯跡 御祖窯跡」天觀寺山窯跡群 1977

長野遺跡 北九州市小倉南区大字長野 官衙?
風字硯、転用硯 小方泰宏 「福岡・長野遺跡」木簡研究 4 木簡学会刊 1982

勝円B遺跡 転用硯	北九州市小倉南区大字曾根 市教委 ¹²	集落 「勝円B遺跡」『北九州市文報』38	1980
三宅庵寺 転用硯	福岡市南区三宅字コクフ 福岡市教委	寺院 『福岡市南区三宅庵寺 発掘調査報告書』『福岡市埋文報』50	1979
湯納遺跡 圓足硯、転用硯	福岡市西区大字拾六町 県教委	莊家? 『今宿バイパス関係埋蔵文化財調査報告4 福岡市西区大字拾六町所在湯納遺跡の調査』	1976
圓足硯	県教委	『湯納遺跡』『今宿バイパス関係埋蔵文化財調査報告5 1977 福岡市西区・糸島郡前原町所在の遺跡の調査』	1977
西ノ原遺跡 円面硯	久留米市荒木町 小田富士雄	集落 『福岡県瀬戸横穴古墳出土の円面硯』『考古学雑誌』48-1 1962	1962
獸脚硯	鏡山猛	『筑後荒木出土の多脚円面硯の一例』『九州考古学』16 1962	
獸脚硯	五島美術館	『日本の陶硯』	1978
高良神社付近 猿面硯	久留米市御井町高良山 久留米市教委	未詳 『筑後地方陶硯出土土地名表』『筑後國府跡 昭和51・52 1979・53年度発掘調査概報』『久留米市文報』20	
杉ノ城遺跡 風字硯、二面風字硯 土師質	久留米市御井町高良山 五島美術館	寺院 山坊 『日本の陶硯』	1978
風字硯、二面風字硯	久留米市教委	『筑後地方陶硯出土土地名表』『筑後國府跡 昭和51・52 1978・53年度発掘調査概報』『久留米市文報』20	
筑後國府 円面硯	久留米市合川町～御井町 小田富士雄	筑後國府 『福岡県瀬戸横穴古墳出土の円面硯』『考古学雑誌』48-1 1962	1962
円面硯	小田富士雄	『九州発見古硯出土遺跡地名表』『塚ノ谷古窯跡群一八 女古窯跡群調査報告一』『八女市教委刊』	1969
円面硯 風字硯	市教委	『筑後國府』『久留米市文報』12	1976
圓足硯、双脚円形硯	古賀寿	『久保野遺跡』『日本考古学年報』29 1976年版	1978
圓足硯、平頭風字硯、転用硯	五島美術館 久留米市教委	『日本の陶硯』 『第12次調査』『第13次調査』『第24次調査』『第25次調査』『筑後國府跡 昭和51・52・53年度発掘調査概報』『久留米市文報』20	1978

風字窓	久留米市史 編纂委員会	『目で見る久留米の歴史』	1979
圓足窓、風字窓	久留米市教育 委員会	「第31次調査」「第33次調査」「筑後國府跡 昭和54年度 発掘調査概報」『久留米市文報』23	1980
転用窓、窓	久留米市教育 委員会	「筑後國府跡 昭和55年度発掘調査概報」『久留米市文報』26	1981
窓	久留米市教育 委員会	「第50次調査」「筑後國府跡・国分寺跡 昭和56年度発掘調査概報」『久留米市文報』33	1982
窓	松村一良	『福岡県筑後國衛』『日本考古学年報』32 1979年版	1982

下見遺跡	久留米市東合川町字下見	集落／筑後國府	
圓足窓?	久留米市教育 委員会	「下見遺跡の調査(A~F地点)」「東部土地区画整理事業関係埋文化財調査報告書」『久留米市文報』29	1981

塚ノ谷窯跡群	八女市大字本	窯	
圓足窓	八女市教委	『塚ノ谷窯跡群一八女古窯跡群調査報告』1・2 号窯	1969
圓足窓	五島美術館	『日本の陶窓』 1号窯	1978

四郎丸窯跡	豊前市大字四郎丸	窯	
圓足窓	北九州市埋 文調査会	「豊前地方の須恵器窯跡 四郎丸窯跡」「天觀寺山窯跡 群」	1977

中間中学校横穴 三脚円形窓	中間市大字垣生字高坪 490	古墳 别称 濱戸横穴古墳	
	小田富士雄	「福岡県瀬戸横穴古墳出土の円面鏡」『考古学雑誌』48-1 日本考古学会刊	1962
三脚円形窓	五島美術館	『日本の陶窓』	1978
三脚円形窓	小田富士雄 ²¹	『中間市史』上巻	1978
三脚円形窓	柄崎彰一	「日本古代の陶窓—とくに分類について—」『考古学論考』小林行雄博士古稀記念論文集 平凡社刊	1982

小郡遺跡	小郡市小郡字向葉地	筑後國御原郡衙	
圓足窓	県教委	『福岡県三井郡小郡遺跡発掘調査概報 1967夏一秋』『県文報』39	1968

浦ノ原窯跡 提瓶形窓	春日市大字下白水浦ノ原	窯	
	春日市教委	『浦ノ原窯跡群』『春日市文報』11 龜頭形の把手	1981

春日御供田区画整地事業地内遺跡第3地点 獸脚窓 図11	春日市大字春日字徳府	集落	
	県教委	『春日御供田区画整理事業地内埋文化財調査報告』『県文報』56	1980

太宰府跡	太宰府市大字般世音寺～大字国分～大字通古賀～大字太宰府	太宰府
平頭風字硯	内藤政恒 『本邦古硯考』 都府楼跡 養德社刊	1944
円面硯	小田富士雄 『九州発見古硯出土遺跡地名表』 塚谷古窯跡群一八 1969 女古窯跡群調査報告一～』 八女市教委刊	
円面硯	県教委 『太宰府史跡 第5次発掘調査概要』	1970
團足硯、獸脚硯、転用硯	県教委 『太宰府史跡 昭和45年度発掘調査の概要』 『県文報』 1971 47 第4・5・7次、般世音寺を含む	
團足硯、転用硯	九歴資料館 『太宰府史跡 昭和48年度発掘調査概報』 第26次 1974	
転用硯 瓦	九歴資料館 『太宰府史跡 昭和50年度発掘調査概報』 第37次 1976 学校院跡	
杯皿形硯 図13	九歴資料館 『第41次調査』 『太宰府史跡 昭和51年度発掘調査概報』 1977	
転用硯	九歴資料館 『第45次調査』 『太宰府史跡 昭和52年度発掘調査概報』 1978 般世音寺東面築地跡推定地	
團足硯、獸脚硯、転用硯	五島美術館 『日本の陶硯』 都府楼跡	1978
團足硯、転用硯	九歴資料館 『第54次調査』 『第59次調査』 『条坊の調査（八条七・八 1979 坊）』 『太宰府史跡 昭和53年度発掘調査概報』	
團足硯、風字硯、転用硯	九歴資料館 『第60次調査』 『第65-2次調査』 『太宰府史跡 昭和54 1980 年度発掘調査概報』	
團足硯、転用硯	九歴資料館 『第73次調査』 『太宰府史跡 昭和55年度発掘調査概報』 1981	
團足硯、風字硯、二面平頭風字硯、長方硯、猿面硯、転用硯	九歴資料館 『第70次調査』 『第76次調査』 『太宰府史跡 昭和56年度 1982 発掘調査概報』	
圓足硯	太宰府町教委 『太宰府条坊跡 般世音寺土地区画整理に伴う発掘 調査（1）』 『太宰府町の文化財』 5 七条七坊	1982
円面硯	柄崎彰一 『日本古代の陶硯一とくに分類について』 『考古古学論考 小林行雄博士古稀記念論文集』 平凡社刊	1982

水城跡	太宰府市大字水城	水城
蹄脚硯	奈良博 『天平の地宝』 朝日新聞社刊	1961

般若寺跡	太宰府市大字南字般若寺	寺院
團足硯	九歴資料館 『般若寺跡 太宰府史跡 昭和54年度発掘調査概報別冊』 1980 冊』	

權寺	太宰府市太宰府	寺院 住居跡出土
風字硯	小田富士雄 『福岡県瀬戸横穴古墳出土の円面硯』 『考古学雑誌』 48-1 1962 日本考古学会刊	
風字硯	小田富士雄 『九州発見古硯出土遺跡地名表』 塚谷古窯跡群一八 1969 女古窯跡群調査報告一～』 八女市教委刊	

大野城跡	糟屋郡宇美町大字四天王寺～ハツ波～大石垣～茶臼山	大野城
転用硯 瓦	県教委 『特別史跡 大野城跡II 史跡環境整備に伴う発掘調査概報』	1977

転用窯 瓦 五島美術館 『日本の陶窯』 1978

木山廃寺
園足窯 京都府岸川町大字木山 591番地ほか 寺院
岸川町教委 『木山廃寺』 1975

幸木遺跡
園足窯 京都府豊津町大字国作字幸木 豊前国衙官人の居宅?
豊津町教委 『幸木遺跡 唐・五代陶磁器出土遺跡発掘調査報告』 1976
円面窯 松岡 史 『幸木遺跡』『日本考古学年報』29 1976年度版 1978

佐賀県

藤附B遺跡
園足窯? 佐賀市久保泉町大字川久保字藤附 古墳関連?
県教委 『藤附B遺跡』『大門西遺跡』『九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書』1『県文報』51

肥前國府跡
園足窯 佐賀郡大和町大字久池井字五本松 肥前國府
県教委 『肥前國府跡II 第四~第六次発掘調査報告書』『県文報』58

肥前國分寺跡
長方窯 佐賀郡大和町大字尼寺字真島 寺院
大和町教委 『肥前國分寺跡』『大和町文報』1 1976

西山遺跡
長方窯 佐賀郡大和町大字川上字西山 寺院
県教委 『西山遺跡』『県文報』28 1974

野田五本松遺跡
円面窯 神崎郡神崎町大字竹字五本松 未詳
県博物館 『地下の遺宝』 1979

大黒町遺跡
円面窯 蕨津郡塙田町大字五町田字大黒町 官衙?
未報告 県教委教示

長崎県

出土例なし

熊本県

熊本高校遺跡	熊本市新大江1丁目	集落？ 住居跡
圓足硯	三島 格 「肥後の須恵器資料（一）」『熊本史学』21・22 熊本 1961 史学会刊	
圓足硯	小田富士雄 「福岡県瀬戸横穴古墳出土の円面硯」『考古学雑誌』 1962 48-1 日本考古学会刊	
興善寺志水遺跡	八代市興善寺町志水	集落？ 住居跡
圓足硯	県教委 「興善寺清水遺跡」「興善寺Ⅱ—熊本県八代市興善寺町 1980 所在興善寺四郎丸・興善寺志水遺跡の調査」『県文 報』45	
池尻遺跡	八代市妙見町宮地池尻	遺物散布地
円面硯	県教委 「熊本県埋蔵文化財包蔵地一覧表 昭和51年度」	1977
堂符山下遺跡	八代市妙見町	未詳
圓足硯	三島 格 「肥後の須恵器資料（二）」『熊本史学』25 熊本史学 1962 会刊	
西片町遺跡	八代市西片町沖	遺物散布地
圓足硯	三島 格 「肥後の須恵器資料（一）」『熊本史学』21・22 熊本 1961 史学会刊	
圓足硯	小田富士雄 「福岡県瀬戸横穴古墳出土の円面硯」『考古学雑誌』 1962 48-1 日本考古学会刊	
差出窯跡	差尾市府本字土井内	窯
圓足硯	内藤政恒 「調度 瓦」『新版考古学講座』7 有史文化 下 1970	
圓足硯	坂本経亮 「小袋山麓古窯跡群調査報告」「肥後上代文化の研究」 1979 肥後上代文化研究所編刊	
圓足硯	県教委 「差尾窯跡群洗出窯跡」「生産遺跡基本調査報告書Ⅱ— 1980 須恵器窯跡・瓦窯跡・陶磁器窯跡」『県文報』48	
圓足硯	県教委 「興善寺志水遺跡」「興善寺Ⅱ」『県文報』45 円面硯 1980 出土遺跡一覧表	
大別当窯跡	差尾市樟字大別当	窯
二面円頭風字硯	坂本経亮 「小袋山麓古窯址群調査報告」A窯 坂本経亮刊 1950	
二面円頭風字硯	三島 格 「肥後の須恵器資料（一）」『熊本史学』21・22 A窯 1961 熊本史学会刊	
二面円頭風字硯	五島美術館 『日本の陶硯』 A窯 1978	
二面風字硯	坂本経亮 「小袋山麓古窯址群調査報告」「肥後上代文化の研究」 1979 肥後上代文化研究所・肥後考古学会刊	

二面円頭風字硯 県教委 「荒尾窯跡群大別当窯跡」「生産遺跡基本調査報告書II 1980
—須恵器窯跡・瓦窯跡・陶磁器窯跡—」[県文報]48

府本古窯遺跡 荒尾市府本字古畠 窯？
二面風字硯？ 県教委 「須恵器生産をめぐる諸問題4 陶硯と穿孔須恵器」 1980
「生産遺跡基本調査報告書II 一須恵器窯跡・瓦窯跡・
陶磁器窯跡—」[県文報]48

益城國府推定地 下益城郡城南町大字陣内舞の原 肥後國府
圓足硯 松本雅明 「古代」[城南町史] 城南町史編纂会刊 1965
陶硯 城南町 「塚原古墳群発掘調査報告書 昭和53年度」 遺跡地名表 1979

舞ノ原台地南縁 下益城郡城南町 集落？ 住居跡
陶硯 県教委 「沈目」[県文報]13

上の原遺跡 下益城郡城南町上の原 集落
圓足硯 県教委 「興善寺志水」「興善寺」 II [県文報]45 円面硯出土 1980
道跡一覧表

駄の原遺跡 鹿本郡鹿央町駄の原 集落？ 住居跡
圓面硯 県教委 「興善寺志水道跡」「興善寺」 II [県文報]45 1980
圓足硯 県教委 「須恵器生産をめぐる諸問題4 陶硯と穿孔須恵器」 1980
「生産遺跡基本調査報告書II 一須恵器窯跡・瓦窯跡・
陶磁器窯跡—」[県文報]48

住吉神社境内遺跡 菊池郡酒水町大字住吉字北住吉 集落？／肥後國合志郡衙？
圓足硯 三島格 「肥後の須恵器資料（一）」[熊本史学]21・22 熊本 1961
史学会刊
圓足硯 小田富士雄 「福岡県瀬戸横穴古墳出土の円面硯」[考古学雑誌] 1962
48-1 日本考古学会刊
圓足硯 五島美術館 「日本の陶硯」 1978

小岱山古窯址群 荒尾市府本 348 窯
風字硯 三脚 小田富士雄 「福岡県瀬戸横穴古墳出土の円面硯」[考古学雑誌] 1962
48-1 日本考古学会刊
風字硯 小田富士雄 「九州発見古硯出土遺跡地名表」[塚ノ谷窯跡群一八女 古窯跡群調査報告I-1] 八女市教委刊 1969
圓足硯 五島美術館 「日本の陶硯」 1978

土穴窯遺跡	八代郡竜北町土穴窯	未詳
圓足硯	三島 格 「肥後の須恵器資料(二)」『熊本史学』25 熊本史学 1963 会刊	

下り山窯跡	球磨郡錦町大字一武字下り山	窯
圓足硯	渋谷 敦 ¹² 「下り山須恵器窯跡発掘調査報告」 县立球磨工業高 1967 校郷土研究部昭和41年度研究集録	
圓足硯	小田富士雄 「九州発見古硯出土遺跡地名表」『塙ノ谷窯跡群一八女 1969 古窯跡群調査報告Ⅰ-』 八女市教委	
圓足硯	県 教 委 「球磨窯跡群下り山窯跡」『生産遺跡基本調査報告書Ⅱ 1980 -須恵器窯跡・瓦窯跡・陶磁器窯跡』『県文報』48	

大分県

豊後國分寺跡	大分市大字国分	寺院
転用硯	大分市教委 「豊後國分寺跡」	1979

地蔵原遺跡	大分市大字小池原	官衙 ?
圓足硯	『大分合同新聞』82年11月14日	1982

凶首塚周辺遺跡	宇佐市大字北宇佐	未詳
圓足硯	未報告 県教委教示	

御檻遺跡	宇佐市大字北宇佐字大道端	遺物散布地
圓足硯	未報告 小田富士雄氏教示	

宇佐市周辺		未詳
圓足硯	未報告 宇佐風土記の丘資料館蔵	

宮崎県

出土例なし

鹿児島県

豊野窯跡 鹿児島市冷水町346番地49号 窯 別称 冷水窯跡
 長方硯 鉄軸 県共済会南 『豊野(冷水)窯址一薩摩燒古窯一』(南風病院女子寮 1978
 風病院 建設に伴なう埋蔵文化財発掘調査報告書)

薩摩国府 川内市御陵下町～国分寺町 薩摩国府
 風字硯 県教委 『薩摩国府跡・国分寺跡』 西原地区 1975
 風字硯 五島美術館 『日本の陶硯』 1978

日置都吹上町永吉 未詳
 風字硯 土師質 五島美術館 『日本の陶硯』 1978

波見遺跡 肝属郡高山町荒瀬・西山の上 地下式横穴 別称 荒瀬遺跡
 風字硯 小田富士雄 『九州発見古硯出土遺跡地名表』(塚ノ谷窯跡群一八女 1969
 古窯跡群調査報告書一) 八女市教委刊
 平頭風字硯 五島美術館 『日本の陶硯』 1978

沖縄県

出土例なし

総 論

編 著 者	書 名	発行所	発行年
内藤政恒	「本邦古窯雑考」『考古学』10-6	東京考古学会	1939
内藤政恒	『本邦古窯考』	養徳社	1944
今里幾次	「播磨辻井廃寺址の古陶窯」『史迹と美術』18-6	史迹美術同友会	1948
内藤政恒	「関東・東北に於ける円面窯」『史迹と美術』23-8	史迹美術同友会	1953
柄崎彰一	「猿投山古窯出土の陶窯」『陶説』183	日本陶磁協会	1960
坂詰秀一	「陶窯を出土する古窯跡の性格」『古代文化』12-2 『歴史考古学研究』1 1969年ニューサイエンス社 所収	古代学協会	1964
内藤政恒	「須恵器利用の窯について」『考古学雑誌』50-1	日本考古学会	1964
内藤政恒	「窯の需要と二面窯に関する研究序説」『東京薬科大学一般教育研究紀要』1	東京薬科大学	1967
新井喜久夫	「文献上にあらわれた尾張陶器」『いちのみや考古』17 いちのみや考古学会	1969	
内藤政恒	「調度 窯」『新版考古学講座』7 有史文化 下 雄山閣	1970	
石井則孝	「陶窯について—その1—」『史館』創刊号 市川ジャーナル社	1973	
内藤政恒	「福島県の陶窯とその文化」『日本考古学・古代史論集』 吉川弘文館	1974	
石井則孝	「陶窯について—その2—」『史館』2 市川ジャーナル社	1974	
石井則孝	「陶窯について(3)」『史館』4 市川ジャーナル社	1974	
石井則孝	「陶窯について—その5—」『史館』6 市川ジャーナル社	1976	
五島美術館	『日本の陶窯』 五島美術館	1978	
柄崎彰一	「猿面窯について」『MUSEUM』341 東京国立博物館	1979	
柄崎彰一	「日本考古学会第10回例会講演要旨 古代の陶窯について」『考古学雑誌』65-3 日本考古学会	1979	
玉口時雄	「転用窯考」『古代探叢 滝口宏先生古稀記念考古学論集』 早大出版会	1980	
石井則孝	「日本古代文房具史の一一面—陶窯について—」『古代探叢 滝口宏先生古稀記念考古学論集』 早大出版会	1980	
植村和堂	「和窯と和風」	1980	
柄崎彰一	「日本古代の陶窯—とくに分類について—」『考古学論考』 平凡社	1981	
	小林行雄博士古稀記念論文集		

報告書寄贈のお願い

年々生み出される埋蔵文化財関係の情報は膨大な量に達し、すべての情報に接することは誠に困難な事態となっております。特に発掘報告書や学会誌・同人誌等の刊行数は増加の一途をたどっており、各人では入手し難いところがあります。

当埋蔵文化財センターでは、毎年、埋蔵文化財関係の情報を集め、その結果を全国の関係者にお知らせすべく努力し、その一環として『埋蔵文化財ニュース』を刊行してきました。本号には全国各地で出土した陶窯に関する文献目録を掲載することになりました。しかし、この目録に収録した文献においても、研究所に所蔵しないものが相当数あります。

当センターでは、こうした文献をはじめ、各地で刊行された告書等をすべての関係者に活用いただけるよう蒐集しております。貴県市町村・学会・研究会におきましても、当センターの業務を御理解のうえ、報告書等出版のおりは、是非とも寄贈下さるようお願い致します。

表1 陶窯出土遺跡の種類別内訳

数字は遺跡数

遺跡種類 府県名	宮 官 衙 ？	城 櫓 ？	寺 院 ？	集 落 ？	墳 墓 ？	墳 墓 ？	散 布 地 ？	その 他 ？	未 詳	遺 跡 総 数	転 用 出 現 土
青森				3						3 (3)	
岩手	1 (1)	3		2 (1)		2				7 (1)	
宮城	7 (4)	7 (4)	2	10 (2)	1	10		1 (1)	1	34 (1)	
秋田	3 (3)	2 (2)		5		2				10 (3)	
山形	5 (2)			4 (1)		5		1 (1)		14 (4)	
福島	8 (1)			5	14 (3)	1 (1)	4		1	32 (3)	
茨城	2			3 (1)	6 (1)		3	1		15	
栃木	3			6		3				12 (3)	
群馬	1 (1)			2 (1)	8 (1)		2	1	1 (1)	13 (3)	
埼玉	2 (2)			1	11 (1)		8		1	22 (6)	
千葉	2 (1)			1	20 (1)		1			23 (14)	
東京	1			1	10 (2)				2 (2)	11 (4)	
神奈川	2			2 (1)	4			1		9 (4)	
新潟	3 (3)	1 (1)	1 (1)	8 (3)		6	3 (1)	1 (1)		18 (4)	
富山	1 (1)			1	6 (2)		6	5 (1)	3 (1)	20 (7)	
石川	3 (2)			3 (2)	5 (3)	1	7	1	4 (3)	1 20 (1)	
福井				1						1 2	
山梨				1						1	
長野	5 (4)			2 (1)	11 (5)		3	2	2 (2)	19 (1)	
岐阜	1			6 (3)	10 (3)		5	1		2 23	
静岡	7 (3)			3 (1)	1	1	3		1 (1)	14 (2)	
愛知	1			3 (1)			50	8	1 (1)	62	
三重	4 (2)			1	16 (4)		3	2			24 (1)
滋賀	12 (8)			4 (1)	10 (9)		1	2 (1)	2 (1)	1 20 (3)	
京都	29			7 (1)	3 (1)	2 (1)	12	3 (1)	1	54 (4)	
大阪	5 (2)			10 (2)	5 (3)		18	4 (2)	1 (1)		35
兵庫	7 (2)			3 (1)	8		17	10 (1)		4 46 (1)	
奈良	36 (2)			19	2 (2)	1			2 (1)	3 62 (4)	
和歌山	1			1	1				1 (1)	4	
鳥取	6 (1)			3 (1)	1 (1)					9 (2)	
島根	3 (2)			2 (2)		1	2		2 (1)	1 10 (1)	
岡山	15 (8)			12 (4)	6 (2)	1 (1)	4	6 (1)	1 (1)	2 40 (2)	
広島	4 (1)			3	2 (1)		1	1 (1)	1 (1)		10 (4)
山口	2 (1)			1	3 (1)		1	1			7 (1)
徳島	1			1			1				3
香川	1			1	1		4	2			9
愛媛	1				1		2		1		5
高知	1				1						2
福岡	5 (2)	2	5	5 (2)	1		4		1 (1)	1 23 (3)	
佐賀	2 (1)		2		1 (1)					1	6
長崎											
熊本	2 (1)				6 (5)		5	2			16
大分	1 (1)		1					1		2	5 (1)
宮崎											
鹿児島	1					1	1			1	4
総計	197 (62)	15 (7)	113 (24)	216 (60)	12 (4)	196	57 (9)	32 (21)	24	778 (91)	

註 3頁の凡例を参照

表2 陶窯出土遺跡の窯の形態別内訳

数字は遺跡数

窯の形態 府県名	円面窯					円形 窓	風字窯					形象窓	方形窓	複面窓	その他の詳 用窓			
	圓 足	低・無脚	跨脚	獸脚	複合四脚		円小面 窓	圓形 窓	平風 頭字	花風 頭字	円風 頭字	二風 頭字	風字 頭字 面字 窓計					
青森						2			1				6				3	
岩手	2																3	
宮城	20					23	1	1	6		2	2	16		2	1	6	
秋田	2	1					3	1				1	4	5			5	
山形	1	1					2			2	1	4	8				6	
福島	26					26			2			1	4	1			5	
茨城	12					14						1	1				3	
栃木	7					7							2			1	5	
群馬	2	2			1	5						2	6				6	
埼玉	9					9		1			2	2	8				7	
千葉	8					8	1					1	1	1			17	
東京	4	1				4	1	1			1	2	4			1	6	
神奈川	1					2						1	1			1	7	
新潟	9					9	2				2		5				6	
富山	10					10							2	1	1		9	
石川	10	1				15		1	1		1	1	4		1	1	4	
福井	1					1										1		
山梨									9	5							1	
長野	6	2	2	1	13			2		1	1	6					3	
岐阜	11	2				15			1			2	1	4	2	1		
静岡	4		2	1	5	1		2		2	3	4			2		8	
愛知	25	4	1		30		1					2	26	11	8	2	4	
三重	21	2	2			22	1	4				2				1	3	
滋賀	9		1	2		12					1	2				4	5	
京都	33	1	4	3	2	37	1	2	1		3	6	23	1	3	4	17	
大阪	21	1	7			31		1					2		1		3	
兵庫	13		2	3		35			2		1	8		3	1	1	9	
奈良	39	4	26			51	4	2			3	14	8		2	1	19	
和歌山	1					2						1	1				1	
鳥取	7	2	1			7						2					5	
島根	7		1		1	9						1					2	
岡山	27		3	1		32	1				1	7	1	3	3	1	8	
広島	4		1			5									1		5	
山口	6	1				6									1		2	
徳島	2					3												
香川	3					5			1		1	2		3				
愛媛	3	2	1	1		5												
高知	1				2	1						1		1			1	
福岡	11		1	3		15	2		2			2	5	1	2		7	
佐賀	2					4								2				
長崎																		
熊本	12					13						2	3			1	1	
大分	4					4												
宮崎																		
鹿児島												1		3		1		
総計	396	21	56	18	8	502	16	10	37	5	18	42	187	25	34	22	21	198

註 3頁の凡例を参照